2025.9.12
第17回副首都推進本部(大阪府市)会議

資料３(参考資料)

# Beyond EXPO 2025

## ～直近10年間と万博期間中の取組み～

## （参考資料編）

# 目　次

I.　直近10年間の主な取組み　・・・・・3

II.　万博を契機とした更なる飛躍　・・・・27

III. 大阪の取組みを踏まえた各種指標　・・・・44

IV. 今後のまちづくり・都市基盤の整備　・・・・68

# Ⅰ.　直近10年間の主な取組み

# Ⅰ. 直近10年間の主な取組み


## 1. 経 済

① 成長に向けた仕組みづくり ……4

② 成長産業拠点の形成 ……8

③ まちづくり･インフラ整備 ……12

## 2. 都 市

① 都市魅力の向上に向けた取組み ……19

## 3. 人 材

① 次世代への投資 ……22

② 国内外の人材の活躍 ……23

③ 安全･安心の確保 ……24

# 1－①．成長に向けた仕組みづくり＜府市機関の統合・民営化、独法化＞

経　済

## 大阪産業局

**【目　的】**

- 大阪において中小企業育成の強力な「エンジン役」をつくる
  ⇒**2019年4月:大阪産業振興機構と大阪市都市型産業振興ｾﾝﾀｰを統合**

**【実　績】** ※2020.4～2024年末(括弧は目標)

- 創業　：　999件(　650件)
- 国際ビジネス支援　：　9,105件(　7,900件)
- 事業承継診断　：42,367件(59,495件)

## 大阪信用保証協会

**【目　的】**

- 府市両協会の保有する経営資源を結集し、経営基盤を強化
  ⇒**2014年5月:大阪府中小企業信用保証協会と大阪市信用保証協会を統合**

**【実　績】**

- **保証承諾額は増加傾向**
  6,819億円(2013年度)、8,157億円(2018年度)、1兆135億円(2024年度)

## 地下鉄・バス

**【目　的】**

- サービス向上、効率的な事業経営による収支改善等のために民営化

**【実　績】**

- 可動式ホーム柵を全駅に設置(2025年度末予定)
- トイレのリニューアル(2025年度末で累計151か所予定)
- 駅ナカ事業の展開(天王寺、なんば、梅田、新大阪等)
- EVバス化の推進(2025年度までに313台導入予定)

## 大阪産業技術研究所

**【目　的】**

- 産業技術とものづくりを支える知と技術の支援拠点「ｽｰﾊﾟｰ公設試」をつくる
  ⇒**2017年4月、府立産業技術総合研究所と市立工業研究所を統合**

**【実　績】** ※ 2023年度実績(括弧は目標)

- 技術相談満足度　：97.6%(90%以上)
- 人材育成・育成人数　：758人(520人)
- 製品化成果事例件数　：38件(33件)

## 大阪公立大学

**【目　的】**

- 少子化の進展、大学間競争激化に伴い、国内・海外に対し大学の価値を高める
  ⇒**2019年4月:大阪府立大学と大阪市立大学の法人統合**
  **2022年4月:新大学開学（2025年9月:森之宮キャンパス開設予定）**

**【実　績】**

- 学部・学域の一般選抜志願者数(2025年度):14,157人
  外部資金獲得94.1億円(2022年度)、117億円(2023年度)、138億円(2024年度)

## 博物館・動物園

**【目　的】**

- 経営と運営の一元化による「都市のコアとしてのミュージアム」の実現
  ⇒2019年4月　地方独立行政法人大阪市博物館機構を設置

**【実　績】**

博物館:来場者数　モネ　連作の情景展(大阪中之島美術館 2024年)　452, 943人
　　日本国宝展(大阪市立美術館 2025年)　278, 865人
動物園:天王寺動物園大規模リニューアル(ペンギン＆アシカ、チンパンジー等)、ナイトZOO　等

# 1－①．成長に向けた仕組みづくり＜国機関の誘致＞



## PMDA※関西支部

※独立行政法人　医薬品・医療機器総合機構

（2013年、グランフロントに設置）
（2024年、中之島クロスに移転）

- 関西イノベーション国際戦略総合特区の要望として、京都府、大阪府、兵庫県、京都市、大阪市及び神戸市 より提案
- 医薬品、医療機器の承認申請等に関する相談業務等を実施

## AMED※

※国立研究開発法人　日本医療研究開発機構

（2015年、大阪市北区）

- 大学や公的研究機関の優れた研究成果から革新的新薬の創出を目指した実用化研究をオールジャパンで支援する日本初の創薬支援制度を中心的に担う機関

## INPIT※近畿統括本部

※独立行政法人　工業所有権情報・研修館

（2017年、グランフロントに設置）

- 専門家（知財戦略エキスパート）による“ビジネス・知財総合戦略”に関する専門的な支援等

## 医薬基盤・健康・栄養研究所

（2023年、国立健康・栄養研究所が健都に移転）

- バイオメディカル・サイエンスとヘルス・サイエンスの2つの専門性を持つ国立研究開発法人
- 従来より大阪に立地する医薬基盤研究所（茨木市）に加え、国立健康・栄養研究所を東京から誘致
- 国立健康・栄養研究所は健都において、地元自治体・企業などとも連携しながら、ヘルスケア分野のイノベーション創出を促進

## 国立循環器病研究センター

（2019年、健都に移転）

- 循環器病を対象とする国立高度専門医療研究センターとして、循環器病に関する診断・治療、調査・研究および専門医療従事者の研修・育成を実施
- 一つの建物に病院、研究所、オープンイノベーションセンターの3つの機関が入る、世界レベルの医療研究機関

## NITE（NLAB）

※独立行政法人　製品評価技術基盤機構

（2016年に咲洲に移転）

- 2016年、国際評価技術本部蓄電池評価センター（NLAB）において大型蓄電池システム試験評価施設が完成
- 2024年、NLAB先端技術評価実験棟（MIDDLEﾁｬﾝﾊﾞｰ）開所。電気自動車（EV）、電動バス・トラック等の大型EVについて、硫化物系全固体電池を搭載した状態で試験も可能な国内唯一の施設

# 1－①．成長に向けた仕組みづくり＜成長を促す税制度＞

経　済

## 金融系外国企業等に係る地方税の特例

（2023年度導入）

**【目　的】**

- **金融系外国企業等の集積促進及び国際競争力の強化**を通じて、府内の経済の活性化と府民生活の向上を目的
- **2025年度内に金融系外国企業等が大阪市に進出した場合、法人住民税・事業税が最大10年間ゼロ**となる**国内初**の制度を**府市一体で**導入

**【概　要】**

- 対象事業：資産運用業、フィンテック事業
- 対象法人：2023年11月1日以降に大阪市内に本支店を設置した法人（その他要件あり）
- 軽減期間：最大10年間（2年ごとに事業計画の延長が必要）

## 宿　泊　税

（2016年度導入）

**【目　的】**

- 大阪が世界有数の国際都市として発展していくことをめざし、**都市の魅力を高める**とともに、**観光の振興を図る**施策に要する費用に充てるため、**全国に先駆けて（全国で2番目）導入**

**【実　績】**　税収の活用例

- トラベルサービスセンターの運営
- Osaka free Wi-Fiの整備
- 大阪駅・梅田駅周辺の案内サインの整備支援
- 観光トイレの整備
- 宿泊施設のIT環境整備やｷｬｯｼｭﾚｽ決済機能の導入支援
- 大阪・光の饗宴
- 中之島GATEサウスピア整備

## 森林環境税

（2016年度導入）

**【目　的】**

- **自然災害から府民の生命財産を守るため「土石流・流木対策」**等を行うために必要となる財源確保のため、導入
- 2024年度からは、**森林部における山地保水力向上対策等**に充当
- あわせて、**自然公園内の管理道等の安全対策**や、**都市緑化を活用した猛暑対策**に充当

**【実　績】**　税収の活用例

- 危険渓流の流木対策
- 持続的な森づくり（基盤整備、人材育成等）
- 子育て施設の内装木質化への助成
- 都市緑化を活用した猛暑対策（駅前広場等での対策に対する支援）
- 森林における山地保水力向上対策等

## 成長特区税制

（2012年：府市「特区税制」創設、2016年：府は「成長特区税制」へ改正）

**【目　的】**

- **成長産業の集積の促進および国際競争力の強化**を目的として、**府内の成長特区（総合特区含む）に進出**し、**新エネルギーやライフサイエンスに関する事業を行った場合、大阪府税・大阪市税が最大ゼロ**となる制度を導入

**【実　績】**　成長産業事業計画認定事業者（例）

**＜彩都西部地区＞**

・アース環境サービス㈱
・大塚製薬㈱　・KAGAMI㈱

**＜北大阪健康医療都市（健都）区域＞**

・JR西日本不動産開発株式会社
・エア・ウォーター㈱　・京都リサーチパーク㈱

**＜未来医療国際拠点区域（中之島）＞**

・日本生命保険相互㈱　・京阪ﾎｰﾙﾃﾞｨﾝｸﾞｽ㈱
・関電不動産開発㈱

**＜夢洲・咲洲＞**

・富山産業㈱　・浜理薬品工業㈱

## 産業集積促進税制

（2001年：前身となる「第一種産業集積促進税制（第一種：新規立地対象）」創設、2007年：「産業集積促進税制（第二種：既存工業集積地対象）」を追加、2013年：第一種・第二種を統合した現行「産業集積促進税制」へ改正）

**【目　的】**

- **府内産業集積の維持・促進（新規立地・再投資促進）**を目的として、**府内の産業集積促進地域に、中小企業が、工場、研究所等を立地**した場合、税を軽減する制度を導入

**【実　績】**　対象不動産取得に関する確認結果通知書の交付件数
11件（R元年度）、9件（R2）、8件（R3）、19件（R4）、12件（R5）、2件（R6）

# 1－①．成長に向けた仕組みづくり＜特区制度＞



## 関西ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ国際戦略総合特区

（2011年～）

**【目 的】**

・関西の医療機関、大学・研究所のﾎﾟﾃﾝｼｬﾙを活かして、**ﾗｲﾌｻｲｴﾝｽ、ｴﾈﾙｷﾞｰ分野の投資促進**

**【実 績】**

全国最多の51ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ104案件（うち府内は31ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ55案件）が認定

**ライフサイエンス**

**●PMDA-WEST機能の整備**

・うめきたに、PMDA-WESTを誘致
・2024年に中之島クロスに移転

**●ホウ素中性子捕捉療法の実現**

・大阪医科大に「関西BNCT共同医療センター」開院（2018年）
・「切除不能な局所進行又は局所再発の頭頸部がん」の保険診療を世界で初めて開始（2020年）

**エネルギー**

**●エネルギービジネスの推進**

・蓄電池、水素・燃料電池をはじめ、ｶｰﾎﾞﾝﾆｭｰﾄﾗﾙに資する分野の産業振興を実施
・咲洲に、NITE（独立行政法人製品評価技術基盤機構）の世界最大級の大型蓄電池試験・評価施設（NLAB）を誘致（2016年）

## 関西圏国家戦略特区

（2014年～）

**【目 的】**

・**健康・医療分野における国際的イノベーション拠点の形成**を通じ、再生医療を始めとする先端的な医薬品・医療機器等の研究開発・事業化を推進するとともに、**チャレンジングな人材の集まるビジネス環境を整えた国際都市**を形成

**【実 績】**

関西圏で58事業（うち府域は29事業）を実施

**●公立国際教育学校等管理事業**

・グローバル人材の育成や個性に応じた教育等のため、公立学校の運営を民間に開放
・2019年、大阪市立水都国際中学校・高等学校が、全国初の公設民営による併設型中高一貫校として開校（2022年に府に移管）

**●国家戦略特別区域家事支援外国人受入事業**

・家事支援サービス企業に雇用される外国人の入国・在留を可能に
・2023年、実施区域を府全域に拡大。府内4事業者で受入れ（2025年4月現在）

**●革新的な医薬品の開発迅速化**

・日本発の革新的医薬品の開発を促進するため、AMEDの創薬戦略部に、拠点担当コーディネーターを設置し、相談機能を強化

## スーパーシティ型国家戦略特区

（2022年～）

**【目 的】**

・大胆な規制改革を伴う先端的サービスを実証・実装するとともに、イノベーションの担い手となる企業等の創業支援・ビジネス環境整備にも注力し、大阪府域につなげていく。

**【実 績】**

**規制改革**

**19提案中、10件実現**（令和7年3月末時点）

・AIを活用した気象予報に係る気象予報士の設置基準の緩和
・特定自動運行（自動運転走行（ﾚﾍﾞﾙ4）の運転者がいない状態での自動運転）の許可制度の創設
・空飛ぶクルマの社会実装に向けた制度整備等

**先端的サービス**

**夢洲コンストラクション**

・ORDENの活用による交通量予測に基づく万博工事車両のピークシフト誘導
・ドローンを活用した測量・工事管理や見守り

**大阪・関西万博**

・大阪ﾍﾙｽｹｱﾊﾟﾋﾞﾘｵﾝにおいて、近未来の医療・健康サービスに関する体験を提供
・万博会場へのアクセスの一部でEVバスの自動運転（レベル4相当）を公道で実施

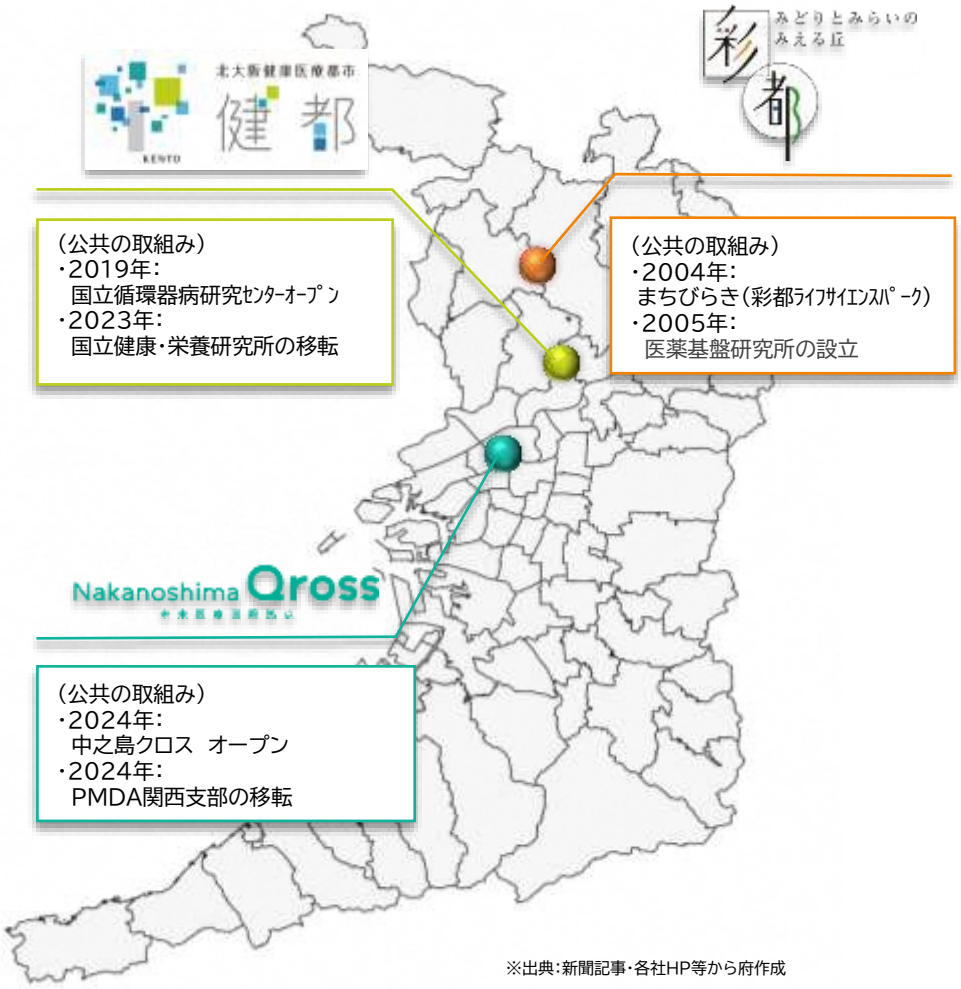
**うめきた2期**

・「うめきた温泉　蓮」で、PHRを活用したスマートヘルスによるｳｪﾙﾋﾞｰｲﾝｸﾞを実現するサービスを提供
・AIｶﾒﾗや3Dﾓﾃﾞﾙの活用等による公園の管理・運営業務の効率化に向けた実証実験

# 1－②．成長産業拠点の形成＜ライフサイエンス拠点＞

経　済

## ◆ ライフサイエンス拠点

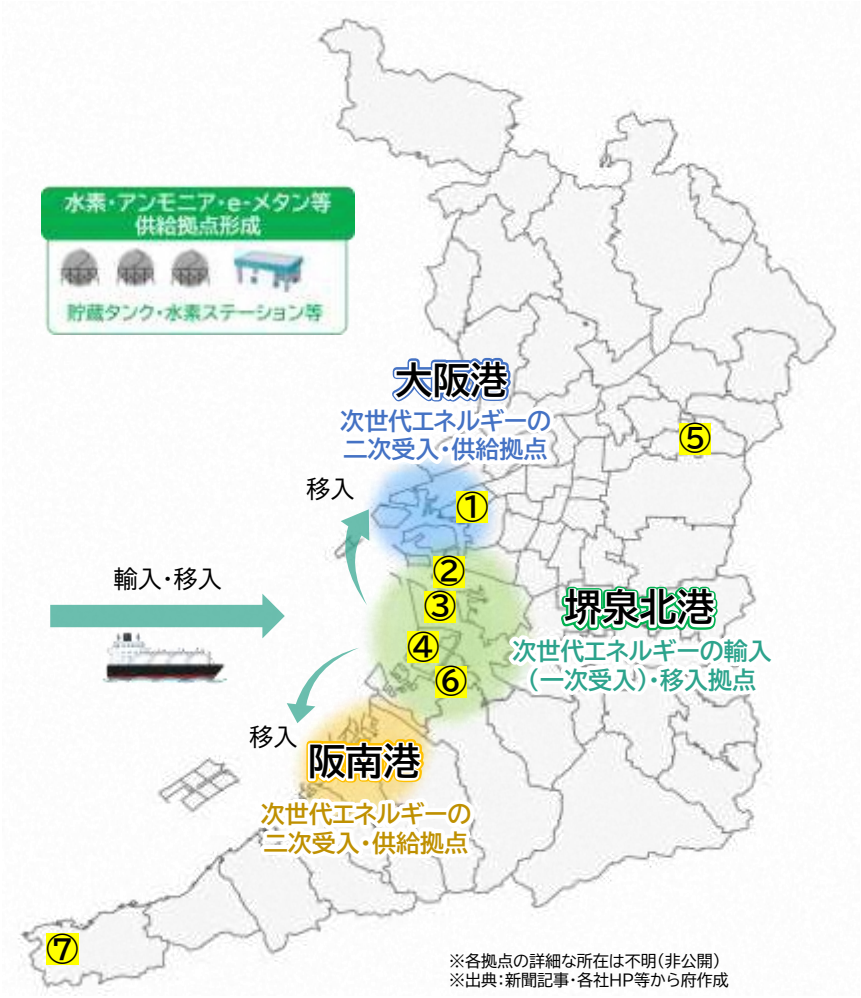



※出典：新聞記事・各社HP等から府作成

| 拠点 | 開設年等 | 概　要 |
|---|---|---|
| 彩都（創薬） | 2004年 | ・クリングルファーマ㈱<br>→再生能力の高いHGFタンパク質を用いた治療薬の量産に向け、臨床試験を実施 |
| | 2007年 | ・㈱ジェイテックコーポレーション<br>→世界トップレベルのX線集光ミラー技術が強み。放射光ﾐﾗｰ分野で約30%のｼｪｱ |
| | 2008年 | ・マイクロ波化学㈱<br>→マイクロ波加熱技術を用いた、省エネ・高効率・低環境負荷な製造プロセスの提供 |
| | 2009年 | ・㈱ステムリム<br>→患者の体内にある幹細胞を活性化させる「再生誘導医薬」技術が強み |
| | 2015年 | ・㈱ファンペップ<br>→「抗体誘導ペプチド技術」を活用した化粧品や医療機器等の研究開発、製品開発 |
| 健都（ヘルスケア） | 2022年 | ・サンスターグループ進出<br>→口腔と生活習慣病・全身の健康との関連性に関する研究、オーラルフレイル研究、食品の機能性研究、デジタルデバイス研究を推進 |
| | 2022年 | ・京都リサーチパーク㈱進出<br>→オフィスやレンタルラボの運営管理、イノベーション創発支援 |
| | 2023年 | ・エアウォーター㈱進出<br>→医療用ガスをはじめ、先端医療機器や衛生材料等の製品・サービスを展開 |
| | 2023年 | ・ニプロ㈱進出<br>→透析関連機器をはじめ、人工臓器関連製品等の医療機器の製造・販売事業を展開 |
| 中之島クロス（再生医療） | 2024年 | ・クオリプス㈱進出<br>→ヒトiPS細胞由来心筋細胞シートの開発・事業化、細胞大量製造システムの開発 |
| | 2024年 | ・ロート製薬㈱進出<br>→間葉系幹細胞に着目し、ｱｲｹｱ・ｽｷﾝｹｱ・ﾒﾃﾞｨｶﾙ分野における事業を展開 |
| | 2025年 | ・（公財）京大iPS細胞研究財団進出<br>→iPS細胞の製造施設「Yanai my iPS製作所」を開所し、「iPS細胞ストックプロジェクト」及び「my iPSプロジェクト」の推進 |
| | 2026年 | ・日本生命㈱、CIC Japan進出<br>→SU、研究機関、自治体、投資家、企業が集い交流できる施設の開設を予定 |

# 1－②．成長産業拠点の形成＜エネルギー拠点＞

## ◆ エネルギー拠点




※各拠点の詳細な所在は不明（非公開）
※出典：新聞記事・各社HP等から府作成

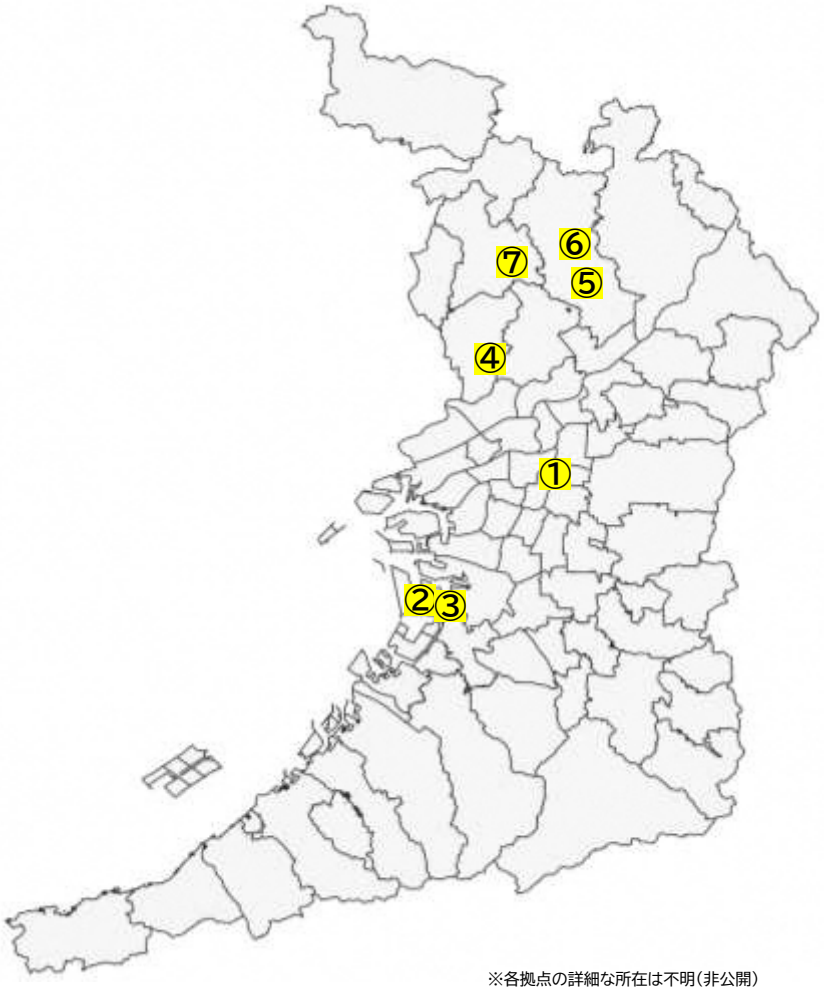
出典：大阪港・堺泉北港・阪南港港湾脱炭素化推進計画（令和6年3月策定）

| 番号 | 所在 | 開設年等 | 概 要 |
|---|---|---|---|
| ① | 大阪市 | 2022年<br>稼働開始 | バイオガス発電設備（ライフコーポレーション）<br>→年間約4,380トンの食品残さから発生したバイオガスで発電<br>年間発電量は一般家庭約160世帯分（約70万kWh）を見込み、小売業では日本最大規模 |
| ② | 堺市 | 2027年<br>目標 | ペロブスカイト太陽電池量産化拠点（積水ソーラーフィルム）<br>→堺市にあるシャープの本社工場の建物や設備等を取得し、ペロブスカイト太陽電池の量産化に向けた工場を建設 |
| ③ | 堺市 | 2025年<br>運用開始 | 国産SAF大規模製造施設（SAFFAIRE SKY ENERGY）<br>→廃食用油を原料に製造、供給事業を行うための製造設備を整備<br>航空会社への年間約3万キロリットルのSAFの供給をめざす |
| ④ | 堺市 | 2015年<br>運用開始 | 世界最大級液化天然ガス（LNG）タンク建設（大阪ガス）<br>→大阪ガス（株）泉北製造所第一工場に世界最大級LNGタンク建設<br>一般家庭の約33万戸分の年間使用量に相当する230，000$m^3$の貯蔵容量を有する |
| ⑤ | 大東市<br>（他3か所<br>整備予定） | 2030年<br>目標 | バイオマス発電燃料加工拠点（TJグループホールディングス）<br>→街路樹の剪定材や建設廃材を加工し、バイオマス発電で活用<br>拠点が4か所に増えれば、年間11万～14万メガワット、一般家庭で3万世帯前後に相当する電力を発電できる見込み |
| ⑥ | 高石市 | 2030年度<br>目標 | クリーンアンモニア供給拠点（三井化学・三井物産・IHI）<br>→拠点候補として三井化学大阪工場内（高石市）に貯蔵施設を整備<br>堺・泉北地域でのクリーンアンモニアの供給拠点整備をめざす |
| ⑦ | 岬町 | 2028年度<br>目標 | 国内最大級の蓄電所（関西電力）<br>→石油火力発電所である「多奈川発電所（岬町）跡地に建設<br>1回の充放電により一般家庭4万6000世帯分の1日の消費電力をまかなうことができる |
| ー | 大阪市 | 2030年<br>目標 | e-メタン大規模製造施設（大阪ガス・ENEOS）<br>→グリーン水素を活用した国内初となるe-メタンの大規模製造に関する共同検討を開始<br>一般家庭約25万戸相当規模の製造ができる設備構築をめざす |

# 1－②．成長産業拠点の形成＜データセンター＞

経　済

## ◆ データセンター



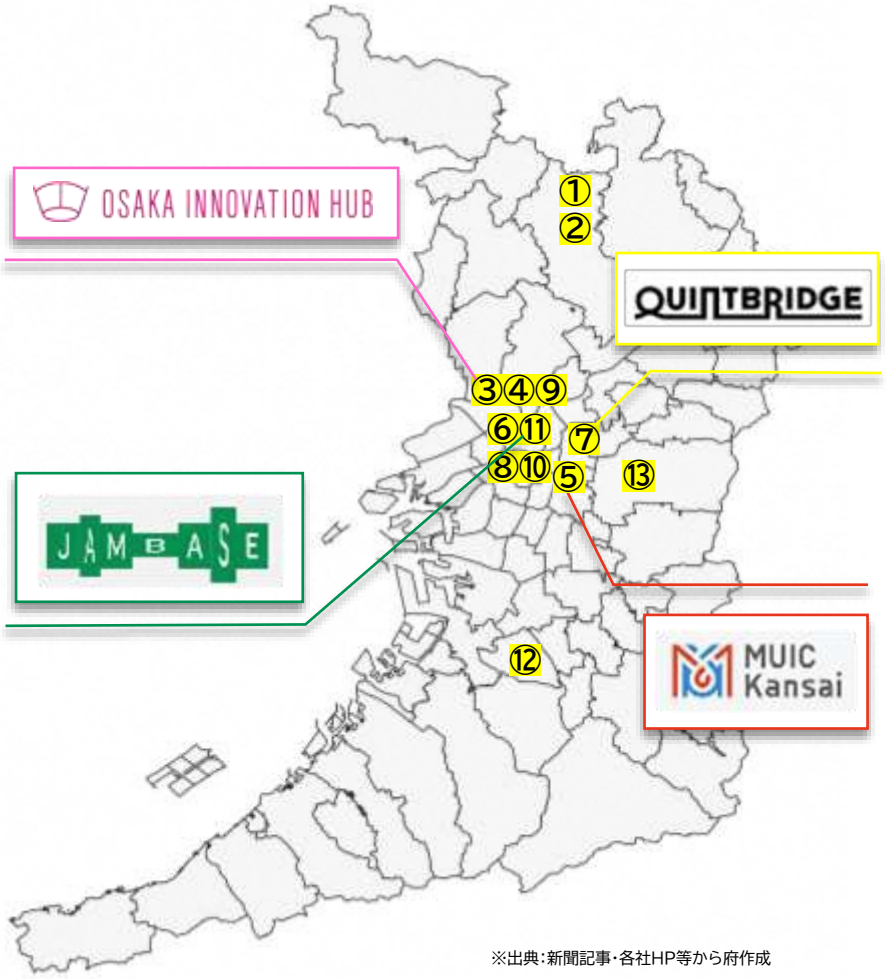

※各拠点の詳細な所在は不明（非公開）
※出典：新聞記事・各社HP等から府作成

| 番号 | 所在 | 開設年等 | 概　要 |
|---|---|---|---|
| ① | 大阪市 | 2027年～<br>目標 | 50MW大型データセンター（SCキャピタル・パートナーズ）<br>→大阪市内でデータセンターを2棟建設予定 |
| ② | 堺市 | 2026年<br>目標 | 大規模AIデータセンター（ソフトバンク）<br>→シャープ堺工場の土地および建物を活用した大規模なAIデータセンターを構築。生成AIの開発やその他のAI関連事業に活用する他、大学や研究機関、企業などに幅広く提供予定 |
| ③ | 堺市 | 2025年度<br>目標 | 大阪堺データセンター（KDDI）<br>→シャープ堺工場の土地や建物などを取得し、AIデータセンターを構築。生成AIの開発やその他のAI関連事業に活用する |
| ④ | 豊中市 | 2019年<br>取得 | 大型データセンター（ヒューリック）<br>→不動産大手ヒューリックがデータセンター整備のため「住友商事千里ビル」の南北2棟を取得 |
| ⑤ | 茨木市 | 2019年<br>稼働 | 大阪第7データセンター（NTTドコモビジネス）<br>→熱を持ちやすいサーバーを効率的に冷やす空調や安定した電源、地震対策などを整備 |
| ⑥ | 茨木市 | 2027年度<br>下期<br>運用開始 | 大阪北データセンター（NTTデータグループ）<br>→最新の冷却設備などで環境負荷を抑えながら膨大なデータ処理ができる設備を整備。NTTグループが開発を進める次世代通信基盤「IOWN（アイオン）」にも対応予定 |
| ⑦ | 箕面市 | 2023年<br>開設 | KIX13データセンター（MCデジタル）<br>→国際文化公園都市「彩都」に開設<br>首都圏にある3棟と相互に接続して一体運用するため、大容量の情報処理にも柔軟に対応できる |
| ⑧ | 所在<br>不明 | 2025年<br>稼働開始 | AIデータセンター（マイクロソフト）<br>→クラウドサービスを経由して日本の企業に計算資源を提供することで、AIが扱う機密情報や個人データを国内で管理できる |
| ⑨ | 所在<br>未定 | 数年後<br>完成予定 | データセンター（キャピタランド・インベストメント）<br>→シンガポールの大手不動産投資会社が、大阪府内で日本初のデータセンターを整備予定 |

# 1－②．成長産業拠点の形成＜イノベーション＞



## ◆ イノベーション拠点



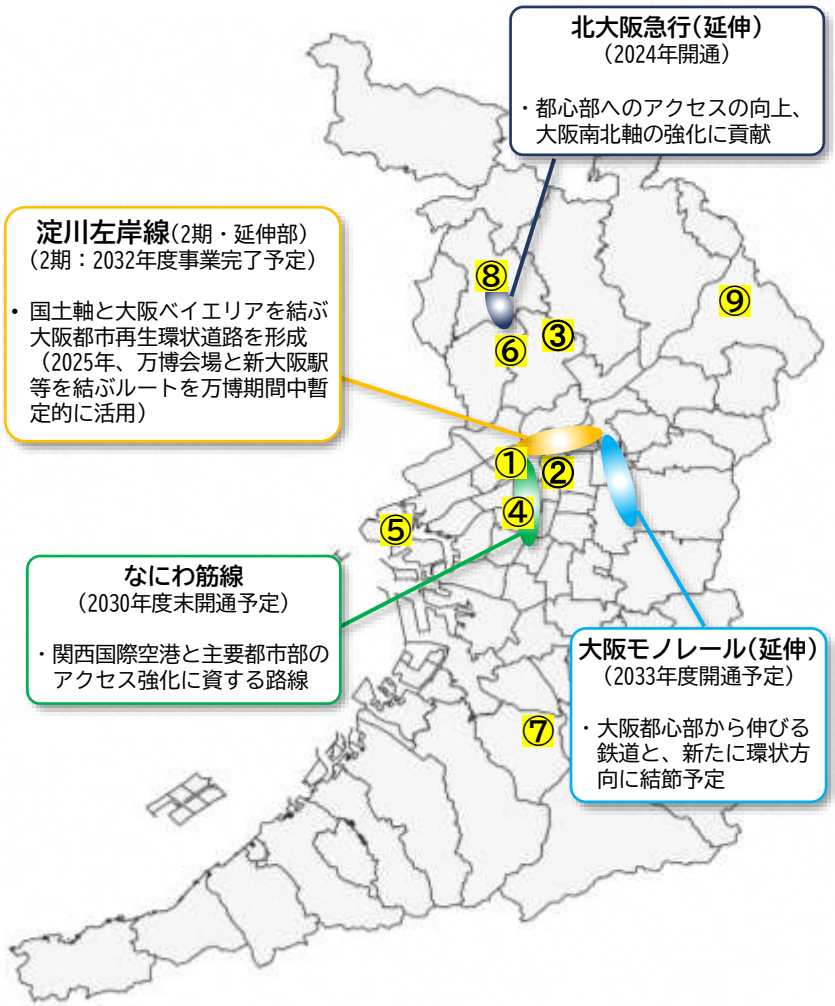

※出典：新聞記事・各社HP等から府作成

| | 拠点の概要 |
|---|---|
| ① | • **彩都インキュベーション施設**〈バイオ・サイト・キャピタル株式会社、茨木市、2004年〉<br>→彩都ライフサイエンスパークにおけるインキュベーション施設として、彩都バイオインキュベータ、彩都バイオイノベーションセンター、彩都バイオヒルズセンターを開設 |
| ② | • **企業リサーチパーク**〈大阪大学産業科学研究所、茨木市、2009年〉<br>→産業科学研究所における研究成果と科学技術研究基盤を活用し、新たな産業を創出する拠点 |
| ③ | • **OIH**〈大阪市（大阪産業局）、大阪市北区（ナレッジキャピタル）、2013年〉<br>→世界に挑戦する起業家や技術者が集まるスタートアップ支援拠点 |
| ④ | • **Xport**（クロスポート）〈大阪商工会議所×大阪工業大学、大阪市北区、2018年〉<br>→多様な交流機会を通じた新事業・新ビジネスの創出や、産学連携PBL教育を通じた企業の課題解決がコンセプト |
| ⑤ | • **MUIC Kansai**〈関西イノベーションセンター、大阪市中央区、2021年〉<br>→「観光・インバウンド」「環境」「健康」「食」「エンタメ」等をテーマに社会課題解決に取り組む施設 |
| ⑥ | • **enellege**（エナレッジ）〈関西電力、大阪市北区（ナレッジキャピタル）、2021年〉<br>→交流や各種活動を通じて新たな価値の創造をめざす施設 |
| ⑦ | • **QUINTBRIDGE**（クイントブリッジ）〈NTT西日本、大阪市都島区、2022年〉<br>→1991組織もの共創パートナーとの交流により、課題解決に向けた事業共創を実施 |
| ⑧ | • **SeekS×pot**（シークスポット）〈京阪×大阪大学、大阪市北区、2023年〉<br>→「沿線住民とつながる仕掛け」を「データサイエンス」で解決する拠点 |
| ⑨ | • **FUTRWORKS**（フューチャーワークス）〈阪急阪神不動産、大阪市北区、2024年〉<br>→国内外のスタートアップや世界中のデジタルノマドワーカーが集まるコワーキングスペース |
| ⑩ | • **Qrossover Lounge 夢**〈未来医療推進機構、大阪市北区、2024年〉<br>→ イベント等を通じ、人や情報をつなぎ、新たな出会いやアイデアを生み出す拠点 |
| ⑪ | • **JAM BASE**〈一社 コ・クリエーションジェネレーター（オリックス不動産を中心とするJV）、大阪市北区、2024年〉<br>→ｸﾞﾗﾝｸﾞﾘｰﾝ大阪の中核機能施設。民間、行政、経済団体が連携し、社会実装や事業化への挑戦を支援 |
| ⑫ | • **イノベーションアカデミー スマートエネルギー棟**〈大阪公立大学、堺市中区、2025年〉<br>→学内研究シーズの実証実験およびオープンイノベーションの場として、企業との共創研究やSU創出を推進するための産学官民リビングラボ施設 |
| ⑬ | • **MOBIOイノベーションセンター**〈大阪府、東大阪市、2025年〉<br>→大阪産業技術研究所の技術支援機能やMOBIO内の各種支援機能等を円滑につなげるハブ機能 |

# 1－③．まちづくり・インフラ整備

都　市

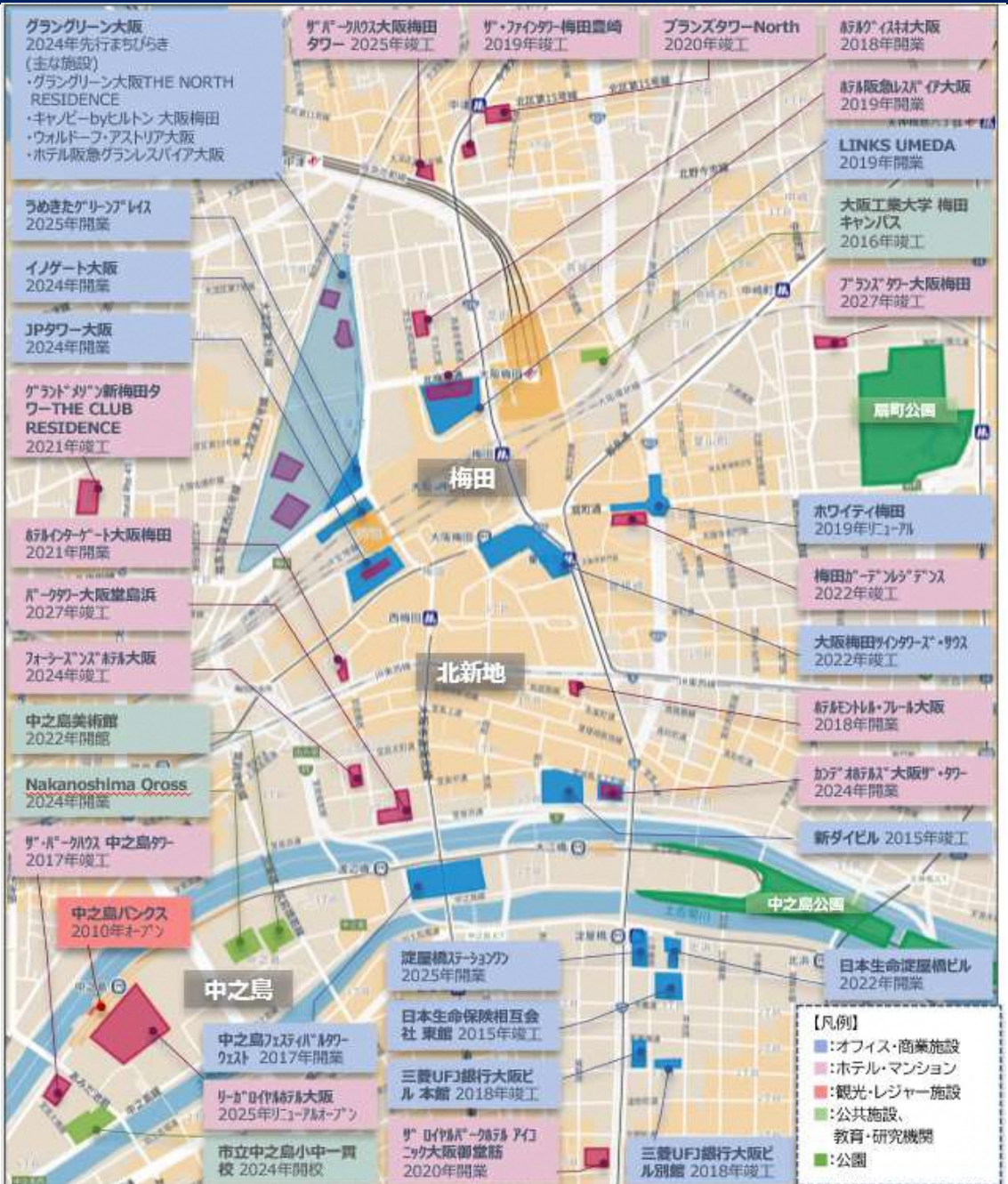
## ◆ まちづくり



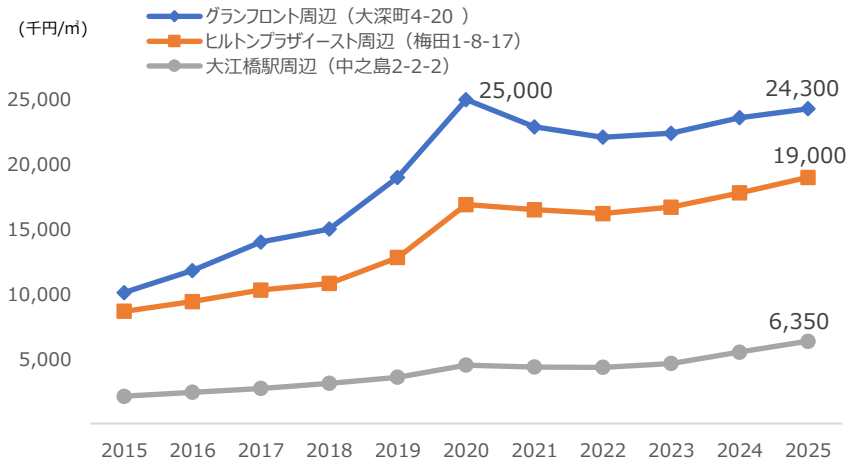

| | 開発・まちづくり | 概　　要 |
|---|---|---|
| ① | うめきた2期 | ≪うめきた周辺における比類なき魅力を備えた「みどり」空間の形成≫<br>○うめきた2期地区の一部区域先行まちびらき(2024年)<br>（グラングリーン大阪、JPタワー大阪などが開業）<br>○うめきた2期地区の全体まちびらき(2027年度予定) |
| ② | 大阪城東部地区<br>(森之宮周辺) | ≪大阪公立大学を先導役に、多世代・多様な人が集い、交流するまちづくりを推進≫<br>○大阪公立大学森之宮1期キャンパス開設(2025年9月)<br>○1.5期開発のまちびらき(2028年春以降)<br>（大阪城公園接続デッキ、新駅・駅ビル、駅前空間、森之宮1.5期キャンパス、大規模集客・交流施設等） |
| ③ | 万博記念公園<br>駅前周辺地区 | ≪大規模アリーナを中核とした新たなスポーツ・文化の拠点≫<br>○府と共同企業体との間で実施協定締結(2024年)<br>○大規模アリーナの整備(第1期事業)(2030年予定)<br>○オフィス棟を含む、開発エリアの全面開業(2038年予定) |
| ④ | なんば駅周辺 | ≪国際集客エリアの都市格を高める多様な都市機能の集積≫<br>○なんば駅前の「なんば広場」先行オープン(2023年)<br>○歩行者利便増進誘導区域(ほこみち区域)の指定(2024年)<br>○なんば広場及びなんさん通り全体完成(2025年)<br>○ほこみち制度を活用した管理運営の開始(2025年) |
| ⑤ | 夢洲・咲洲 | ≪新たな国際観光拠点の形成≫<br>○万博の開催と、レガシーを継承したまちづくり(2025年～)<br>○統合型リゾート(IR)の開業(2030年秋頃想定) |
| ⑥ | 千里ニュータウン | ≪みんなで夢を育み次代につなぐ千里ニュータウン≫<br>○国家戦略特区を活用し都市公園内保育園を開設(2018年)<br>○千里中央地区活性化基本計画＜改定版＞を策定(2024年)<br>○新千里東町近隣センター再整備事業の竣工(2025年) |
| ⑦ | 泉北ニュータウン | ≪かつてのベッドタウンから、より豊かに暮らせるまちへ≫<br>○「SENBOKU New Design」の策定 (2021年)<br>○近畿大学医学部・大学付属病院が開設(2025年予定) |
| ⑧ | 箕面船場 | ≪学術・文化・商業・駅の4つが重なり広がる一体的なエリア≫<br>○大阪大学　箕面キャンパス開校(2021年)<br>○箕面市立船場広場完成(2024年) |
| ⑨ | 枚方市駅前 | ≪国際集客エリアの都市格を高める多様な都市機能の集積≫<br>○ステーションヒル枚方、枚方モール開業(2024年)<br>○北口駅前広場「マチノマひろば」オープン(2025年) |

# 1－③．まちづくり・インフラ整備＜梅田・中之島＞



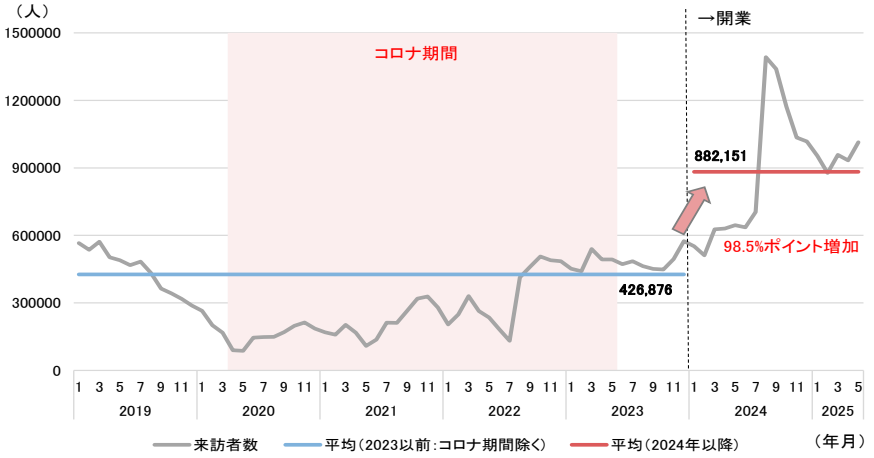



## 商業地価の推移
## （グランフロント・ヒルトンプラザイースト・大江橋周辺）




（資料）国土交通省「地価公示」

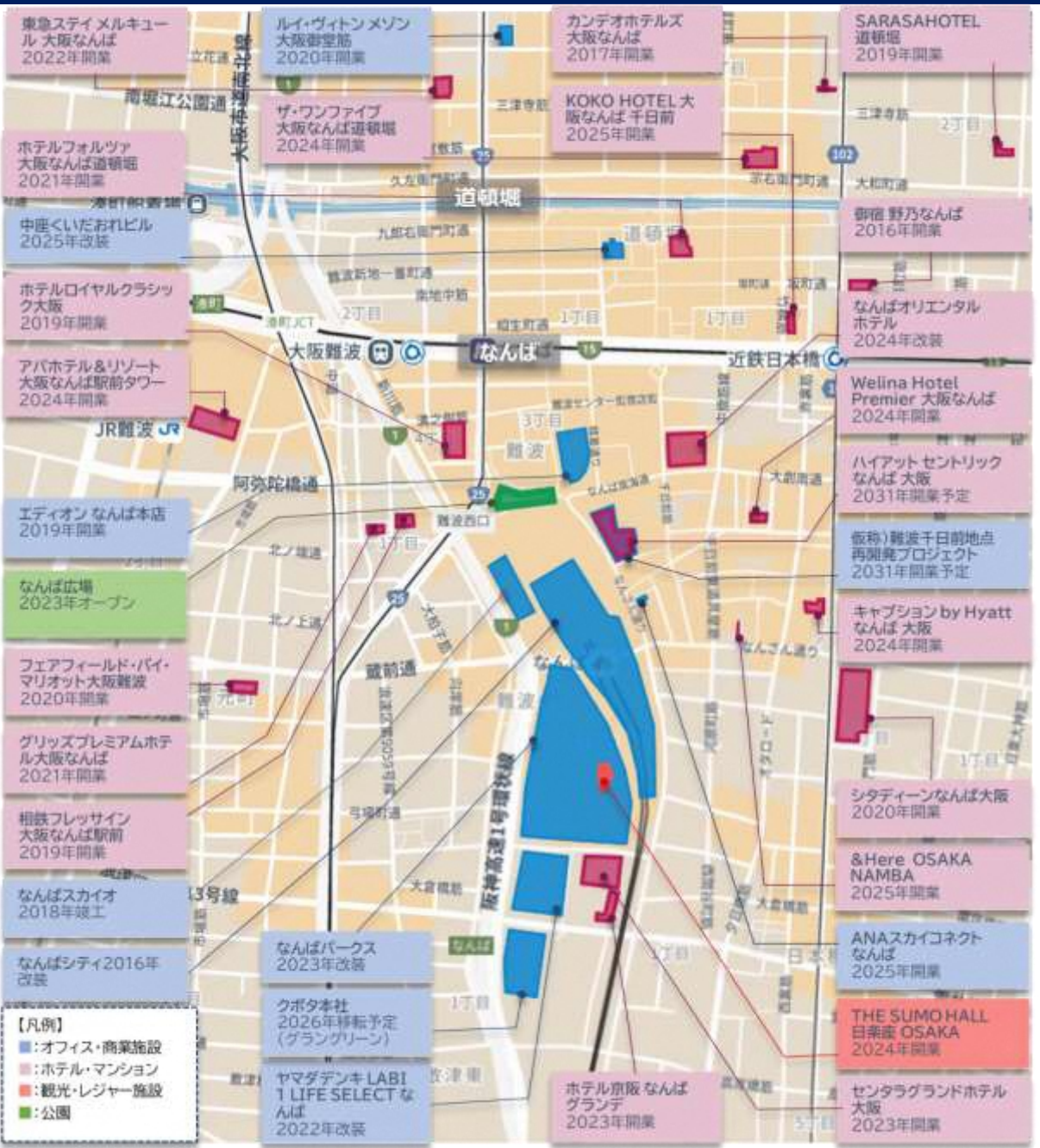
## 大阪駅西地区（JPタワー大阪）における来訪者数の推移



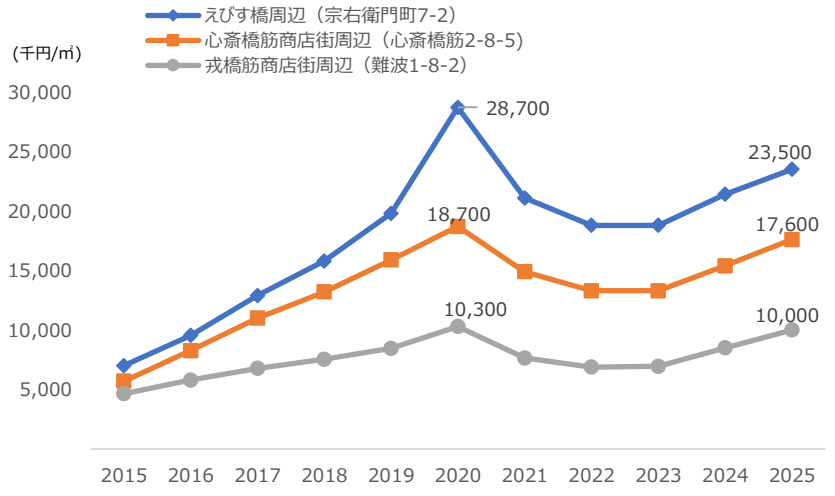

（資料（資料）クロスロケーションズ㈱「Location AI Platform」

# 1－③．まちづくり・インフラ整備＜なんば＞

都 市

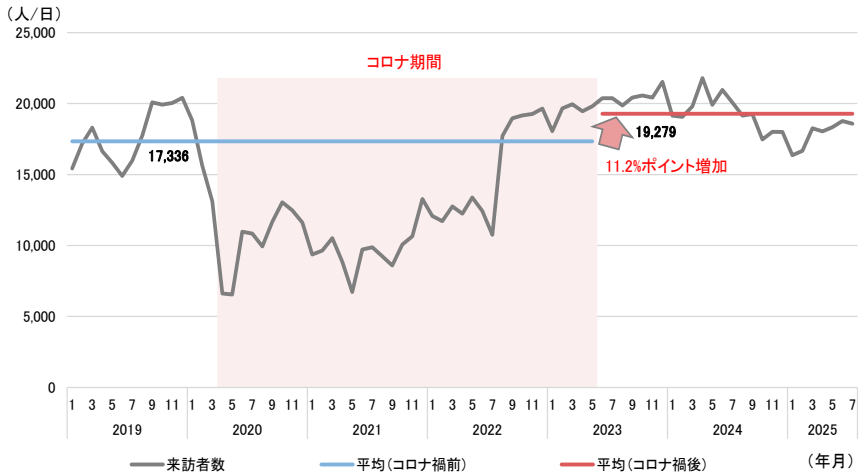



## 商業地価の推移
## （えびす橋・戎橋筋商店街・心斎橋筋商店街周辺）




（資料）国土交通省「地価公示」

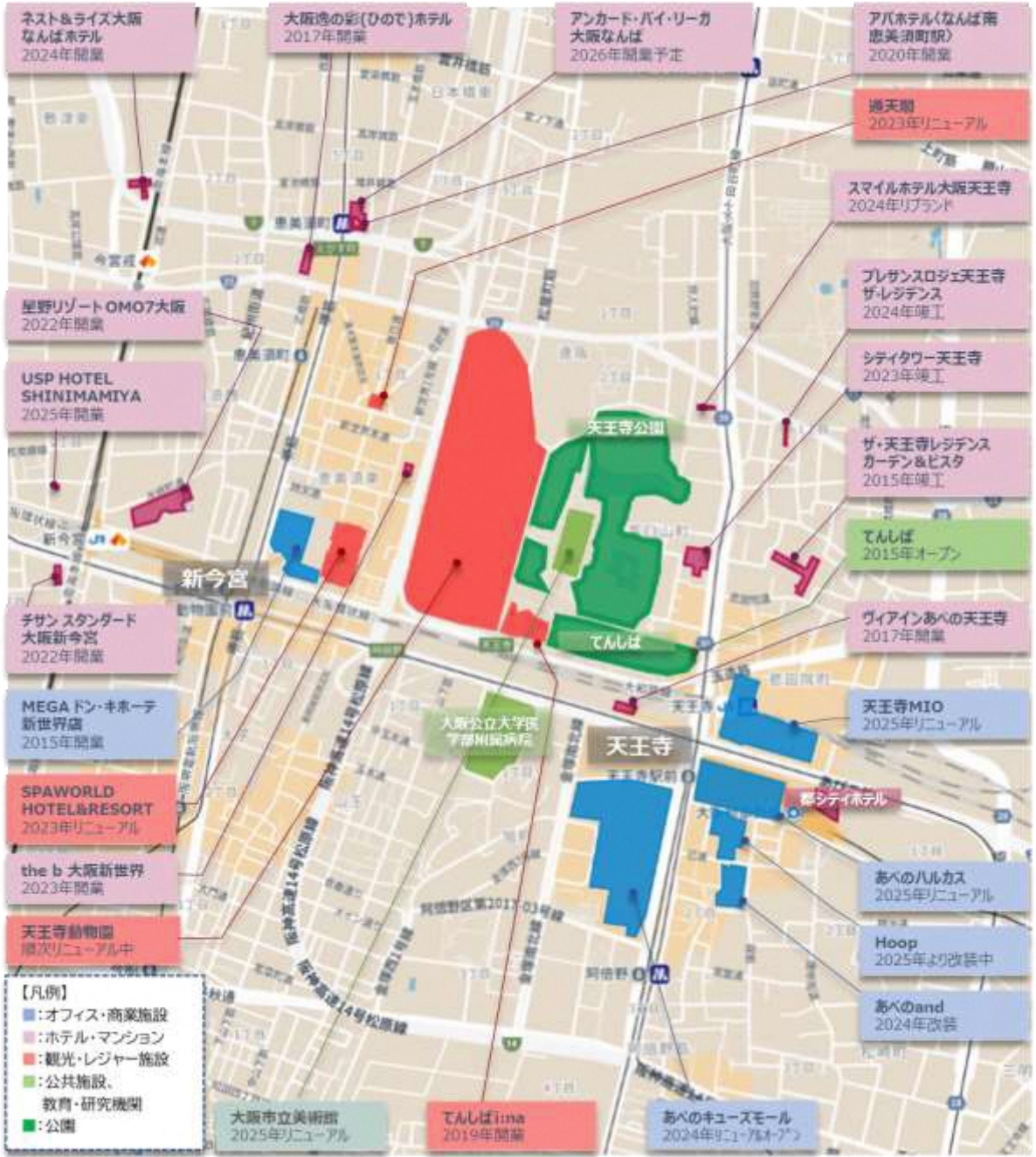
## なんば駅西側周辺における来訪者数の推移



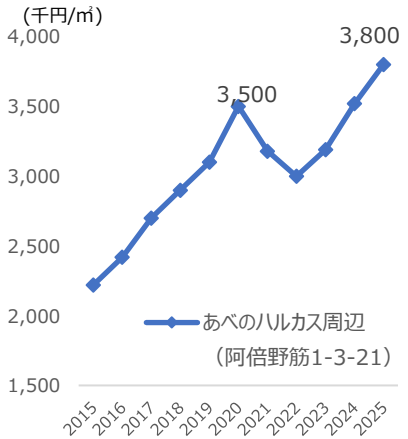

（資料）クロスロケーションズ㈱「Location AI Platform」

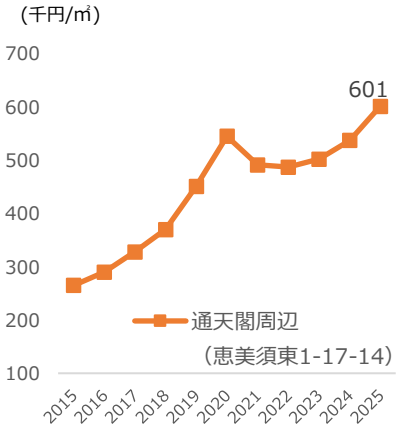
# 1－③．まちづくり・インフラ整備＜天王寺・新今宮＞





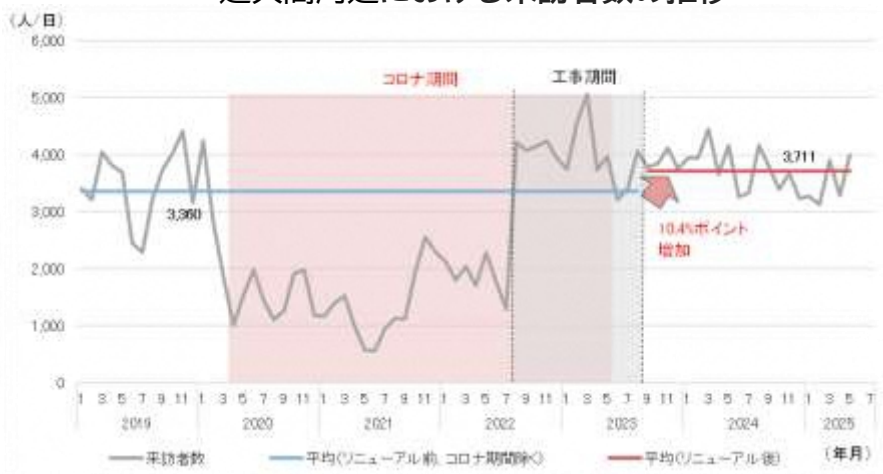

## 商業地価の推移（あべのハルカス・通天閣周辺）




（資料）国土交通省「地価公示」

## 通天閣周辺における来訪者数の推移

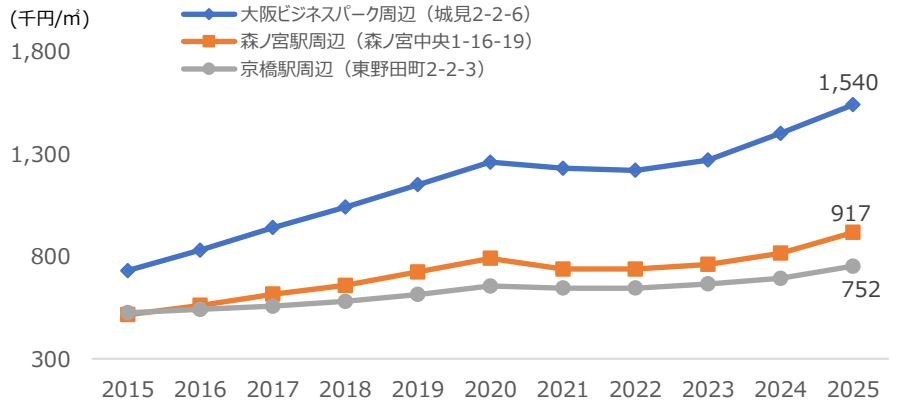



（資料）クロスロケーションズ㈱「Location AI Platform」

# 1－③．まちづくり・インフラ整備＜京橋・森之宮＞

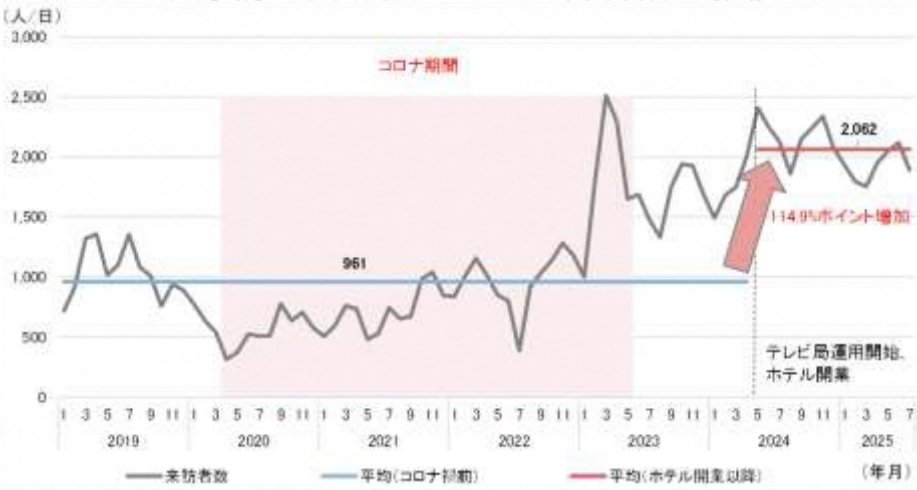
都 市

## 商業地価の推移
## （森ノ宮駅・京橋駅・大阪ビジネスパーク周辺）




（資料）国土交通省「地価公示」

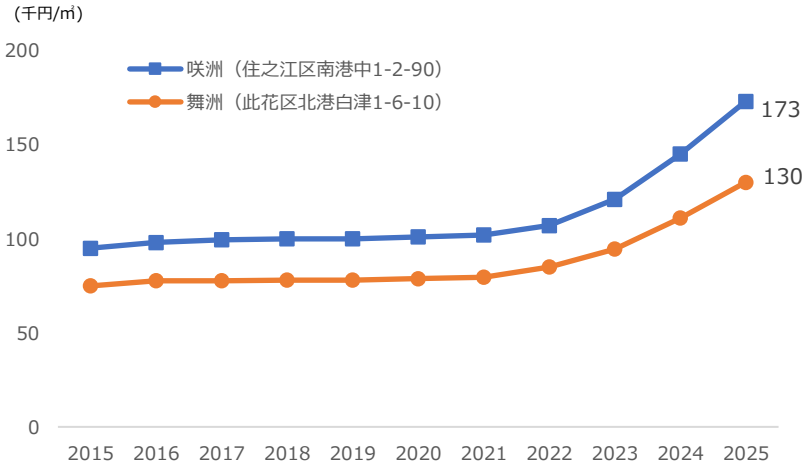
## 大手前一丁目周辺における来訪者数の推移




（資料）クロスロケーションズ㈱「Location AI Platform」

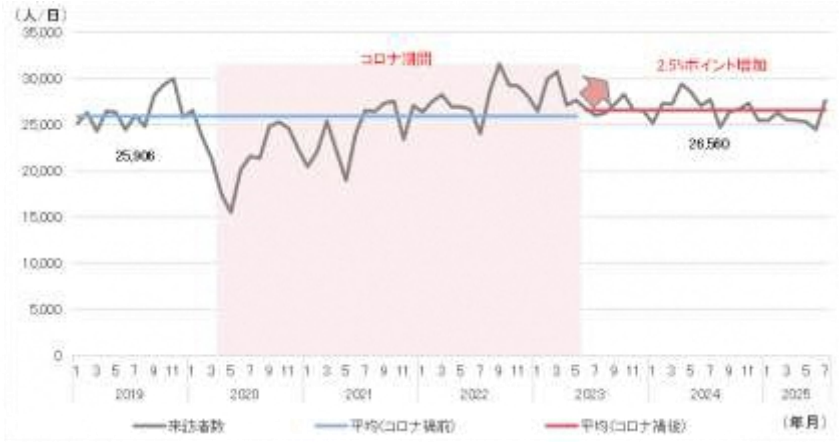
# 1－③．まちづくり・インフラ整備＜ベイエリア＞

## 工業地価の推移（咲洲・舞洲周辺）




（資料）国土交通省「地価公示」

## トレードセンター前駅周辺における来訪者数の推移




（資料）クロスロケーションズ㈱「Location AI Platform」

# Ⅰ.　直近10年間の主な取組み


## 1.　経　済

① 成長に向けた仕組みづくり ……4

② 成長産業拠点の形成 ……8

③ まちづくり･インフラ整備 ……12

## 2.　都　市

① 都市魅力の向上に向けた取組み ……19

## 3.　人　材

① 次世代への投資 ……22

② 国内外の人材の活躍 ……23

③ 安全･安心の確保 ……24

# 2－①. 都市魅力の向上に向けた取組み＜公共の取組み＞

## 都市魅力の向上にむけた魅力発信

### 国際会議

**○国際会議（G20首脳サミット、G7貿易大臣会合）**

（G20大阪サミット：2019/6/28～29）

・G20の他、多くの国、国際機関が参加する、わが国が主催するサミットで史上最大の規模

（G7大阪・堺貿易大臣会合：2023/10/28～29）

・大阪市で会合、堺市でレセプションを実施。大阪・堺の魅力を国内外に発信

### 世界遺産

**○ 百舌鳥・古市古墳群**

・2019年に世界遺産に登録。古墳時代の最盛期であった4世紀後半から5世紀後半にかけて築造された古代日本列島の王たちの墓群。国内外に古墳群の価値や魅力を発信

## 魅力コンテンツ（公共）

### 観 光

**○ 大阪・光の饗宴**

・「御堂筋イルミネーション」、「OSAKA光のルネサンス」を中心に、大阪の夜を美しく幻想的に輝かせる大阪の冬の風物詩。万博の開催に合わせ万博特別点灯を実施

**○ 水都大阪を活かした舟運の魅力づくり**

・2025年、万博の開催に合わせ、川と海の結節点に**「中之島GATEサウスピア」**を整備

・2025年、**淀川大堰閘門「淀川ゲートウェイ」**開通

### 民の力を活かした公園づくり

**○ うめきた**

・2024年9月、**うめきた公園**の一部区域開設。完成後は都心のターミナル駅直結の公園としては世界最大の広さに

**○ 天王寺**

・天王寺公園エントランスエリアを**「てんしば」**としてオープン（2015年）

・天王寺動物園てんしばゲートエリアを「てんしばi:na」としてオープン（2019年）

**○ 森之宮**

・**大阪城公園**にPMO**事業**を導入し、飲食店や劇場を整備

➢ JO-TERRACE OSAKA、ミライザ大阪城など

・難波宮公園（北部ﾌﾞﾛｯｸ）に、商業施設**「なノにわ」**開設（2025年）

### 文 化

**○ 百舌鳥古墳群ビジターセンター**

・世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」の価値や魅力を知ることができる無料のガイダンス施設がオープン（2021年）

**○ 大阪中之島美術館**

・2022年、第一級のコレクションを活用し、中之島エリアの活性化と都市格の向上に資する美術館をめざし開館。2025年4月、累計来場者200万人を突破

### スポーツ

**○ X Games Osaka 2025**

・2025年6月、関西初となる世界最高峰のアクションスポーツの競技大会として開催。全世界に「OSAKA」を発信

**○ ラグビーワールドカップ2019日本大会**

・2019年9月から11月まで日本で開催。大阪では花園ラグビー場（東大阪市）が会場。「アジアで初のワールドカップ」、「ラグビー伝統国以外で初のワールドカップ」など記念すべき大会

**○ パナソニック スタジアム 吹田 オープン**

・2015年に市立吹田サッカースタジアムとして、オープン。総収容入場数は4万人。ネーミングライツ契約により2018年から名称変更

# 2－①．都市魅力の向上に向けた取組み＜民間の取組み＞

都　市

## 魅力コンテンツ（民間）

### レジャー施設

○ ユニバーサルスタジオジャパンにおけるエリア拡張や新コンテンツ提供
- ザ・フライング・ダイナソー（2016年）
- ミニオン・パーク（2017年）
- スーパー・ニンテンドー・ワールド（2021年）
（「ドンキーコング・カントリー」の新設（2024年））

○ COOL JAPAN PARK OSAKA（2019年）
・ 大阪城公園内にオープンした3つの劇場。様々なジャンルのエンタテインメントの上演に対応する最新鋭の設備環境が整備

○ 空庭温泉 OSAKA BAY TOWER（2019年）
・ 安土桃山時代をコンセプトにした関西最大級の約5,000坪の温泉テーマパーク

○ SENNAN LONG PARK（2020年）
・ 約2kmの海岸に沿って、スポーツ施設、飲食店、地元食材の市場、キャンプやグランピング施設など多彩なコンテンツやアクティビティが配置。PFI事業により公園の未整備用地を活用

○ 通天閣リニューアル
・ 全長60mのスライダーや通天閣の外周を歩いて展望台へ飛び出すアトラクション的要素を導入（2022年）
・ LED照明への全面切替、大型サイネージ導入（2023年）

○ レゴランド・ディスカバリー・センター大阪（2015年）

○ ジーライオンミュージアム（2015年）
・ 大阪市港区海岸通の赤レンガ倉庫に開業したクラシックカーミュージアム

### 商業施設

○ EXPO　CITYオープン（吹田市、2015年）
○ りんくうプレミアムアウトレット増床
（泉佐野市、第5期増床2020年）
○ セブンパーク天美（松原市、2021年）
○ ららぽーと堺オープン（2022年）
○ ららぽーと門真オープン（2023年）
○ WHATAWON（ワタワン）オープン（岸和田市、2024年）

### ホ テ ル

○ ブランドホテルの開業
・ コンラッド大阪
・ コートヤード・バイ・マリオット大阪本町
・ フォーシーズンズホテル大阪
・ フェアフィールド・バイ・マリオット大阪難波
・ カンデオホテル大阪なんば
・ センタラグランドホテル大阪
・ ダブルツリーbyヒルトン大阪城　ほか

### 音楽イベント等

○ サマーソニック
（万博記念公園、舞洲ｽﾎﾟｰﾂｱｲﾗﾝﾄﾞ）

○ METROCK（堺市）

○ 海外アーティストによるライブ
- アヴリル・ラヴィーン（2022年）
- サラ・ブライトマン（2022年、2025年）
- ジャスティン・ビーバー（2022年）ほか

# Ⅰ. 直近10年間の主な取組み


## 1. 経 済

① 成長に向けた仕組みづくり ……4

② 成長産業拠点の形成 ……8

③ まちづくり･インフラ整備 ……12

## 2. 都 市

① 都市魅力の向上に向けた取組み ……19

## 3. 人 材

① 次世代への投資 ……22

② 国内外の人材の活躍 ……23

③ 安全･安心の確保 ……24

# 3－①．次世代への投資

人　材

## 高　校

### 高校の授業料無償化（大阪府）

**【目　的】**
- 大阪の全ての子どもたちを対象に、**所得や世帯の子どもの人数に制限なく、自らの可能性を追求できる社会を実現**するとともに、**子育て世帯の教育費負担を軽減し、子育てしやすいまち・大阪を実現**するため実施

**【概　要】**
- 2010年度　全国に先駆けて、私立高校等授業料無償化（所得制限あり）を実施
- 2011年度　対象を大幅に拡大（カバー率7割）
- 2024年度～　**私立・国公立の授業料完全無償化を段階的に実施**
  **⇒2026年度　完全無償化**

※　大阪府に在住している保護者のうち「授業料無償化制度が、私立高校への進学に影響した」とする割合は、81.3%（2024年度アンケート調査）

## 大　学

### 大阪公立大学等※授業料等無償化（大阪府）

※大阪公立大学、大阪府立大学、大阪市立大学、大阪公立大学工業高等専門学校

**【目　的】**
- 大阪の全ての子どもたちを対象に、**所得や世帯の子どもの人数に制限なく、自らの可能性を追求できる社会を実現**するとともに、**子育て世帯の教育費負担を軽減し、子育てしやすいまち・大阪を実現**するため実施

**【概　要】**
- 2020年度　国制度に上乗せし、府独自制度により無償化（所得制限あり）
- 2024年度～　**授業料等完全無償化を段階的に実施⇒2026年度　完全無償化**

※　在学生へのアンケートにおいて、「無償化制度があったから大阪公立大学を選んだ」「制度が進学先決定の判断材料の1つだった」の割合は46%（2024年度）

## 【参考】大阪市の取組み

### 【幼児教育・保育の無償化】

**【目　的】**
- 幼児期は、生涯にわたり自己実現をめざし、社会の一員として生きていくための道徳心・社会性、知性や体力の基礎を培う重要な時期であり、この時期に**すべてのこどもたちが家庭の経済状況にかかわらず、質の高い幼児教育を受けられるよう実施**

**【概　要】**
- 2016年度　**5歳児の幼児教育・保育を無償化**
  **国に先駆けて実施、政令指定都市初**
- 2017年度　4歳児に拡大、認可外保育施設の子どもも新たに対象に
- 2019年度　3歳児も対象に拡大
  （10月から国制度開始、0～2歳は市民税非課税世帯が対象）

### 【小中学校等の学校給食費の無償化】

**【目　的】**
- **義務教育無償の趣旨**を踏まえ、**学校における食育の生きた教材である学校給食の無償化**を実施

**【概　要】**
- 2023年度　学校給食の全員全学無償化を本格実施　**政令指定都市初**
  （2020年度～2022年は、コロナ拡大を踏まえた緊急措置として実施）

### 【塾代助成】

**【目　的】**
- **小学校5・6年、中学生の経済的負担を家庭の状況によらず軽減**するとともに、**こどもたちの学力や学習意欲、個性等を伸ばす機会を等しく提供**する

**【概　要】**
- **学習塾、文化・スポーツ教室等にかかる費用を月額1万円を上限に助成**

# 3－②. 国内外の人材の活躍

## グローバル人材の育成

**〇大阪公立大学**
- ・大阪府立大学と大阪市立大学を統合し、2022年4月に開学
- ・幅広い研究分野を有する日本最大規模の公立大学が誕生
- ・**2025年9月、森之宮キャンパスが開設予定**

**〇グローバルリーダーズハイスクール**
- ・**府立高校10校に、進学指導に特色を置いた文理学科を設置**

（北野、豊中、茨木、大手前、四條畷、高津、天王寺、生野、三国丘、岸和田）
- ・現役大学進学率は、2022年度：72．0%、2023年度：71．5%

**〇府立高等学校における国際関係学科の設置「LETS」**
- ・2021年度、府立高校に設置されていた国際教養科など国際関係の学科3学科を改編
- 愛称として「LETS」を決定
- ・現在は、13校（旭、枚方、花園、長野、佐野、千里、住吉、泉北、箕面、和泉、東、いちりつ、水都国際）

**〇大阪府立水都国際中学校・高等学校**
- ・**2019年、全国初の公設民営による併設型中高一貫校として開校**（2022年に、大阪市から府に移管）
- ・2020年、国際バカロレアコース開設
- ・海外大学現役合格実績は、2022年度：14名、2023：25名、2024：33名

## 国内外の人材の活躍

**〇外国人材の受入促進**
- ・2022年、**「OSAKA外国人材受入促進・共生推進協議会」を設置**し、**オール大阪での外国人材の受入れ・共生社会づくりの体制**を整備。

「受入促進」と「共生推進」の2つの観点で検討
- ・府内の外国人労働者は増加傾向

2017年：72,226人、2020年：117,596人、2024年：174,699人

**〇OSAKAしごとフィールドの運営**

**【女性の就業】**
- ・2014年から、**就活と保活をワンストップで支援**する「働くママ応援コーナー」を設置。**就活者向けに施設内で一時保育サービス**を開始

（2023年に「子育て・しごと応援ルーム『ふぁみタス』」に名称変更）
- ・2017年6月からは、**全国初の取組**として、**就業支援施設（OSAKAしごとフィールド）と企業主導型保育施設（保育ルーム キッズもみの木）が連携**。就職決定後も保育施設を利用可能に
- ・2020年から、オンラインによるセミナー等実施

**【若者の就業】**
- ・2021年度に、民間IT企業等との連携により**OSAKA若者リ・スキリングパートナーズを設立**し、OSAKAしごとフィールドの登録者に対し、**オンラインでデジタルスキルを無料で学べる「にであうトレーニング」**を実施

## 人材の集積

**〇Well-beingの向上に向けた取組み**

（災害対策・まちづくり、治安対策、子育て、医療・福祉等）

**〇高等教育機関（私立大学）の整備**

**立命館大学（大阪いばらきキャンパス）**

2015年4月
- 「アジアのゲートウェイ」「都市共創」「地域・社会連携」を教学コンセプトに、門も塀もない開かれたキャンパスを整備
- 2024年4月、スタートアップ育成や産学連携を促す新校舎を整備

**近畿大学（東大阪キャンパス大規模整備）**

2017年4月
- 新図書館、24時間利用可能な自習室、大学と企業の垣根を超えたモノづくりスペース、Apple社認定教育トレーニングセンター等を備えた「アカデミックシアター」を整備

**関西大学（吹田みらいキャンパス）**

2023年10月
- 府内に学部を擁する5つ目のキャンパスとして整備
- 2025年4月には、文理融合型の「ビジネスデータサイエンス学部」新設

# 3－③．安全・安心の確保

都　市

## 災害対策・まちづくり

**防潮堤の液状化対策**

・2014年から10年間を取組期間として、**南海トラフ巨大地震に備えた防潮堤の液状化対策**を実施
⇒人的被害（死者）はハード対策で9割減（迅速避難で限りなく0人）、経済被害（被害額）は5割減をめざす

**三大水門の更新**

・老朽化が進む**三大水門**（安治川水門、尻無川水門、木津川水門）を、高潮対策に加え、南海トラフ巨大地震による津波にも対応できる水門として**更新**
⇒木津川水門工事（2022年度～）
安治川水門工事（2024年度～）

木津川水門更新イメージ

**密集市街地対策**

・地震時等に著しく危険な**密集市街地対策を推進**
・「地震時等に著しく危険な密集市街地」
2,248ha（2012年）→425ha（2025年3月）に減少
⇒9割以上解消（～2025年度末）、全域解消（～2030年度）を目標

**防災対策（ソフト対策）**

・府民の防災意識の向上を目的に、ソフト面の取組を実施
府内市町村の**ハザードマップ作成支援**、**大阪防災アプリの運用開始（2024年）**
**「大阪880万人訓練」：2012年から毎年開催**（2025年は11月予定）

**広域的な自転車通行環境の充実**

・万博を契機に、国内外からの来訪者が安全、快適に府内を周遊できるよう、**サイクルラインを整備**（淀川、大和川、石川リバーサイドサイクルライン、大阪ベイサイドサイクルライン）

## 治安対策

**特殊詐欺被害防止対策**

・急増する**特殊詐欺被害を防止**するため、
**「大阪府安全なまちづくり条例」を改正**（2025年8月、10月施行）
（規定）高齢者が携帯電話で通話しながらATMを操作することの禁止
ATMでの振込上限額の設定、プリペイド型電子マネー販売時の確認 等

**性犯罪・性暴力対策**

・性犯罪・性暴力被害者向けの**ワンストップ支援センター**の設置（2025年）

## 多様性と寛容性

**インターネット上の人権侵害の防止**

・インターネット上の人権侵害を防止し、府民の誰もが加害者にも被害者にもならないよう、**「大阪府インターネット上の誹謗中傷や差別等の人権侵害のない社会づくり条例」を整備**（2022年施行、2023，2024年改正）

**性の多様性の理解増進の取組み**

・性の多様性が尊重される社会の実現に向け、「大阪府性的指向及び性自認の多様性に関する府民の理解の増進に関する条例」（2019年）を制定し、大阪府（2020年）と大阪市（2018年）でそれぞれ**「パートナーシップ宣誓証明制度」**を導入
⇒市は宣誓対象に子や親を含む**「ファミリーシップ制度」**に拡充（2022年）

**ヘイトスピーチの防止**

・不当な人権侵害のない共生社会の実現をめざして、大阪市では全国に先駆けて、**「大阪市ヘイトスピーチへの対処に関する条例」**（2016年）を、大阪府も**「大阪府ヘイトスピーチ解消推進条例」**（2019年）を制定

# 3－③．安全・安心の確保

## 医療・福祉

**高度先進医療（がん対策）の提供**

【大阪国際がんセンター】
・2017年、森之宮地区（旧府立成人病センター）より移転開設
・**「特定機能病院」「都道府県がん診療連携拠点病院」**

【大阪重粒子線センター】
・**大阪初の重粒子線がん治療施設（民設民営）**
・2018年3月開院、2018年10月より重粒子線治療を開始

**健康づくり**
・万博を見据え、国際都市として、全国に先駆けた対策を進めるため、**「受動喫煙防止条例（2025年4月全面施行）」**を制定
・2018年から、府民がいきいきと長く活躍できることをめざす「10歳若返り」の取組みを推進し、行動変容を促す体験型事業等を実施
・2019年、大阪府民の健康をサポートするアプリ**「アスマイル」**を導入
・府民の健康寿命の延伸をめざして、「10の健康づくり活動」である**「健活10」**を設定し、健活10ソング・ダンスなどを活用した啓発を実施
・けんしん（健診・検診）の受診率向上に向け、受診勧奨の強化等を実施

**医療保険制度**
・市町村との合意に基づき協力し、受益と負担が公平になるよう、全国に先駆けて、**2024年、大阪府内の市町村国民健康保険料水準を統一**

**児童虐待防止**
・未然防止・早期発見・早期対応に向けた取り組み。
児童虐待防止に向けたオール大阪での会議体として、「大阪児童虐待防止推進会議」の設置（2019年）
新たな一時保護施設の開設（2023年）

## 【参考】大阪市の取組み

## 子育て

**待機児童対策**

【保育所整備】
・待機児童特別対策の実施（2017年） ※市庁舎等を活用した保育所整備
・都市部の保育所賃料支援（2017年）

【保育人材確保】
・地域限定保育士試験の実施（2015年）
・保育士働き方改革を推進（2020年）
⇒2025年、大阪市において、待機児童ゼロを実現。

**子育て応援**
・大阪市で、0～2歳児を養育するすべての家庭を対象に、ヘルパーが家庭を訪問して家事・育児を応援するサービスを開始（2025年）

## 行政DX

**サービスのDX**
・大阪市DX戦略（2023年）のアクションプランとして、区役所DXなどを推進

【区役所DX】
・AIによる電話の自動応答の導入・モデル区による検証（2025年）

【オンライン手続きの利用促進】
・「スマート申請（手続き判定ナビ）」の導入（2023年）

# Ⅱ. 万博を契機とした更なる飛躍

# Ⅱ. 万博を契機とした更なる飛躍


## 1. 未来社会の実験場

① 最先端技術・サービスの披露 ・・・・・28

② 官民を挙げたチャレンジ ・・・・・30

③ ビジネスマッチング機会の創出 ・・・・・32

## 2. 大阪の魅力発信

① 都市魅力の発信・都市格の向上 ・・・・・34

② 世界規模のイベント開催できるノウハウの構築 ・・・・・37

## 3. 世界との交流の活発化

① 国際交流 ・・・・・40

② フレンドリー気質の醸成 ・・・・・42

# 1－①. 最先端技術・サービスの披露

## ライフサイエンス・ヘルスケア

### ◎ iPS心筋シート *@大阪ヘルスケアパビリオンなど*

- iPS細胞による心筋シートや「iPS心臓」の展示を通して、最先端の再生医療技術を発信

（大阪ﾍﾙｽｹｱﾊﾟﾋﾞﾘｵﾝでの実物心筋シート展示）

### ◎ カラダ測定ポッド *@大阪ヘルスケアパビリオン*

- 複数のセンサーやカメラを用いて、「髪」や「肌」、「心血管」など、7つの項目の健康データを測定することで、自身の健康情報を容易に把握可能

（カラダ測定ポッド）

### ◎ Japan Health *@インテックス大阪*

- 世界最大級の医療・ヘルスケア展であるJapan Health が大阪で初開催（2025年6月）
- 万博の公式関連イベントとしてテーマウィーク「健康とウェルビーイング」と連動。医療機器メーカーや研究機関など425社が出展

（開会式の様子）

### ◎ 中之島クロス

- 中之島クロスを会場外パビリオンと見立てた「未来の医療EXPO」を開催
- 再生医療やiPS細胞の可能性を感じられる展示やイベントの開催、大阪ヘルスケアパビリオンの「心筋シート」のLIVE配信などを実施
- 10月上旬には、国際シンポジウムの実施を予定

（展示の内容）

## カーボンニュートラル

### ◎ フィルム型ペロブスカイト太陽電池 *@西ゲート、スマートウェアなど*

- 従来の太陽光パネルと比べて薄く軽量で、折り曲げられる「ペロブスカイト太陽電池」を万博会場内で実装
- 西ゲートバス停の屋根、スタッフが着用するウェアなどに貼り付け、夜間照明などに活用

（西ゲートバス停）

（スタッフウェア）

### ◎ バイオメタネーション *@カーボンリサイクルファクトリー*

- 生ごみや会場内の$CO_2$から「e-メタン」をつくるメタネーション実証設備を設置
- 生まれたe-メタンは会場内に供給

（メタネーション設備イメージ）

### ◎ DAC（Direct Air Capture） *@カーボンリサイクルファクトリー*

- 大気中の$CO_2$を直接回収するDACを会場内に設置
- 大気中に0.04%ほど含まれる$CO_2$を効率的に回収する実証実験を実施中

（DACイメージ）

### ◎ 水素燃料電池船 *@夢洲～ユニバーサルシティポート*

- 「燃料電池」で発電した電気と「プラグイン電力」のハイブリッド動力で航行
- 燃料電池システムでは、水素と空気中の酸素のみを使い、運航時の$CO_2$排出量ゼロを実現

（水素船イメージ）

# 1－①. 最先端技術・サービスの披露

## モビリティ

### ◎ 空飛ぶクルマ *@モビリティエクスペリエンスなど*

- 次世代の空の移動手段である空飛ぶクルマによる会場内でのデモフライトや展示などを実施
- 運航事業者：4者

丸紅(株)

©LIFT Aircraft Inc.

©Vertical Aerospace

(株)SkyDrive

©SkyDrive

ANAﾎｰﾙﾃﾞｨﾝｸﾞｽ(株)／Joby Aviation

©Joby Aviation

(株)Soracle

©Archer Aviation Inc.

### ◎ 自動運転 *@万博会場内外周、舞洲～会場など*

- 万博会場内の移動や、万博会場へのシャトルバスにEVバスを導入し、レベル4の自動運転や走行中ワイヤレス給電の実証を実施
- 運行事業者： 3者

提供：Osaka Metro Group

### ◎ パーソナルモビリティ

**UNI-ONE(ユニワン)** *@ロボット＆モビリティステーション*

- 座ったまま体重移動するだけで移動でき、両手が自由に使える着座型のパーソナルモビリティ

提供：本田技研工業株式会社

**CORLEO(コルレオ)** *@未来の都市*

- 2050年の移動手段をイメージして開発された、4脚による走破性、安定性、操る楽しさを持つ新感覚オフロードパーソナルモビリティ

## AI・ロボット

### ◎ アンドロイド *@シグネチャーパビリオン「いのちの未来」*

- 人間の動作や表情を認識し、自然な対話が可能なアンドロイドロボット
- 人間がアンドロイドと共存する、50年後の未来シーンを描く

提供：公益社団法人2025年日本国際博覧会協会

### ◎ 水中施工ロボット *@未来の都市*

- 危険な水域や深い海が現場でも、熟練技術を必要としない自動制御と遠隔操作によって安全に工事を進められる、電動式の水中施工ロボット

### ◎ AIスーツケース *@ロボット＆モビリティステーション*

- 視覚障害者の移動を支援するために開発中の自律型ナビゲーションロボット
- 内部にコンピューターやセンサー、モーター等が組み込まれ、人や障害物を避けながら、目的地まで安全にユーザーを案内することが可能

提供：公益社団法人2025年日本国際博覧会協会

### ◎ 会話AIロボット *@迷子/ベビーセンターなど*

- オリジナルのAIにより、人とするような自然な会話のコミュニケーションができる会話AIロボット
- 日本語または英語での会話が可能

### ◎ 来場者向けパーソナルエージェント

- 会場案内、ルート案内、個人の嗜好に合わせたAIによる1日のコース提案等を行う来場者向けの情報案内アプリ

# 1－②．官民を挙げたチャレンジ（リボーンチャレンジ）

## ライフサイエンス・ヘルスケア

【技術例】

**◎ プロジェクションマッピングによる手術支援装置**

- 肉眼では確認が難しい体組織の血流やリンパ流を体表や臓器にリアルタイムで投影することにより、精度の高い手術ガイドを提供

**◎ スマホでできる眼科診療**

- スマホに取り付けることでいつでもどこでも眼科検査を可能にする医療機器。「世界の失明を半分に減らす」ことを目標

**◎ 街なかでの脳の健康度計測**

- 脳の健康度計測アプリと、証明写真機のコンセプトを組み合わせ、街なかで手軽に脳の健康度を計測する新たなソリューションを提案

**◎「涙」でのがん検診**

- 痛みがなく簡単に採取可能な「涙」を検体としたがんリスク検査キット。誰もが簡単に検査を受け、がんを早期発見できる未来を実現

**◎ 3Dプリンタによる人工骨の製造**

- 最先端金属加工である3Dプリンティング技術を用いて、患者一人ひとりの骨格を製造

## カーボンニュートラル・グリーン

【技術例】

**◎ レーザー核融合技術**

- 水素の同位体である重水素と三重水素（トリチウム）を核融合反応させることで、1グラムの燃料から石油8トンにも相当する膨大なエネルギーを得る、「レーザー核融合」の商用化に向けた技術開発

**◎ 稲とミドリムシを使ったバイオディーゼル燃料**

- 稲から得た培養液でミドリムシを高速培養する独自技術を組み込んだバイオディーゼル燃料製造プラントを開発

**◎ 水を捨てない洗濯機**

- 洗濯専用に開発したアルカリイオン電解水を使用。排水に合成化学物質が含まれないため、排水をろ過して再度洗濯に使える、水を捨てない洗濯機を開発中

**◎ 植物プランクトンを使った牡蠣の養殖**

- $CO_2$を吸収する植物プランクトンを餌にして牡蠣を養殖することで、高品質な牡蠣の生産と温暖化対策の両立をめざす、未来の養殖技術

**◎ 光る植物**

- 生物発光に必要な遺伝子セットを植物のゲノムに組み込むことで光を放つ電源不要の光る植物

（Reborn Challenge Journal vol.01～03をもとに作成）

# 1－②．官民を挙げたチャレンジ（リボーンチャレンジ）

## モビリティ

【技術例】

### ◎ AIを活用した船舶自動航行技術

- AIを活用して、船舶周辺の状況から安全かつ効率的な航行を判断する、自律航行技術。模型船によるデモンストレーションを実施

### ◎ 空飛ぶトラック「ZIPANG」

- 町工場13社が技術者たちと開発中の飛行船。道がない場所や山の頂上へも、浮力を調節して物を持ち上げて運ぶことが可能

### ◎ 360°走行可能な車輪

- 360°走行可能な、電動モビリティの可能性を広げる未来の車輪

### ◎ 2人乗りの水陸両用車

- 「気軽に島々を渡る小型モビリティ」をテーマにした2人乗りの水陸両用車。海上では車体を広げ、陸上では幅を狭め、安定性や取回し性の向上を図るため全幅可変式の車体

## AI・ロボット

【技術例】

### ◎ AIが判断する最適な電力運用システム

- 気象情報と連動したAIが、電力市場取引の情報を参照し、そのとき使用する最適な電力を判断し運用するシステム

### ◎ 全自動対面AI通訳

- 異なる言語とハンズフリーでコミュニケーションが取れるサービス。英語など10言語は、相手の発話に合わせてAIが音声を自動で認識・翻訳し、相手言語の音声合成で伝えることが可能

### ◎ 次世代のロボットハンド

- 人工知能と感覚フィードバックを活用し、自然で直感的な動きを実現する義手。筋肉の電気信号を捉えてコントロールすることで、機能回復や生活の質向上に貢献

### ◎ ウェアラブル音声読書器

- 生成AIを用いた視覚障がい者向けのウェアラブル音声読書器。メガネに装着し、文字情報等の認識を支援

### ◎ 人型二足歩行ロボット

- 操縦者が自分の人体の延長のように直感的に操作でき、人間の判断力とコンピュータの制御能力を両立する二足歩行ロボット

（Reborn Challenge Journal vol.01～03をもとに作成）

# 1－③．ビジネスマッチング機会の創出

## GSE（Global Startup EXPO 2025）

### ◎ GSE *@大阪・関西万博EXPOメッセ「WASSE」*

**ディープテックスタートアップ 150社 がブース展示**

- 2025年9月17日、18日に開催予定
- ディープテックスタートアップをはじめとした地球規模での社会課題解決に資するスタートアップを世界に発信することを目的とした大規模ハブイベント

### ◎ GSE関連イベント *@うめきた・中之島*

- GSE開催期間中に、国内外のGSE参加者や大阪・関西のスタートアップ関係者を集め、ライフサイエンス、カーボンニュートラル、デジタルの3分野に特化したスタートアップイベントを開催

## 大阪海外ビジネスワンストップ窓口

### ◎ 大阪海外ビジネスワンストップ窓口 *@JETRO大阪本部（窓口運営事務局）*

- 大阪を訪問する海外ビジネスミッション団が来日の際、大阪企業とのビジネス交流が円滑に進むよう、大阪府市と在阪の海外ビジネス支援機関が運営
- 外国公的機関からの相談に基づき、ビジネスイベントの開催支援や企業・産業施設の視察支援等を実施

### ビジネス機会の提供

（ワンストップ窓口以外の取組みを含む。2025年7月31日現在）

| 商談会・セミナー等 | 商談会・セミナー等への参加企業 | |
|---|---|---|
| | 国内企業 | 海外企業 |
| 148件<br>（うち、海外ビジネスミッション団参加 108件） | 7,601件 | 3,969件<br>※企業数はのべ社数 |

## 海外からの視察受入れ

※2025年7月31日現在

### ◎ 大阪街中（まちじゅう）ものづくりパビリオン

**受入れ件数 2件　海外企業等 29名**

- 視察受入れが可能なものづくり中小企業の情報を集約した専用サイトを設置
- 東南アジア報道関係者が府内工場を視察 等

### ◎ 中之島クロス

**受入れ件数 28件　海外企業等 424名**

クィーンズランド州政府、オランダ王室、フランス バイオバレー、スイス再生医療研究所

### ◎ MOBIO

**受入れ件数 25件　海外企業等 497名**

- インド商工会議所連合会、マンチェスター代表団、韓国、ベナン 等

## 府内特産品のPR

### ◎ 大阪代表商品（OSAKA PRIDE PRODUCTS 2025）

- これからの大阪みやげをともにつくるプロジェクト。地域代表商品431品と大阪代表商品50品を選定。百貨店、空港等で販売、地域の物産展などへの出品
- 大阪・関西万博メディアセンターで、大阪ウィーク期間中（5月）にメディア関係者にPR

### ◎ 大阪産（もん）

※2025年8月31日現在

- 歓迎レセプション等における食材活用、情報発信（8カ国、12件）
- 「大阪ウィーク～春・夏・秋～」等の会場内催事・パビリオンにおけるPR、大阪産（もん）・大阪産（もん）名品の提供等
- 「大阪産（もん）マルシェ～Link to EXPO 2025～」（5/24,25：グラングリーン大阪 来場者数17,652人）、「おおさかもん祭り」（11/15,16予定：てんしば）

# Ⅱ. 万博を契機とした更なる飛躍


## 1. 未来社会の実験場

① 最先端技術・サービスの披露 ・・・・・28

② 官民を挙げたチャレンジ ・・・・・30

③ ビジネスマッチング機会の創出 ・・・・・32

## 2. 大阪の魅力発信

① 都市魅力の発信・都市格の向上 ・・・・・34

② 世界規模のイベント開催できるノウハウの構築 ・・・・・37

## 3. 世界との交流の活発化

① 国際交流 ・・・・・40

② フレンドリー気質の醸成 ・・・・・42

# 2－①. 都市魅力の発信・都市格の向上

## 世界を魅了するイベント

### 大阪ウィーク～春･夏･秋～ 【春】5/9～18 【夏】7/24～8/3 【秋】9/4～17

**主なもの**

**【春】**
「大阪ウィーク～春･夏･秋～オープニングイベント」を開催。府内各地からだんじり･やぐら･太鼓台等が集まり、会場内を巡行。

5/9 オープニングイベント

5/10 実演の様子

**【夏】**
「マツケンサンバ@EXPO2025」を開催。盆踊りで2つのギネス世界記録®達成（最多人数**3,946人**、最多国籍数**62か国**）、大屋根リング上で国内外の方**約8,000人**が盆踊りを実施。

7/25 オープニングイベント

7/26ギネス挑戦の様子

7/28 大屋根リング盆踊り

**【秋】**
府内市町村の観光大使等によるステージや「さんまPEACEFUL PARK 2025@大阪･関西万博」を開催。また、公式参加国等のアテンダントやマスコットキャラクター等が交流するイベントを開催。

9/5 府内市町村の音楽ステージ

9/7「さんまPEACEFUL PARK 2025@大阪･関西万博」
撮影:Santin Aki

**【春･夏･秋】**
「展示（みなはれ）」「体験（やりなはれ）」「食（たべなはれ）」の視点で、地域の魅力を参加･体験できる「地域の魅力発見ツアー～大阪43市町村の見どころ～」や、大阪府市の各部局や各区･府内市町村が地域の特色を生かした「市町村等が主催するイベント」を開催

5/10 ステージイベント

7/28 地域の魅力発見ツアーの様子

## ナイトショー

**One World,One Planet**（毎日）
会場全体のプロジェクションマッピング、ドローンショーなどが連動する**壮大＆壮観なショー**を開催

提供:公益社団法人2025年日本国際博覧会協会

**水と空気のスペクタクルショー**（毎日）
**300基**の噴水とウォータースクリーン、レーザー、炎などで創りだす壮大なエンターテイメント

提供:公益社団法人2025年日本国際博覧会協会

**Japan Fireworks Expo**（計8回）
日本を代表する花火大会が**全国から集結**
万博のために作成した芸術玉を披露

提供:公益社団法人2025年日本国際博覧会協会

# 2－①. 都市魅力の発信・都市格の向上

## 大阪・日本の魅力発信（食・文化・芸能など）

### 万博会場内でのイベント

**Waza Meet up Osaka**（5/3-8）

大阪府知事認定の大阪製ブランド製品認定企業（出展企業20社）の製品展示・販売や、ワークショップ体験

出典：公益社団法人2025年日本国際博覧会協会

**EXPO共鳴フェス「人間響命祭」**（5/14、15）

大阪ゆかりのアーティストが登場し、新たな新名所として話題の**新世界市場屋台街**などが出展

出典：一般社団法人demoexpo

### 万博会場外でのイベント

**薫風歌舞伎特別公演**（5/11～5/25、大阪松竹座）

インバウンドをはじめ、観光客にも楽しめる歌舞伎特別公演
参加者約3万人

**大阪城西の丸薪能2025**
（5/24、25、大阪城西の丸庭園特設舞台）

全国的に著名な能楽師や狂言師が集結する大規模な薪能を、華やかに開催

**大仙大茶会**（5/25、大仙公園大芝生広場）

三千家が一堂に会する茶会や和楽器等のコンサートを楽しめるプログラムを実施

**OSAKA INTERNATIONAL ART 2025**
（5/30～6/1、大阪城ホール）

各国大使館・領事館推薦のギャラリー・アーティストの作品や、大阪にゆかりのあるギャラリー・アーティスト等の作品等を販売・展示

**OSAKA MUSIC EXPO 2025 ～大阪城ホール～**
（6/4～6/8、大阪城ホール）

連日、多彩で魅力あふれる音楽を楽しめる特別なエンターテインメントイベントを開催

**第六回 大阪落語祭**（8/26～8/31、国立文楽劇場）

東西の金看板から次代を担う上方落語家までが勢ぞろいし、話題性の高い寄席を上演

# 2－①. 都市魅力の発信・都市格の向上

## 大阪の個性を発揮した魅力発信

### 万博開催と連動した光空間の創出や舟運のエンタメ化

**大阪・光の饗宴万博特別点灯**（4/9～12/31）

**全長約4km**の「御堂筋イルミネーション」や「イルミネーションファサード」、「イルミネーションストリート」を**毎日25時**まで特別点灯

御堂筋イルミネーション

大阪市役所正面イルミネーションファサード

**OSAKAリバーファンタジー**（3月～2026.2月）

【八軒家浜】**横幅約100m**の噴水ショー
【東横堀川】**全長約650m**の
プロジェクションマッピング
【中之島GATE】**全長約80m**の
断続的なLEDビジョン

出典：OSAKA リバーファンタジー運営事務局

### 食分野・スポーツ分野における魅力発信

**大阪グルメEXPO2025**（4/12～10/13、大阪城公園）

有名グルメガイド掲載店、大阪で愛され続けるソウルフード、行列が絶えない話題の人気店など随時入れ替わりながら常時**30店舗**程度が出店

**X Games Osaka 2025**
（6/20～6/22、京セラドーム大阪）

**関西初**となる世界最高峰のアクションスポーツの競技大会を開催し、全世界に「OSAKA」を発信

出典：X Games Osaka 2025組織委員会

### ヨットやクラシックカーを活用したイベント実施

**OSAKA Classic Car EXPO**
（4/20、万博記念公園「お祭り広場」、泉南ロングパーク、貝塚市役所）

春に関西を巡るクラシックカーラリーイベント「La Festa Primavera」と連携して実施。約50台の希少なクラシックカーが府内3か所のラリーポイントを巡るイベント。参加者は**約2万人**（万博記念公園）

**OSAKA SAILING EXPO 2025**
（5/31、夢洲西岸～南岸～天保山岸壁）

大型帆船や約50隻の小型ヨットが夢洲周辺で海上パレード。参加者は**約2.5万人**

### 大型集客施設における大規模イベントの実施

**JAPAN DANCE DELIGHT**
（8/24、Asueアリーナ大阪）

万博開催を記念して、**世界最大級**のストリートダンスコンテストを開催。
参加者は**約5千人**

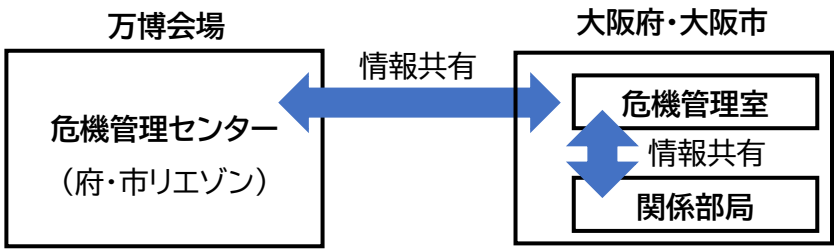
**Survive FES**（7/26、7/27、万博記念公園）

サバイバルオーディションを経た8組の次世代アーティストが盛大なパフォーマンスを実施。参加者は**約2.2万人**

# 2－②．世界規模のイベントが開催できるノウハウの構築（危機管理）

## 万博会場との連絡調整

大規模災害の発生に備え、万博会場内（**危機管理センター**）に、府・市の危機管理室職員を現地連絡調整員（**リエゾン**）として派遣




## 警備体制

**約250人**の会場警察隊が交代制で会場内に**24時間常駐**
要人及び来場者の安全確保、イベント（花火大会、ブルーインパルス展示飛行等）時の雑踏・テロ対策等を実施

## 消防防災体制

2025年4月1日からを特別警戒期間とし、**消防局に「大阪・関西万博消防対策推進本部」**を設置
会場内に**消防車や救急車等の車両を常駐**

## 災害時の医療体制

災害拠点病院・災害医療協力病院等における患者受入、DMAT等の医療救護班の派遣、大阪府ドクターヘリの運用等、災害医療体制を整備

## 災害時の備え

### ◆ 訓練の実施

大規模自然災害や危機事象を想定した各種訓練の実施により、博覧会協会、各救助機関及び鉄道、バス等の公共交通機関等の関係機関との災害発生時における緊密な連携体制を構築

- 2024年11月　協会・府・市合同図上訓練
- 2025年　1月　大阪府地震・津波災害対策訓練
- 2025年　2月　国民保護共同訓練
- 2025年　7月　台風対応訓練

国民保護共同訓練
（夢洲駅にて化学剤散布テロが発生したとの想定で実動訓練を実施）

### ◆ 帰宅困難者対策

- **備蓄食料**について、協会が調達した**60万食**に加え、**30万食**を大阪府市で会場内に追加配備
- **夢洲、咲洲、舞洲**において**8か所の会場外一時滞在施設**を確保
- **ターミナル駅周辺**において、**一時滞在施設を69か所確保**(※)するほか、備蓄支援、帰宅困難者協議会へのサポート等を実施

(※)2025年3月末時点

## 防災情報の発信

大阪防災アプリと大阪観光局アプリ「Discover OSAKA」とが連携して防災情報を発信

# 2－②．世界規模のイベントが開催できるノウハウの構築（医療・衛生）

## 感染症対策の強化

- 府、市、大阪健康安全基盤研究所、国立感染症研究所で構成する**大阪・関西万博感染症情報解析センター**を2025年1月14日から運営開始
- 会場への行動歴のある麻しん患者発生時には、迅速に関係機関や府民への情報発信を実施

**情報集約** ▶ **リスク評価** ▶ **関係機関等へのフィードバック**
**一般住民等への情報発信**

- 会場付近の下水検体を用いた環境サーベイランス研究を実施

## 食品・環境衛生対策の強化

- **会場衛生監視センター**を2025年2月3日から大阪市が運営開始

**主な業務**
- 食品営業施設等の許可・届出受付
- 飲食店、パビリオン、イベント会場等の監視指導
- 販売食品の収去検査、食中毒発生時の対応
- 来場者に対する食中毒予防の普及啓発
- 建築物等の空気環境測定や水質検査等
- そ族昆虫類の生息状況調査等

会場衛生監視センターが入る管理棟

- 会場内のウォータープラザ等でのレジオネラ菌に係る対応について助言
- 府内の宿泊施設や万博に関する食品関係施設等に対する監視指導を強化

## 救急医療体制の整備

万博会場からの患者の積極的な受入れを行う医療機関を**万博協力病院**とし、円滑な転院搬送を実施（協定締結：**66医療機関**）

## 外国人患者受入れ体制の整備

- 外国人患者受入れ医療機関を**177医療機関**に拡充
- 関西国際空港等で、外国人向けに日本の医療のかかり方や海外旅行保険の加入等について周知・啓発を実施

## 毒物劇物の適正管理

- 毒劇物の保管管理の適正化を図るため、毒劇物の関連業者向けの講習会や監視指導を実施
- テロ発生時に必要な解毒剤のうち不足が見込まれるものを確保、医療機関等への迅速な供給体制を整備

# Ⅱ. 万博を契機とした更なる飛躍


## 1. 未来社会の実験場

① 最先端技術・サービスの披露 ・・・・・28

② 官民を挙げたチャレンジ ・・・・・30

③ ビジネスマッチング機会の創出 ・・・・・32

## 2. 大阪の魅力発信

① 都市魅力の発信・都市格の向上 ・・・・・34

② 世界規模のイベント開催できるノウハウの構築 ・・・・・37

## 3. 世界との交流の活発化

① 国際交流 ・・・・・40

② フレンドリー気質の醸成 ・・・・・42

# 3－①. 国際交流

## ナショナルデー・スペシャルデー

- 万博会期中、**158の国・地域、7の国際機関**※が、1日ずつ開催。国内外から賓客や一般の来場者を招いて、伝統的な踊りや音楽の演奏などを披露

※4月時点

【主なイベント】
- 公式式典
- 文化芸術パフォーマンス
- ビジネス交流　など

（実施例）

**≪6/26 ルーマニア≫**

ブカレストの
ジョルジュ・エネスク・フィルハーモニー
管弦楽団による文化芸術イベント等

**≪6/28 モナコ≫**

カラビニエリ音楽隊による特別な演奏、
日本館～モナコ館のパレード　等

**≪7/3 日本≫**

雅楽の演奏と現代音楽とのコラボレーション、日本のマンガと現代的なダンスを融合させた舞台演出等のパフォーマンス　等

## 世界の文化体験

- 各国のパビリオンなどにおいて、独自の文化を紹介・体験するイベント等を実施

**食**

（実施例）
- イタリア　FOOD BEYOND TASTE
- UAEの味覚をたどる1週間の旅
- ベーカリー・エキスポ・ジャパン

**音楽**

（実施例）
- ウィーン少年合唱団
- ショパン国際ピアノコンクール入賞者によるピアノコンサート
- 伝統音楽の公演（ベトナム、ポーランド、チリ等）

**その他**

（実施例）
- 国際ヨガの日（インド舞踊とヨガ体験）
- 北欧の夏至祭
- テ・アラティニ　先住民ウィーク
- 世界遊び・学びサミット（多国籍学生の文化交流イベント）

# 3－①．国際交流

## テーマウィーク

- 地球的課題である**8つのテーマ**を設定し、解決策を話し合う対話プログラムと、具体的な行動のためのビジネス交流等を実施

【テーマ】

- **未来への文化共創**（4月25日(金)～5月6日(火)）
  （伝統芸能、歴史、観光、アート、eスポーツ 等）
  ・多様な文化が共鳴し未来への文化が共創されるために、私たちは何をすべきか？
- **未来のコミュニティとモビリティ**（5月15日(木)～5月26日(月)）
  （スマートシティ、ロボット、自動運転、空飛ぶクルマ 等）
  ・誰もがその人らしく生きられるコミュニティとは？
- **食と暮らしの未来**（6月5日(木)～6月16日(月)）
  （フードロス、フードテック、食育、スマート農林水産業 等）
  ・全ての人々が食と暮らしに困ることがない未来はどのようにすれば実現できるのか？
- **健康とウェルビーイング**（6月20日(金)～7月1日(火)）
  （ウェルビーイング、再生・細胞医療・遺伝子治療、健康寿命 等）
  ・一人ひとりのウェルビーイングが共鳴する社会をどう実現するか？
- **学びと遊び**（7月17日(木)～7月28日(月)）
  （生涯学習、EDTEC、知財活用、教育格差、STEAM、
  アントレプレナーシップ 等）
  ・AI時代において人は何を学べば良いのか？
- **平和と人権**（8月1日(金)～8月12日(火)）
  （飢餓、貧困、人権侵害、ジェンダー平等、LGBTQ、
  女性の活躍推進、多様性と包摂性 等）
  ・あらゆる差別をなくし、互いを尊重し合う社会を実現するために、世界は何をすべきか？
- **地球の未来と生物多様性**（9月17日(水)～9月28日(日)）
  （気候変動、脱炭素、生物多様性、再生可能エネルギー、
  水素社会、森林破壊、海洋汚染、里山再生 等）
  ・豊かで多様ないのちが住む地球を未来に残すために、私たちは何をすべきか？
- **SDGs＋Beyondいのち輝く未来社会**（10月2日(木)～10月12日(日)）
  （SDGs、ポストSDGs、いのち、未来社会、Society5.0 等）
  ・SDGsは達成できるか？そして、その先はどうする？

## 府内自治体と世界の国々との交流

- 地域住民と万博参加国等と交流の拡大を図り、継続的な国際交流と地域の活性化を推進（2023年～内閣府 万博国際交流プログラム）

【実績】18市が28か国と交流　※2月時点

**吹田市 ✕ スイス～医療イノベーションの創出と吹田の強みを生かした交流～**

【内容】
- スイスの高い技術や健康寿命に係る両者の取組等を中心に交流を推進
- 市内研究機関とスイスのスタートアップ企業の交流、シンポジウム開催等

## 賓客接遇

- 国内外からの多数の万博賓客等に、丁寧で心のこもった接遇を実施

【実績】

■**皇室**（8月末時点） 万博会場へのお出まし実績：**18回**（開幕前の視察を含む）
＜実績例＞4月12日 開会式、7月3日 ジャパンデーなど

■**賓客等**（7月末時点） ・海外賓客等：**367件**　国内賓客等：**156件**
＜式典等＞ナショナルデー、スペシャルデー、答礼レセプション、表敬等

## 子どもの学びや交流

- 子どもたちが「いのち輝く未来社会のデザイン」を体現できるような企画展示の実施や探究内容の発表等を通じて、様々な学びや交流を経験

■**EMO-1グランプリ**（7月30日）

【内容】
ギャラリーWESTにおいて府内の小中高校生が来場者に英語で漫才を行い、大阪の文化や魅力を世界に発信する大会を開催
（イベント来場者数：**約700人**、府内小中高：**32校（36組）**）

■**能登半島地域の子ども大阪観光招待**

【内容】
能登半島地震と豪雨災害で被災した地域の子どもたちを大阪・関西万博と大阪観光に2泊3日で招待
（招待数：990人（子ども538人、保護者452人）

# 3－②．フレンドリー気質の醸成

## 万博の成功に向けたおもてなし気質等の発揮

- 会場内外でのボランティアに多くの方々が参加、交通混雑緩和に向けたTDMの取組みににも、多くの事業所が協力

**■万博ボランティア　3万人が登録**

博覧会協会と連携し、会期中に大阪・関西及び会場を訪れる人たちをもてなすとともに、大阪の魅力を国内外に発信

【会場ボランティア：1.4万人】

会場内での案内歓迎活動や、アクセシビリティセンター、迷子／ベビーセンター、医療救護施設、リユース食器回収拠点の運営補助活動を実施

【大阪まちボランティア：1.6万人】

府内の主要駅・空港（8か所）で万博情報の紹介や乗り換え等の交通情報、大阪・関西の観光情報を案内、写真撮影のサポートを実施。大阪ヘルスケアパビリオン内ではアテンダントスタッフのサポート役として来館者の案内等を補助

大阪まちボランティアの様子

**■Hello！おもてなしジュニア**

小・中学生が海外からの観光客を、日本の伝統文化でおもてなし

＜実績＞2023年～2025年　**計10回**（8月末時点）

**■万博TDMへの協力　1,626件　3,663事業所**　※9/5時点

在宅勤務や時差出勤など、万博時の交通混雑緩和に向け、多数の企業等が協力

大阪・関西万博TDMパートナー

## 万博を契機とした社会課題解決・地域活性化の促進

- 万博をきっかけとして、多くの府民・市民が、社会課題解決に向けた取組みや、地域の魅力発信を実践

**■EXPO酒場　104回開催　8,500人参加**（※8/31時点）

お酒を楽しみながら地域の未来について語り合う作戦会議を、全国**20**都道府県で開催

**EXPO酒場　本店**

**～ 世界中の人々が集う街の拠点・酒場をめざして ～**

**【内容】**

- お酒を楽しみながら、新しいプロジェクトやアイデアを創出
- キタとミナミに本店を構え、週替わりで世界各国や日本の自治体・企業等が出店
- 食や、音楽、アート、トークイベントなどを通じて、多様な文化体験を提供

**■映える大阪プロジェクト**

ビュースポットおおさか〔**計100か所**〕　など大阪の美しい景観の魅力を発信

千里川の土手

**■Osaka JOINER（大阪メトロアドエラ）**

フレンドリーな地元の人々が案内し、隠れた名所に連れて行ってくれる本格的な地元体験のツアーを提供

**【活動内容】**

・提携店舗数：400店以上

・海外経験のあるガイドスタッフ等が大阪の文化や住民を紹介しながら街を案内。400以上の提携レストランやバーなどから、ガイドが忘れられない体験を提供。

# Ⅲ. 大阪の取組みを踏まえた各種指標

# Ⅲ. 大阪の取組みを踏まえた各種指標


## 1. 各種指標の動向

① 経 済 ……45

② 都 市 ……49

③ 人 材 ……53

④ Well-being ……57

## 2. 府民・市民の声

① 府民アンケート・ヒアリング ……62

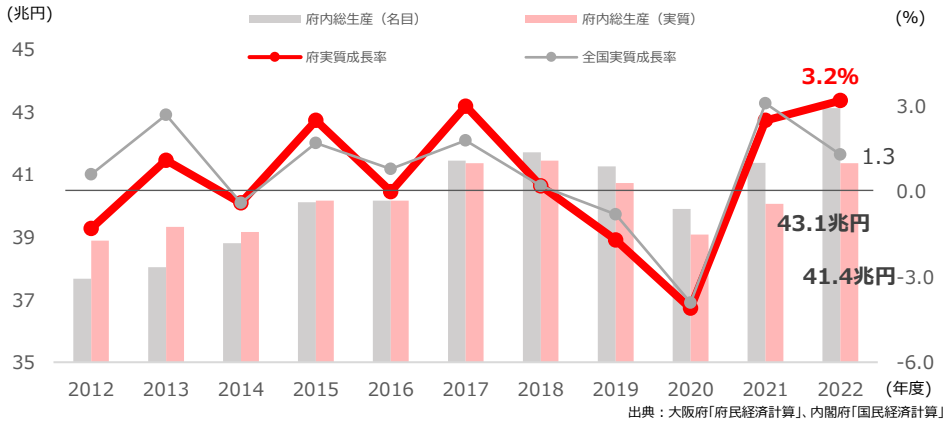
② 企業アンケート・ヒアリング ……64

③ 万博に関連した声 ……66

# 1－①．経済＜府内総生産＞

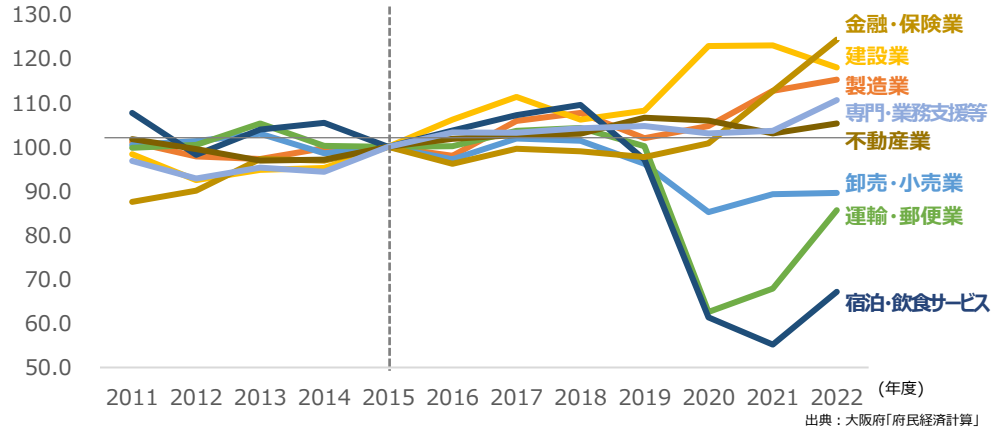
○ 2022年度の名目GDPは43兆円と過去最高。実質GDPは41兆円で過去3番目、実質経済成長率は全国（1.3%）を上回る3.2%
○ 2015年度以降の動向を業種別でみた場合、インフラ整備の進捗や万博需要等により建設業や製造業、不動産業等が伸長
○ 名目GDPの全国シェアはほぼ横ばい（2022年度：約7.6%）で推移し、愛知県と同程度
○ 2022年度の産業別GDPの構成比は、製造業（17.2%）、卸売・小売業（15.3%）、不動産業（11.9%）の順に高くなっている

## 府内総生産・成長率（名目・実質）



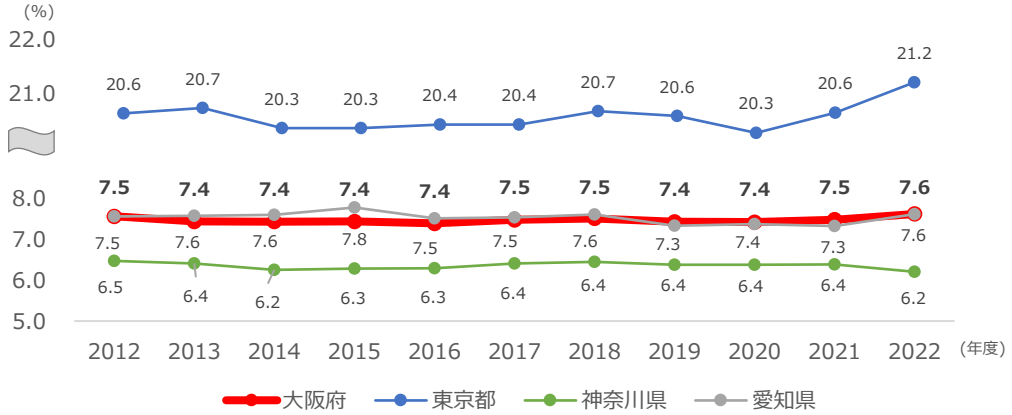

出典：大阪府「府民経済計算」、内閣府「国民経済計算」

## 主な業種別府内総生産（2015年度＝100）




出典：大阪府「府民経済計算」

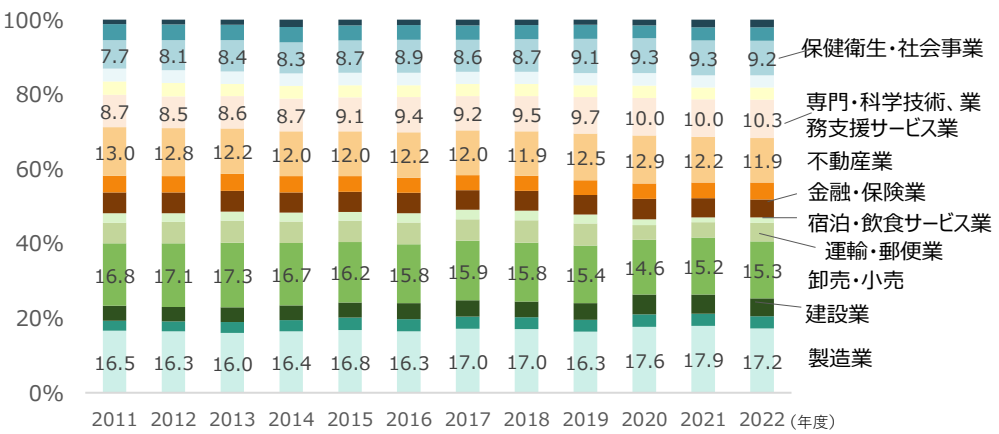
## 府民総生産（名目）の全国シェアの推移




※都府県内総生産（生産側、名目）は、2008SNA及び2015年基準
シェアは、都府県内総生産（生産側、名目）／国内総生産（支出側、名目）

出典：内閣府「2023年度国民経済計算年次推計」、「令和4年度県民経済計算」

## 産業別府内総生産（名目：構成比）の推移

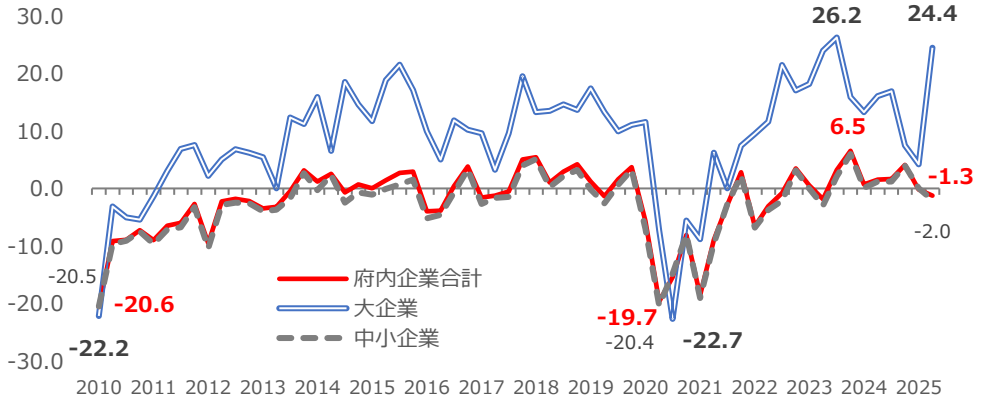



出典：大阪府「大阪府民経済計算」

# 1－①．経済＜投資＞

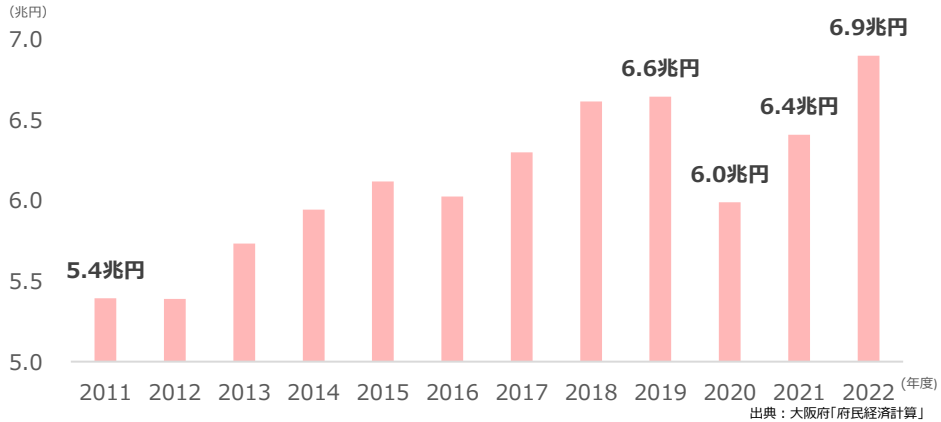
これまでの府市一体のインフラ整備の進捗や万博の準備等を背景に、民間投資の活発化が見てとれる。
○　府内企業全体の設備投資動向は、大企業を中心に2021年以降回復基調。企業設備投資額についても、コロナ期間を除き大きく増加。
○　施工請負契約額は、横ばいで推移していたが、2019年以降は大きく増加。
○　製造品出荷額は大きく増加。特に生産用機械など「はん用・生産用・業務機械」や、部品・素材となる「一次金属」「化学」が増加。

## 大阪府内の設備投資動向（DI:「増加」－「減少」企業割合）



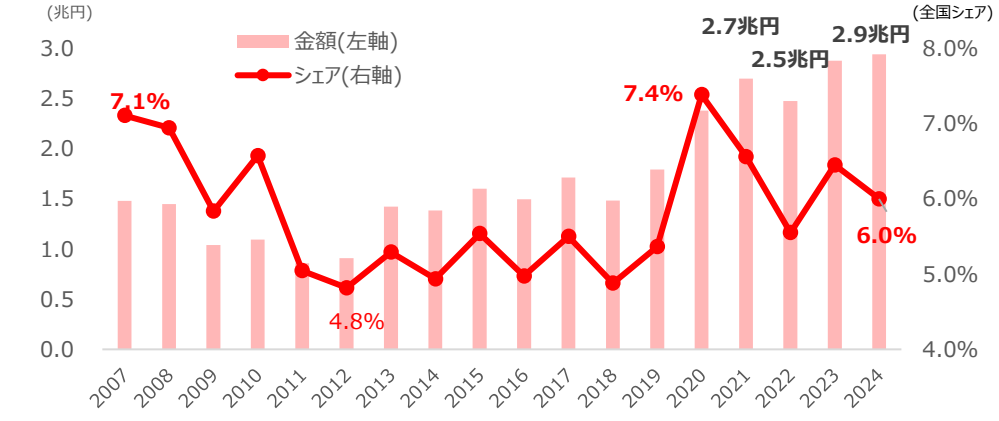

出典：大阪産業経済リサーチセンター「大阪府景気観測調査」

## 企業設備投資額




出典：大阪府「府民経済計算」

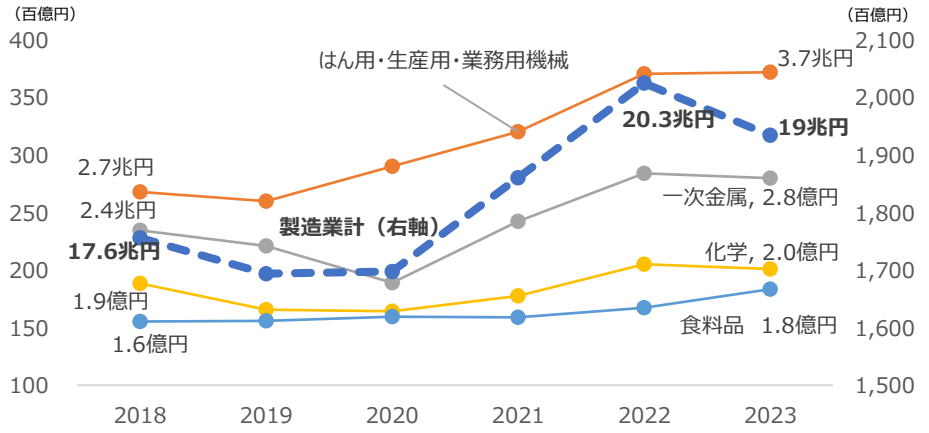
## 施工請負契約額




※　施工請負契約額は、「公共機関からの受注工事（１件５００万円以上の工事）」と民間からの受注工事「建築工事・建築設備工事（１件５億円以上の工事）」、「土木工事及び機械装置等工事（１件５００万円以上の工事）」を合算

出典：国土交通省「建設工事受注動態統計調査報告」

## 産業中分類別の製造品出荷額（上位4分類）

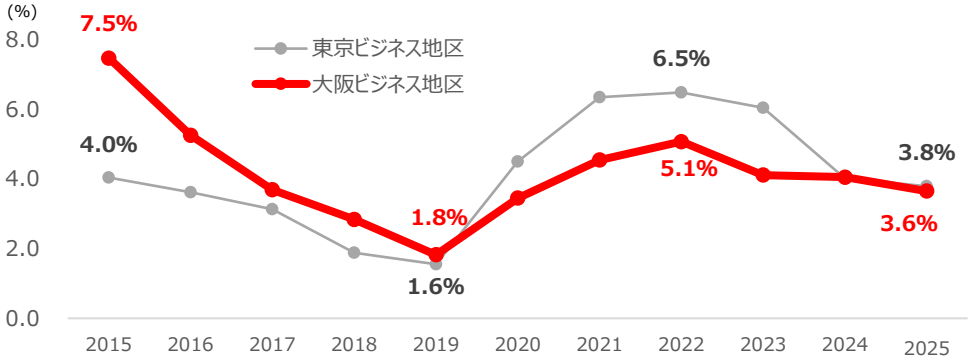



出典：総務省「経済構造実態調査」

# 1－①．経済＜オフィス空室率・地価など＞

○ オフィス空室率は長期的に下降。東京都との差が最大3.6ポイントあったが、2019年以降は、東京都を下回る水準で推移。
○ オフィスビルの新規供給量は増加傾向。2024年には東京ビジネス地区を上回る伸び。
○ 商業地価は全国・東京を上回る伸び率で推移。
○ 地価やオフィス賃料といったビジネスコストは、いずれも大阪は東京よりも安価。

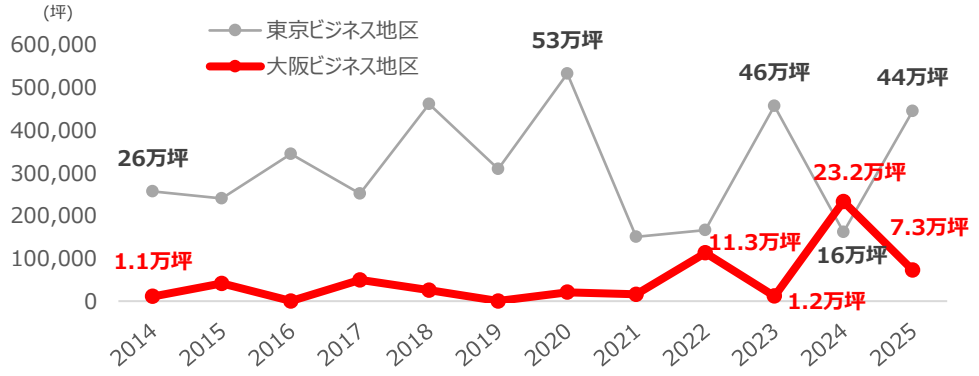
## オフィス空室率




大阪ビジネス地区：梅田、心斎橋・難波、新大阪、淀屋橋・本町、南森町、船場
東京ビジネス地区：都心５区（千代田区、中央区、港区、新宿区、渋谷区）

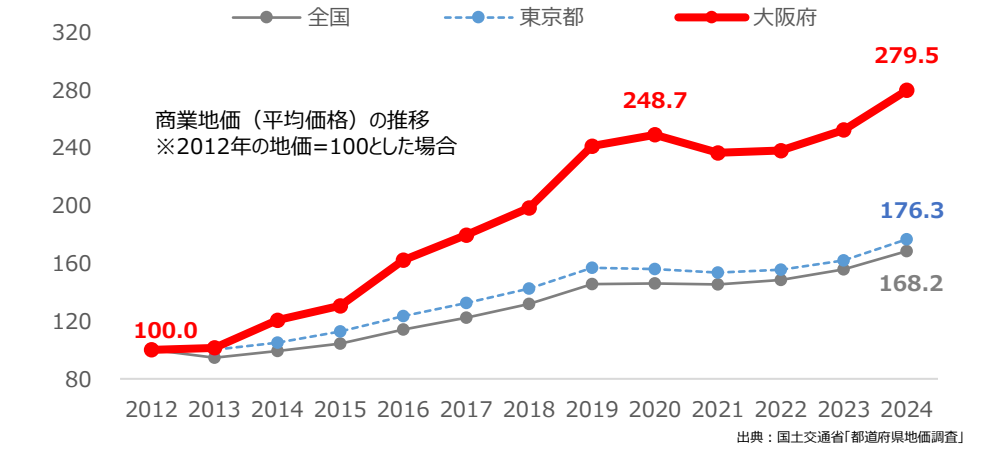
出典：三鬼商事「オフィスマーケット情報」

## オフィスビルの新規供給量



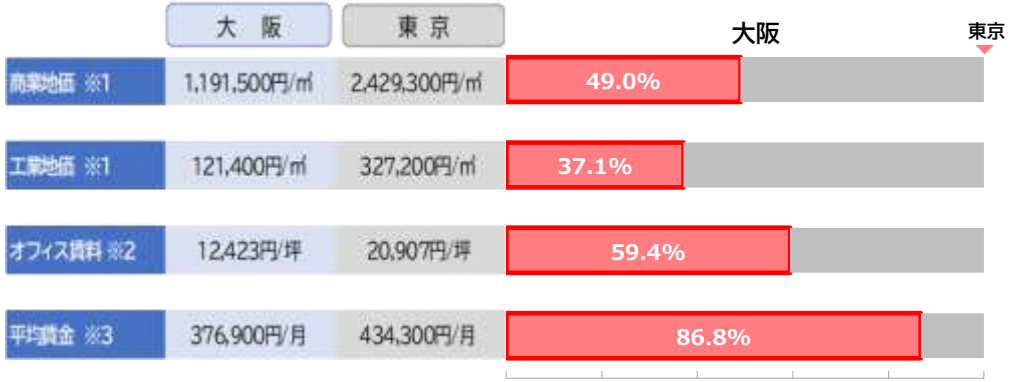

出典：三鬼商事「オフィスリポート」より作成

## 商業地価




出典：国土交通省「都道府県地価調査」

## ビジネスコスト

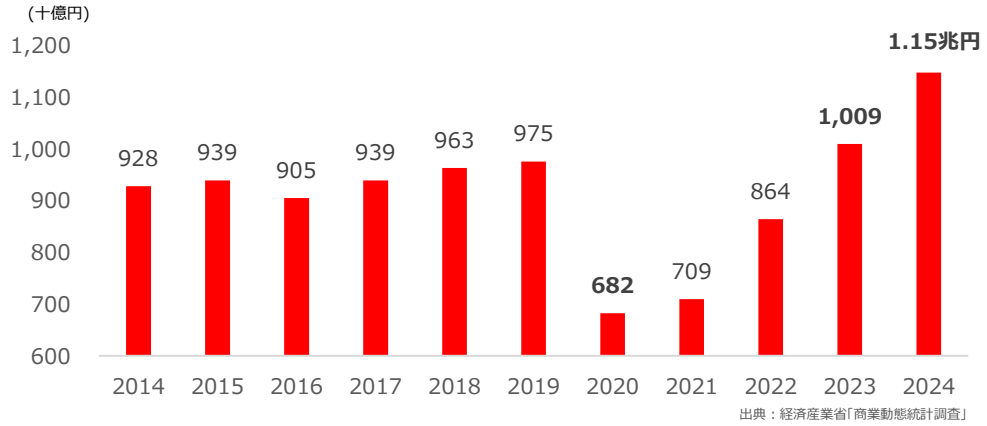



出典：※１国土交通省「令和６年都道府県地価調査」
※２三鬼商事「オフィスリポート(2025年7月時点)」
※３厚生労働省「令和６年賃金構造基本統計調査」

# 1－①．経済＜消費＞

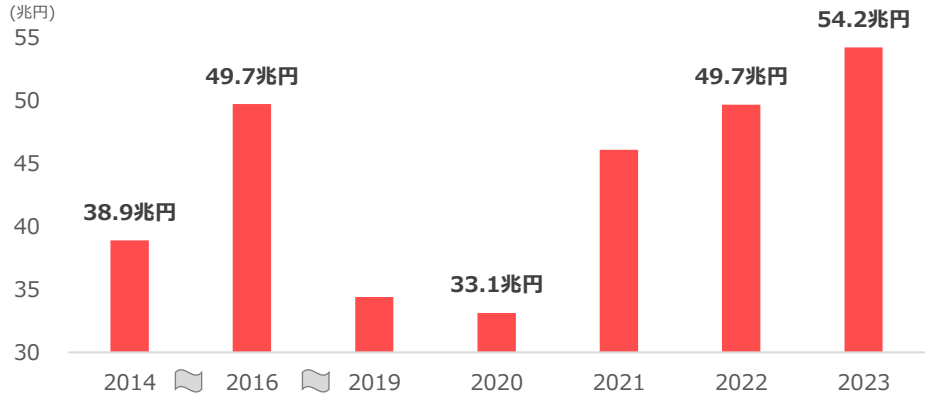
○ 2023年の百貨店販売額は2007年ぶりに1兆円を突破。
○ 卸売業商品販売額については、コロナ前の額を超え、2023年は50兆を超える。
○ 家電販売額、ドラッグストア販売額は、2022年以降、前年比で増加傾向が継続。

## 大阪府の百貨店販売額



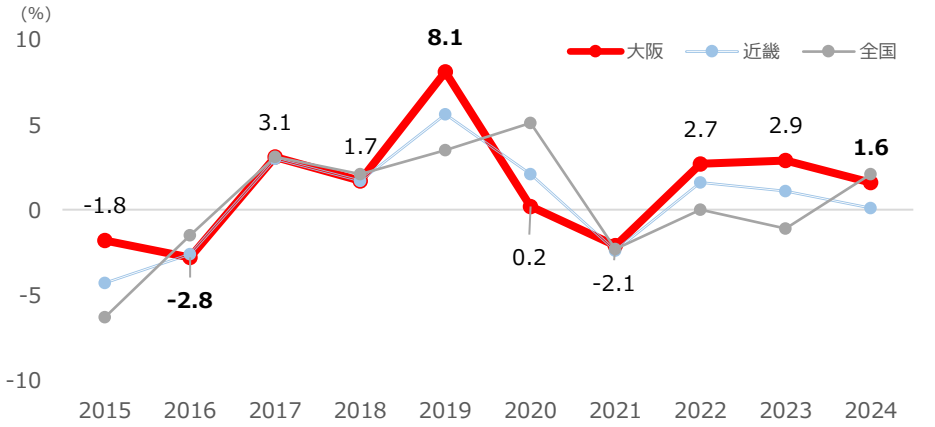

出典：経済産業省「商業動態統計調査」

## 大阪府の卸売業商品販売額



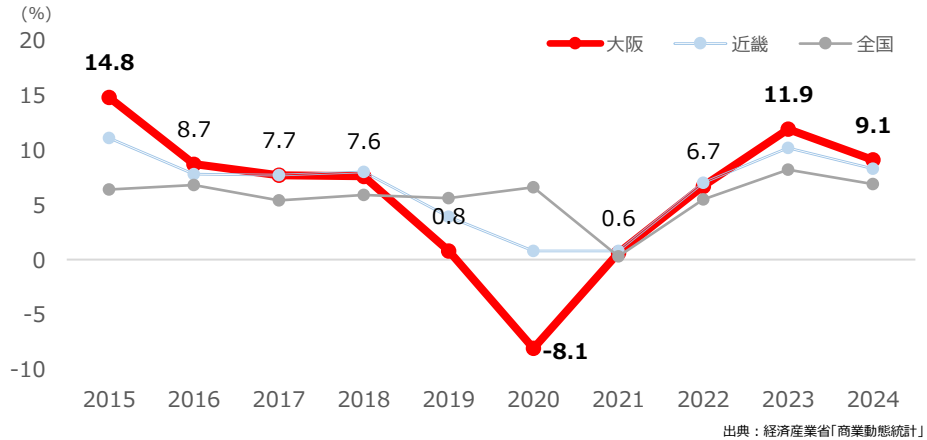

出典：総務省統計局「経済構造実態調査」（2019年から実施）、経済産業省「経済センサス」（2014,2016年,2021年の実績）

## 家電販売額（前年比増減率）




出典：経済産業省「商業動態統計」

## ドラッグストア販売額（前年比増減率）

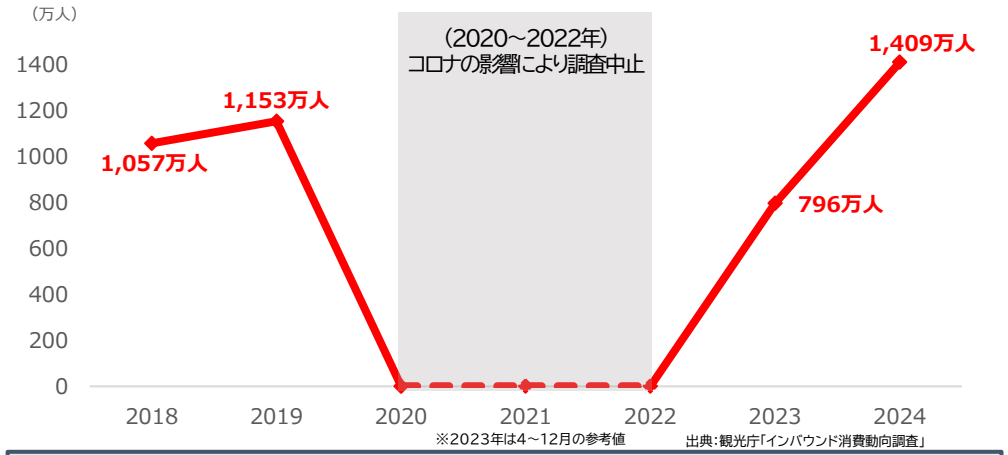



出典：経済産業省「商業動態統計」

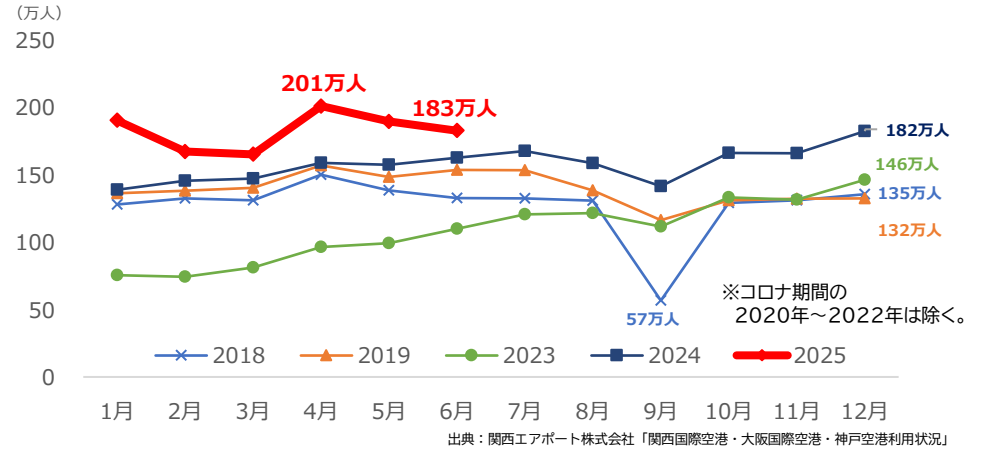
# 1－②．都市＜インバウンド＞

○ インバウンドはコロナ禍に大きな影響を受けたものの、2024年には過去最高の1,409万人。
○ 関西国際空港の国際線旅客数は、2025年上期の外国人旅客数が1,096万人で暦年上期として過去最高。（2024年上期：910万人）
○ 大阪府への外国人訪問率は東京に次いで2番目。
○ 訪日外国人の旅行消費単価はコロナ禍に影響を受けたものの、2024年には9.2万円とコロナ前を上回る。

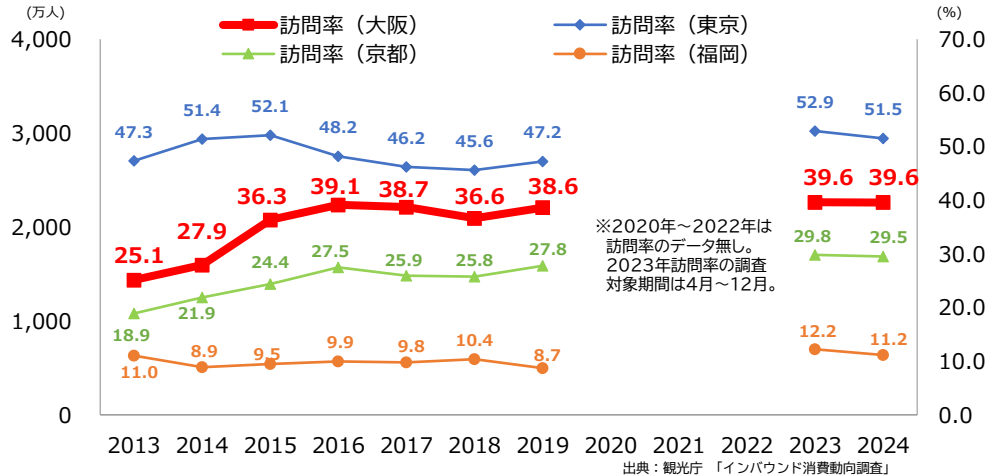
## 来阪外国人旅行者数



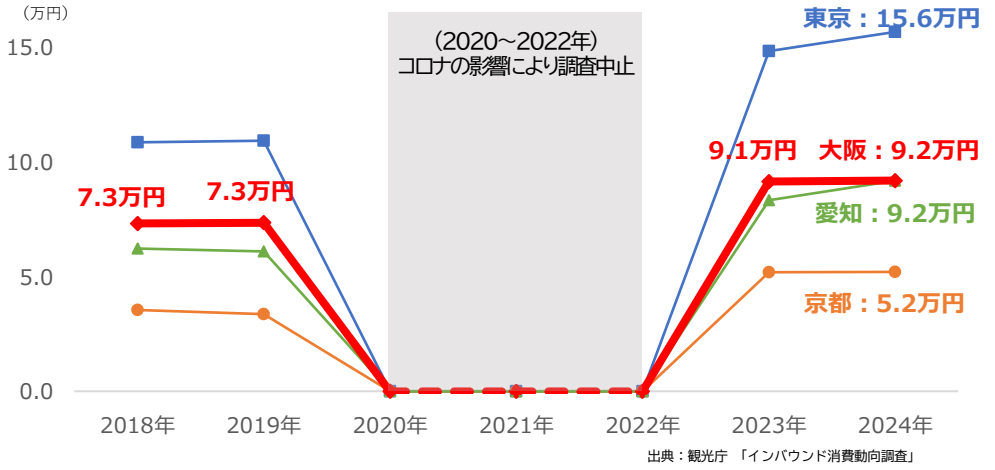

## 関西国際空港国際線外国人旅客数




## 主要都市訪問率



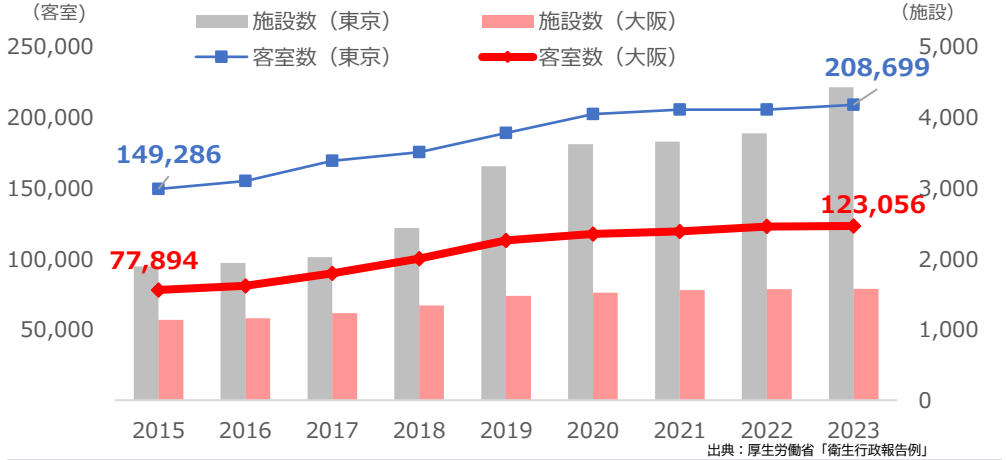

## 訪日外国人の旅行消費単価（訪問地別）



# 1－②. 都市＜宿泊施設・認知度＞

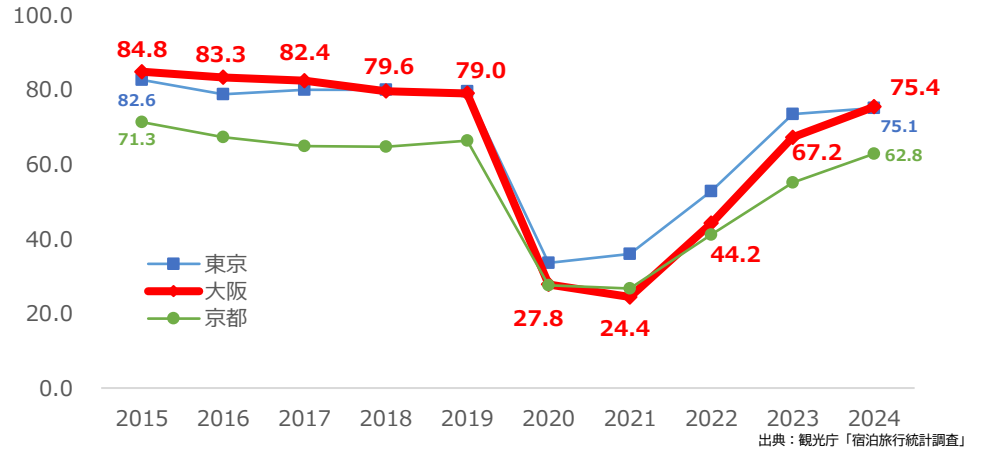
○ 宿泊施設数・客室数は2015年以降、継続して増加傾向。
○ 客室稼働率は、コロナの影響により一時的に落ち込んだものの、順調に回復している。
○ 大阪への観光意欲度は2018年以降4～7位で推移している。
○ 「OSAKA」の検索回数は増加しており、その伸び率は「TOKYO」と比べても高い水準で推移している。

## 宿泊施設数・客室数



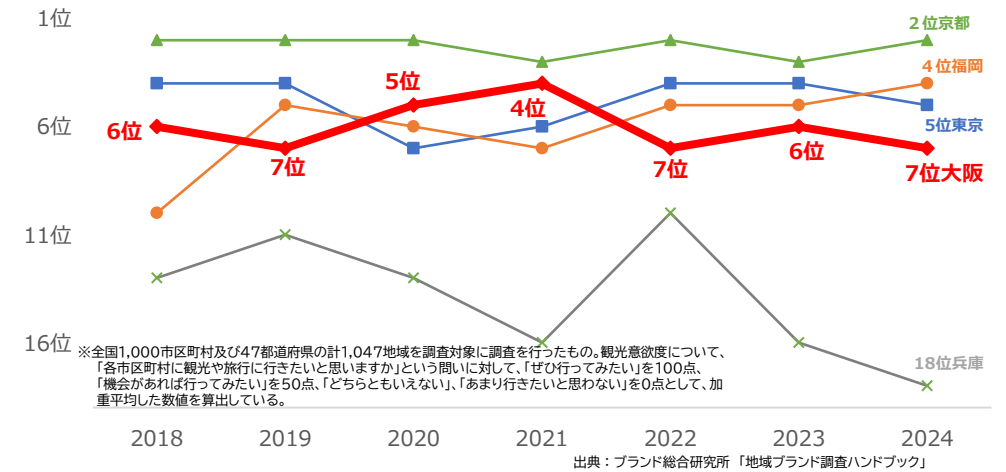

出典：厚生労働省「衛生行政報告例」

## 宿泊施設の客室稼働率




出典：観光庁「宿泊旅行統計調査」

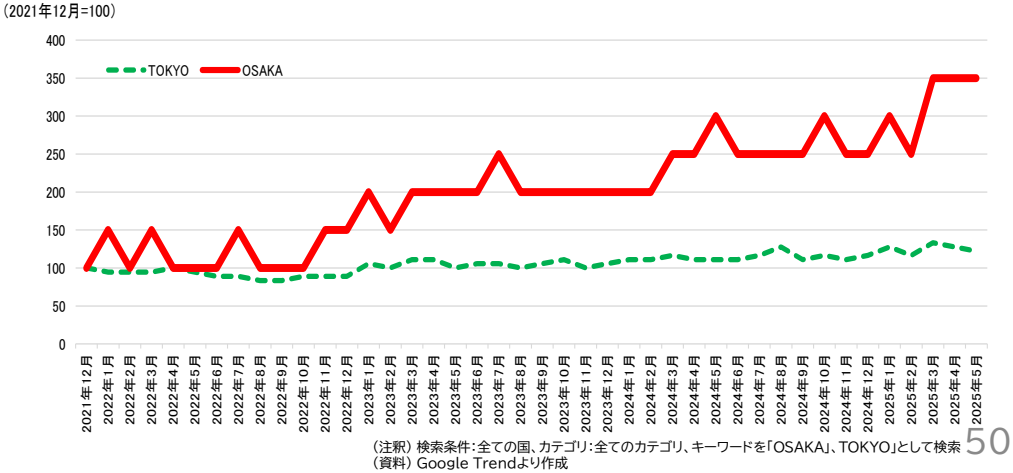
## 各府県への観光意欲




※全国1,000市区町村及び47都道府県の計1,047地域を調査対象に調査を行ったもの。観光意欲度について、「各市区町村に観光や旅行に行きたいと思いますか」という問いに対して、「ぜひ行ってみたい」を100点、「機会があれば行ってみたい」を50点、「どちらともいえない」、「あまり行きたいと思わない」を0点として、加重平均した数値を算出している。

出典：ブランド総合研究所 「地域ブランド調査ハンドブック」

## Osakaの検索回数



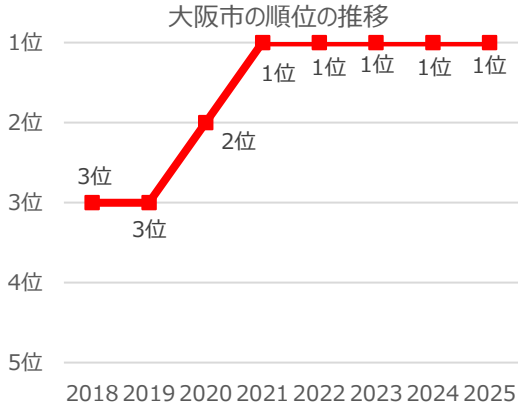

（注釈）検索条件：全ての国、カテゴリ：全てのカテゴリ、キーワードを「OSAKA」、TOKYO」として検索
（資料）Google Trendより作成

# 1－②．都市＜都市ランキング：国内＞

○ 【日本の都市特性評価】大阪市が、2021年以降、1位をキープ。「経済・ビジネス」「交通・アクセス」分野で高評価
○ 【市町村魅力度ランキング】大阪市が、継続してトップ50入り。「認知度」「情報接触度」で高評価
○ 【都道府県魅力度ランキング】大阪府が継続してトップ10入り。「認知度」「情報接触度」「食品想起率」等で高評価
○ 【都道府県幸福度ランキング】大阪府は、継続して低位。「仕事」「生活」の分野で低位

## 日本の都市特性評価（森記念財団）

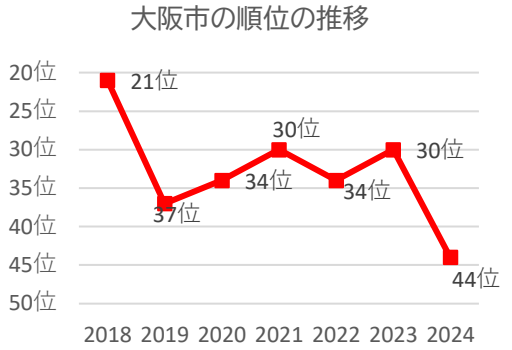
| 順位 | 2018 | 2021 | 2025 |
|---|---|---|---|
| 1位 | 京都市 | 大阪市 | 大阪市 |
| 2位 | 福岡市 | 京都市 | 名古屋市 |
| 3位 | 大阪市 | 福岡市 | 福岡市 |
| 4位 | 名古屋市 | 横浜市 | 横浜市 |
| 5位 | 横浜市 | 名古屋市 | 京都市 |
| 6位 | 神戸市 | 神戸市 | 神戸市 |
| 7位 | 札幌市 | 仙台市 | 仙台市 |
| 8位 | 仙台市 | 金沢市 | 金沢市 |
| 9位 | つくば市 | 松本市 | 札幌市 |
| 10位 | 浜松市 | 札幌市 | つくば市 |




出典：森記念財団 都市戦略研究所「日本の都市特性評価」

## 市区町村魅力度ランキング（ブランド総合研究所）

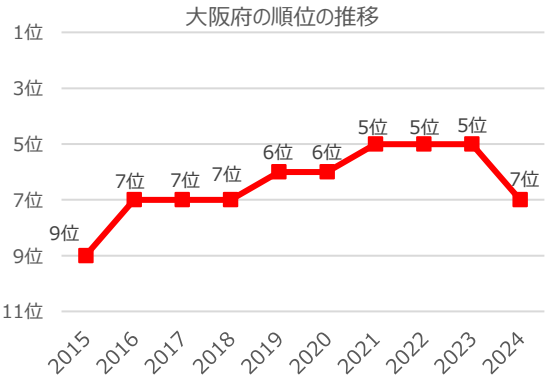
| 順位 | 2018 | 2021 | 2024 |
|---|---|---|---|
| 1位 | 函館市 | 札幌市 | 函館市 |
| 2位 | 京都市 | 函館市 | 札幌市 |
| 3位 | 札幌市 | 京都市 | 京都市 |
| 4位 | 小樽市 | 小樽市 | 横浜市 |
| 5位 | 神戸市 | 鎌倉市 | 小樽市 |
| ⋮ | ⋮ | ⋮ | ⋮ |
| 大阪市 | 21位 | 30位 | 44位 |




出典：株式会社ブランド総合研究所「地域ブランド調査」

## 都道府県魅力度ランキング（ブランド総合研究所）

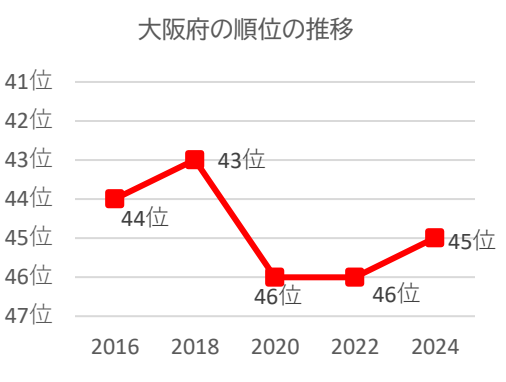
| 順位 | 2015 | 2020 | 2024 |
|---|---|---|---|
| 1位 | 北海道 | 北海道 | 北海道 |
| 2位 | 京都府 | 京都府 | 京都府 |
| 3位 | 東京都 | 沖縄県 | 沖縄県 |
| 4位 | 沖縄県 | 東京都 | 東京都 |
| 5位 | 神奈川県 | 神奈川県 | 神奈川県 |
| 6位 | 長崎県 | 大阪府 | 福岡県 |
| 7位 | 福岡県 | 奈良県 | 大阪府 |
| 8位 | 奈良県 | 長野県 | 長野県 |
| 9位 | 大阪府 | 福岡県 | 静岡県 |
| 10位 | 長野県 | 石川県 | 石川県 |




出典：株式会社ブランド総合研究所「地域ブランド調査」

## 都道府県幸福度ランキング（日本総合研究所）

| 順位 | 2016 | 2020 | 2024 |
|---|---|---|---|
| 1位 | 福井県 | 福井県 | 福井県 |
| 2位 | 東京都 | 富山県 | 東京都 |
| 3位 | 富山県 | 東京都 | 富山県 |
| 4位 | 長野県 | 石川県 | 長野県 |
| 5位 | 石川県 | 長野県 | 石川県 |
| ⋮ | ⋮ | ⋮ | ⋮ |
| 大阪府 | 44位 | 46位 | 45位 |



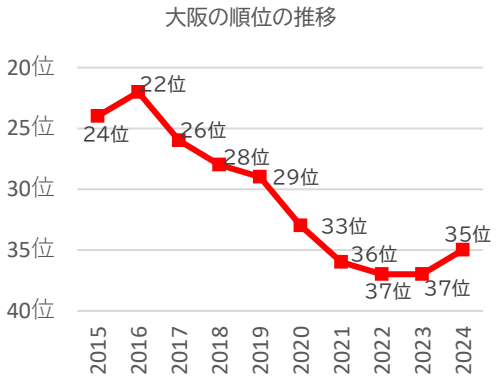

出典：一般財団法人日本総合研究所「４７都道府県幸福度ランキング」

# 1－②．都市＜都市ランキング：海外＞

○ 【世界の都市総合力ランキング】大阪は**近年10年間で低下傾向**。2024年は、居住：7位、研究・開発：18位、文化・交流：23位など
○ 【世界で最も住みやすい都市ランキング】2018年以降継続してトップ10入り。「安定性」「健康医療」「教育」で高評価
○ 【世界で最も魅力的な観光都市】2025年、大阪が1位を獲得。実際の旅行消費者の視点から、観光都市の魅力を測定
○ 【グローバル都市調査】将来の有望性を示す**ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙ都市展望は、大阪は上昇傾向。**「個人のウェルビーイング」「経済」が高評価

## 世界の都市総合力ランキング（森記念財団）

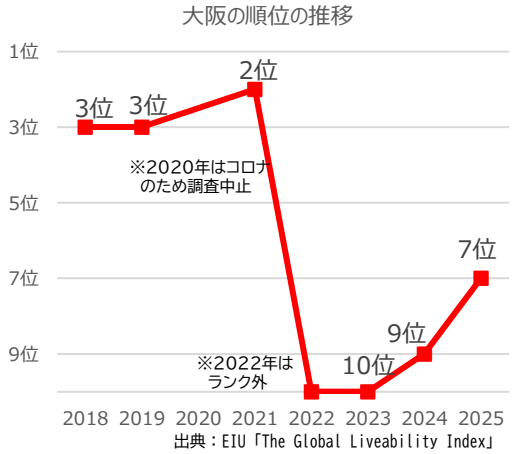
| 順位 | 2015 | 2020 | 2024 |
|---|---|---|---|
| 1位 | ロンドン | ロンドン | ロンドン |
| 2位 | ﾆｭｰﾖｰｸ | ﾆｭｰﾖｰｸ | ﾆｭｰﾖｰｸ |
| 3位 | パリ | 東京 | 東京 |
| 4位 | 東京 | パリ | パリ |
| 5位 | ｼﾝｶﾞﾎﾟｰﾙ | ｼﾝｶﾞﾎﾟｰﾙ | ｼﾝｶﾞﾎﾟｰﾙ |
| ⋮ | ⋮ | ⋮ | ⋮ |
| 大阪 | 24位 | 33位 | 35位 |




出典：森記念財団 都市戦略研究所「世界の都市総合力ランキング」

## 世界で最も住みやすい都市ランキング（英エコノミスト）

| 順位 | 2019 | 順位 | 2021 | 順位 | 2025 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1位 | ウィーン | 1位 | オークランド | 1位 | コペンハーゲン |
| 2位 | メルボルン | 2位 | 大阪 | 2位 | ウィーン |
| 3位 | 大阪 | 3位 | アデレード | 3位 | チューリヒ |
| 4位 | カルガリー | 4位 | ウェリントン | 4位 | メルボルン |
| 5位 | シドニー | 4位 | 東京 | 5位 | ジュネーブ |
| 5位 | バンクーバー | 6位 | バース | 6位 | シドニー |
| 7位 | トロント | 7位 | チューリッヒ | 7位 | 大阪 |
| 8位 | 東京 | 8位 | メルボルン | 7位 | オークランド |
| 9位 | コペンハーゲン | 8位 | ジュネーブ | 9位 | アデレード |
| 10位 | アデレード | 9位 | ブリスベン | 10位 | バンクーバー |




出典：EIU「The Global Liveability Index」

## 世界で最も魅力的な観光都市（Yanolja Research）

| 順位 | 2024 | 2025 |
|---|---|---|
| 1位 | 京都 | 大阪 |
| 2位 | パリ | パリ |
| 3位 | 大阪 | 京都 |
| 4位 | ニューヨーク | ニューヨーク |
| 5位 | ロンドン | ソウル |
| 6位 | ソウル | ロンドン |
| 7位 | ローマ | バンコク |
| 8位 | シンガポール | ローマ |
| 9位 | ドバイ | ドバイ |
| 10位 | 福岡 | 沖縄 |

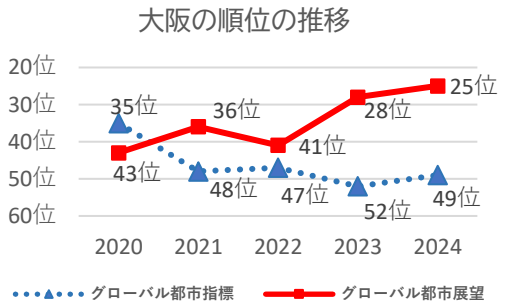
※グローバルなソーシャルメディアデータを分析することで、観光地としての都市の全体的な魅力を定量化した指標。
指数の特徴：感情的な魅力（観光客が都市をどれだけ肯定的に認識しているか）認知的評判（その都市が世界中の視聴者の間でどれだけ有名または目立っているか）という2つの主要な側面が統合されている。

出典：Yanolja Research、「Global Tourism City Attractiveness Index」

## グローバル都市調査（KEARNEY）

【2024年】

| 順位 | ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙ都市指標 | ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙ都市展望 |
|---|---|---|
| 1位 | ニューヨーク | ｻﾝﾌﾗﾝｼｽｺ |
| 2位 | ロンドン | ミュンヘン |
| 3位 | パリ | コペンハーゲン |
| 4位 | 東京 | ルクセンブルク |
| 5位 | シンガポール | ソウル |
| ⋮ | ⋮ | ⋮ |
| 大阪 | 49位 | 25位 |




※グローバル都市指標は、都市の現在のパフォーマンスを評価。グローバル都市展望は、将来の有望性を分析

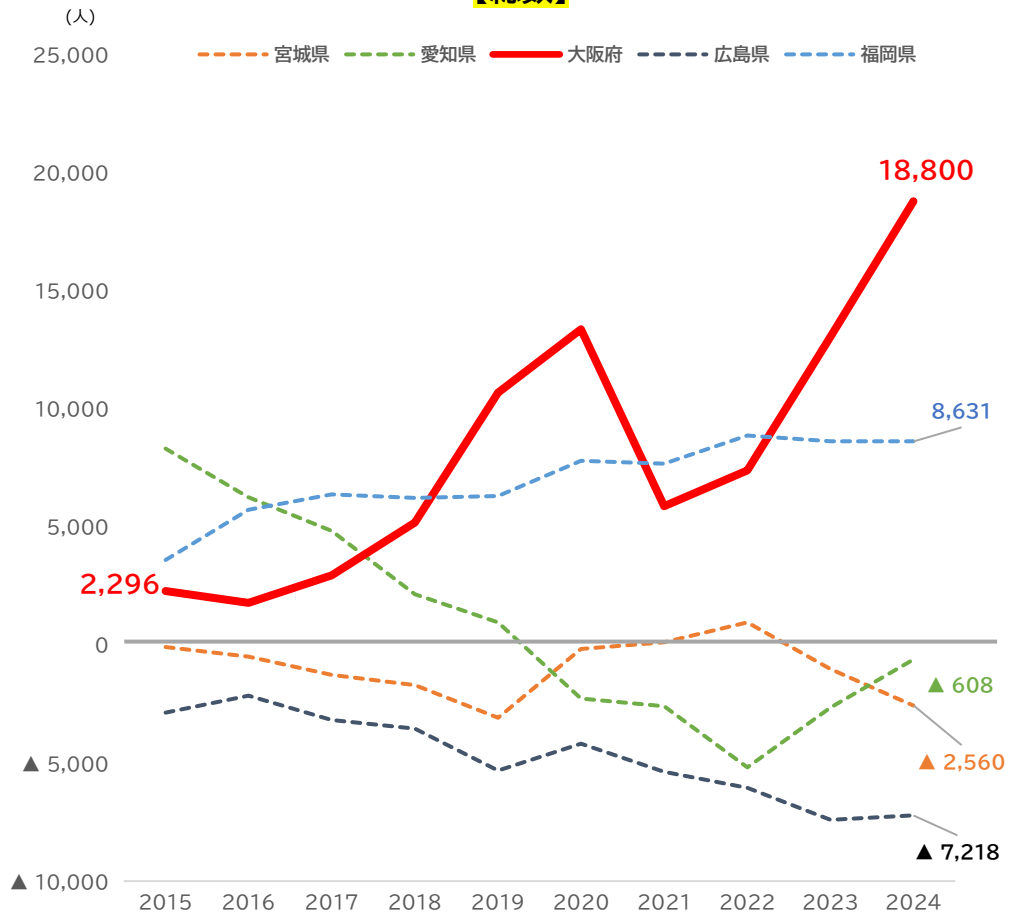
出典：KEARNEY「グローバル都市調査」

# 1－③．人材＜社会増減＞

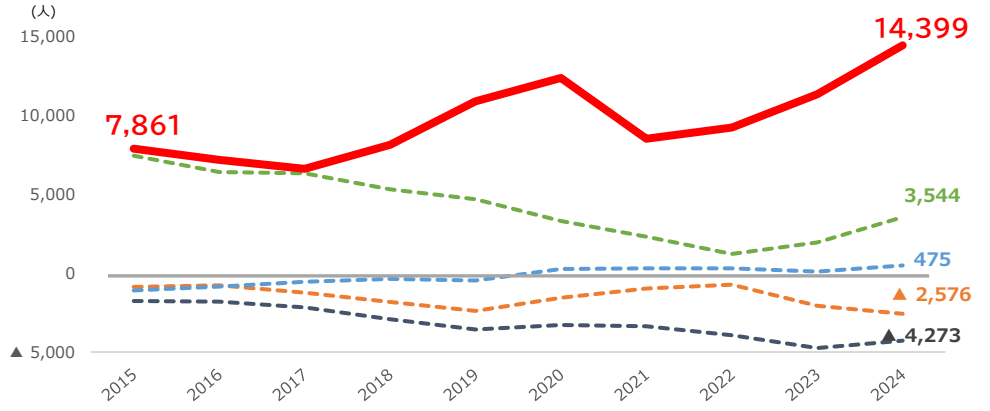
○ 大阪府では、**転入超過の傾向が継続**。
○ 特に**20歳代**では、2022年以降、**転入超過の伸びが顕著**に見られる。
○ **30歳代、40歳代**は、**最近では徐々に改善の兆しが見られ、2024年はいずれも転入超過。**

## 社会増減の推移（日本人）

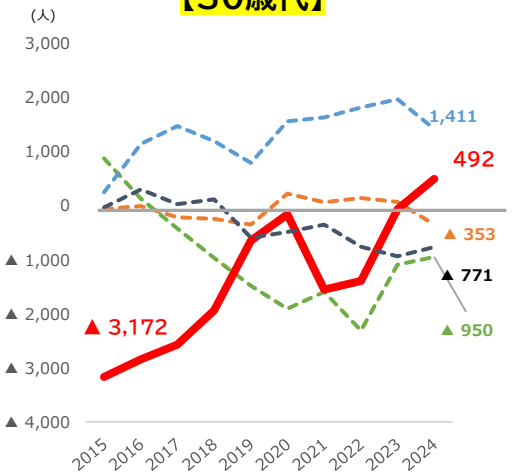
【総数】



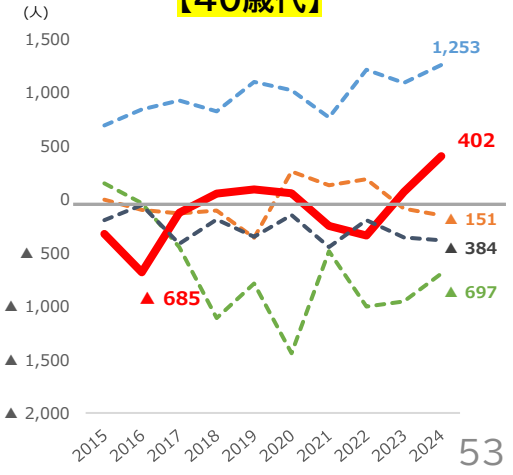

【20歳代】




【30歳代】




【40歳代】

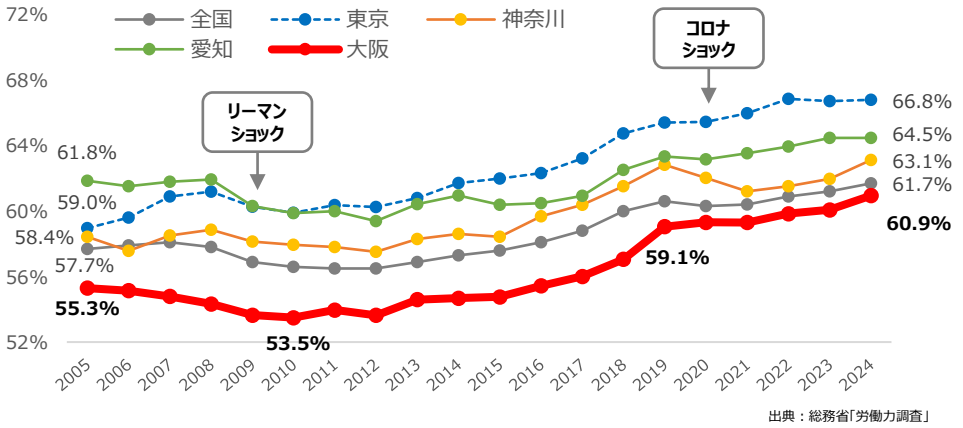



出典：総務省「住民基本台帳人口移動報告」

# 1－③．人材＜雇用・賃金＞

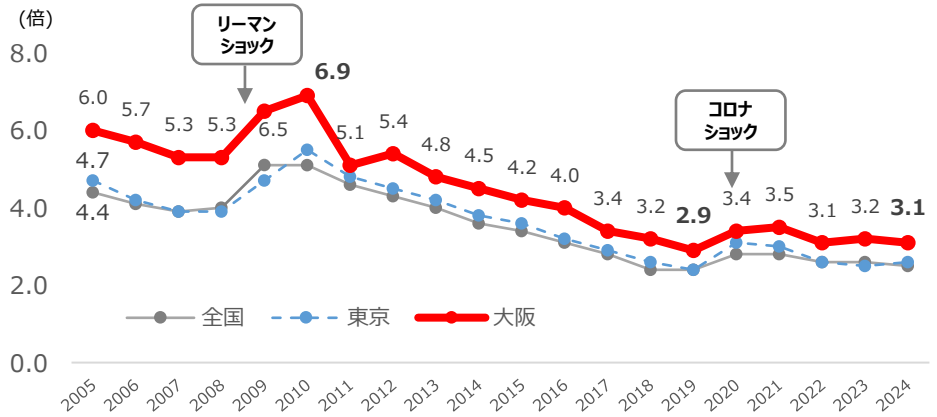
○ 東京、愛知、神奈川などの<u>大規模都市圏の就業率</u>は全国平均を上回る中、<u>大阪は下回り推移</u>。近年は大きく上昇、<u>全国との差は縮小傾向。</u>
○ <u>完全失業率は全国を上回る水準。</u>差は縮小傾向で回復していたが、近年は全国との差は横ばい。
○ 大阪府の<u>一人あたりの府民所得は、長期的に全国平均を下回り、推移</u>。
○ 一方、<u>一人あたりの雇用者報酬は、全国平均を上回り、推移</u>。東京都はいずれの金額も全国平均を大きく上回っている。

## 就業率



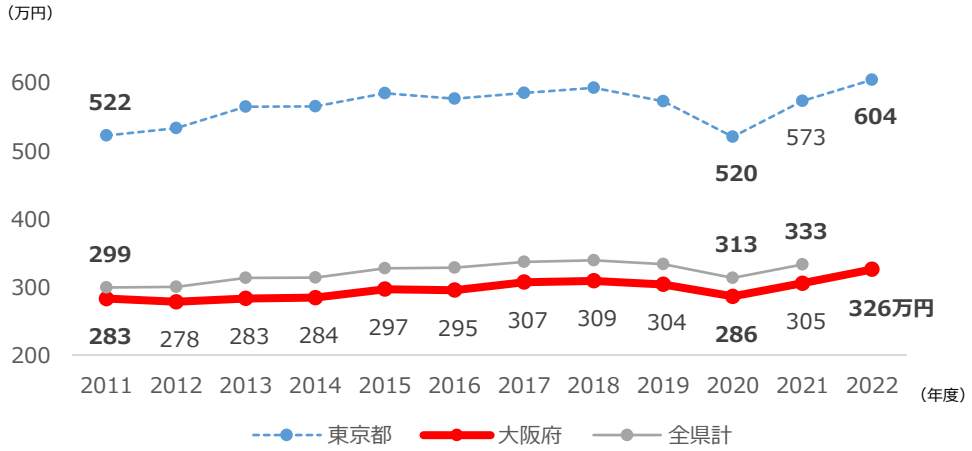

出典：総務省「労働力調査」

## 完全失業率



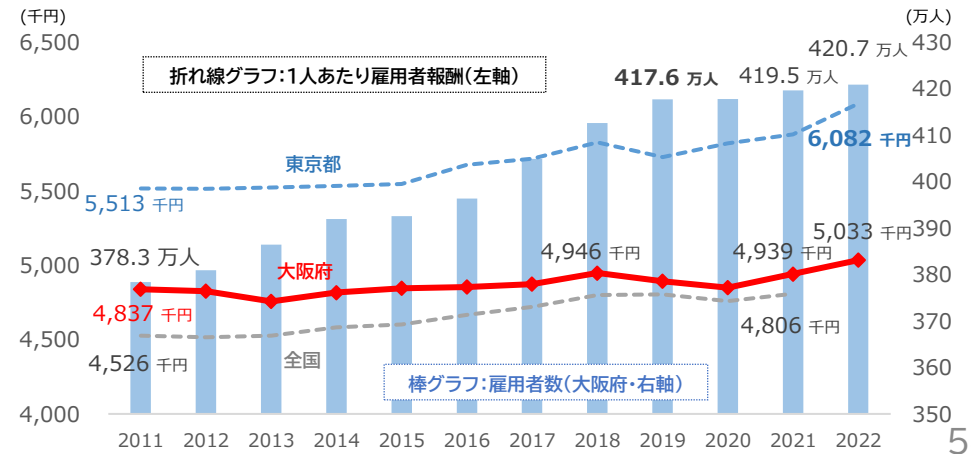

出典：総務省「労働力調査」

## 一人あたり府民所得




出典：内閣府「令和4年度 県民経済計算」、全県計の値のみ「令和３年度 県民経済計算」

## 雇用者数および一人あたり雇用者報酬

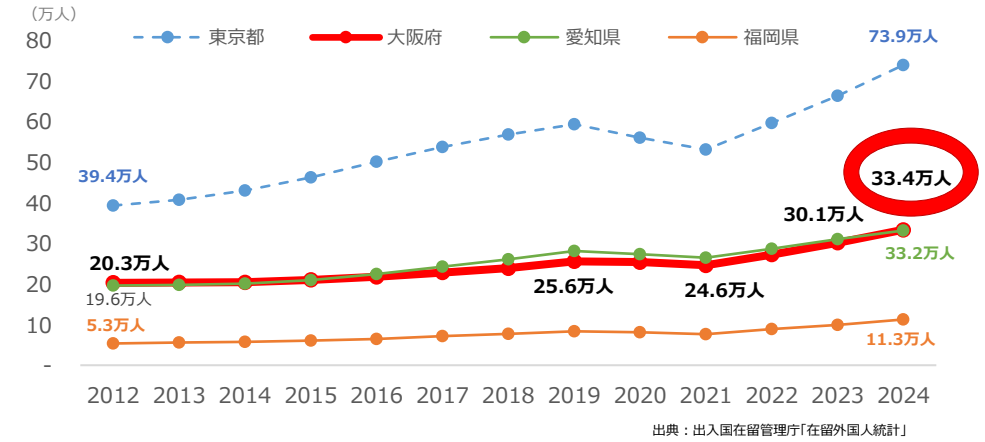



出典：内閣府「令和4年度 県民経済計算」、全県計の値のみ「令和3年度 県民経済計算」

# 1－③．人材＜外国人材＞

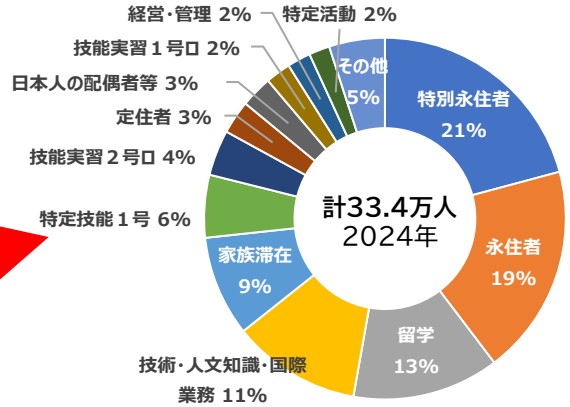
○ 府内在留外国人は継続して増加傾向。
○ 内訳は、特別永住者、永住者、留学に続き、技術・人文知識・国際業務が続く。
○ 府内外国人労働者数も継続して増加傾向。
○ 製造業、サービス業、卸売業・小売業に従事する府内外国人労働者の割合が高い。

## 府内在留外国人数



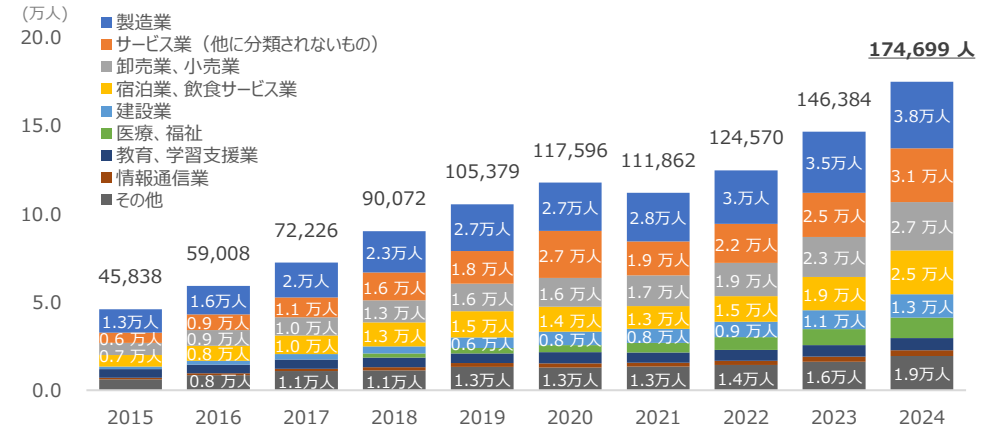

出典：出入国在留管理庁「在留外国人統計」

## 府内在留外国人の在留資格別



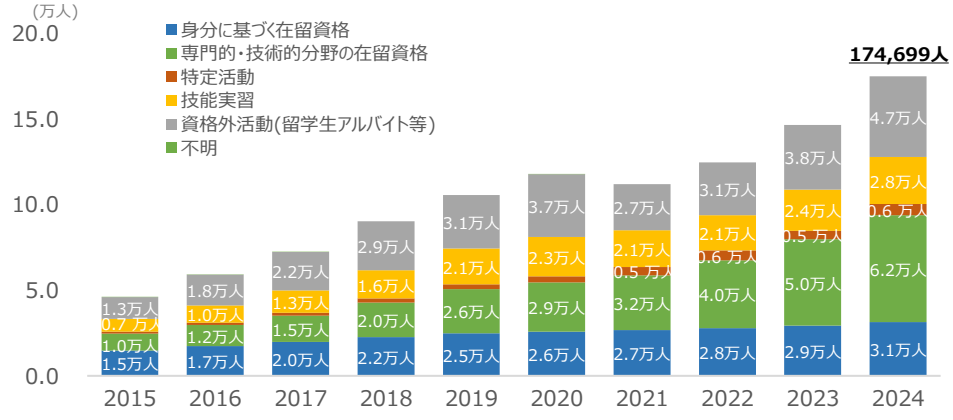

出典：出入国在留管理庁「在留外国人統計」

## 府内外国人労働者数の推移（業種別）




出典：厚生労働省「外国人雇用状況」

## 府内外国人労働者数の推移（在留資格別）

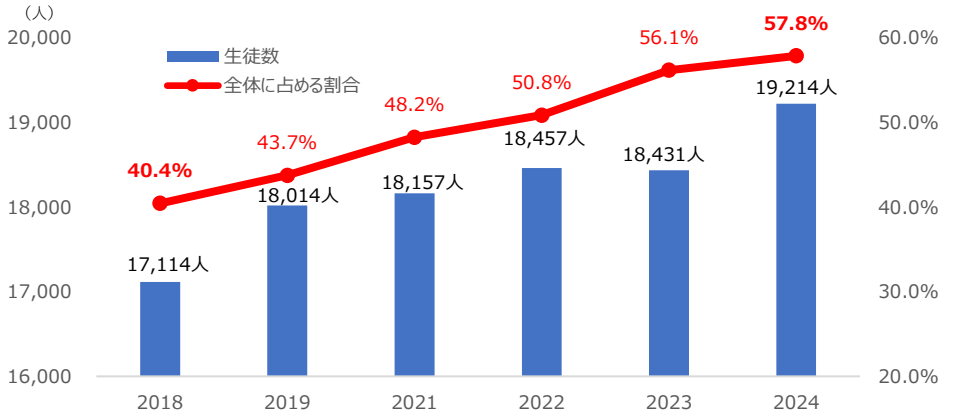



出典：大阪労働局「「外国人雇用状況」の届出状況表一覧」

# 1－③．人材＜教育＞

○ CEFR A2･A1レベル相当以上の英語力を有する高校生、中学生は増加傾向。
○ また、府内の大学進学率は長期的に全国を上回り、推移。府内での大学のキャンパス整備も行われている。

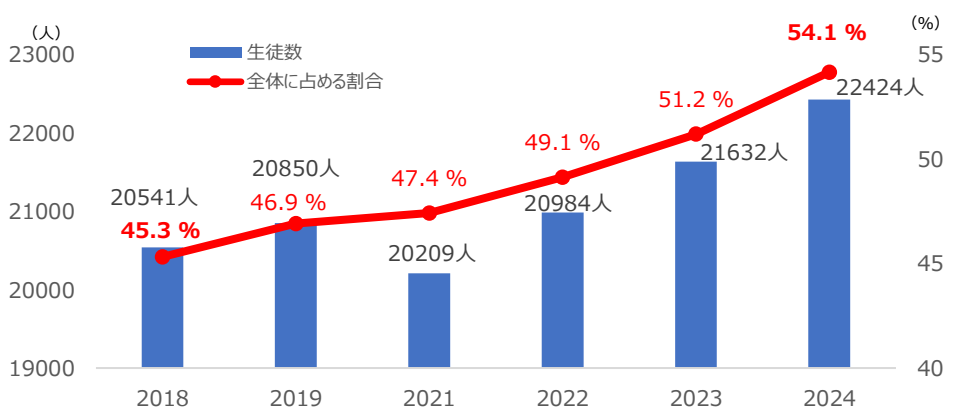
## CEFR A2レベル相当以上の英語力を有する高校生の割合（府内）




※CEFR A2レベル相当以上：英検準２級相当

出典：文部科学省「英語教育実施状況調査」

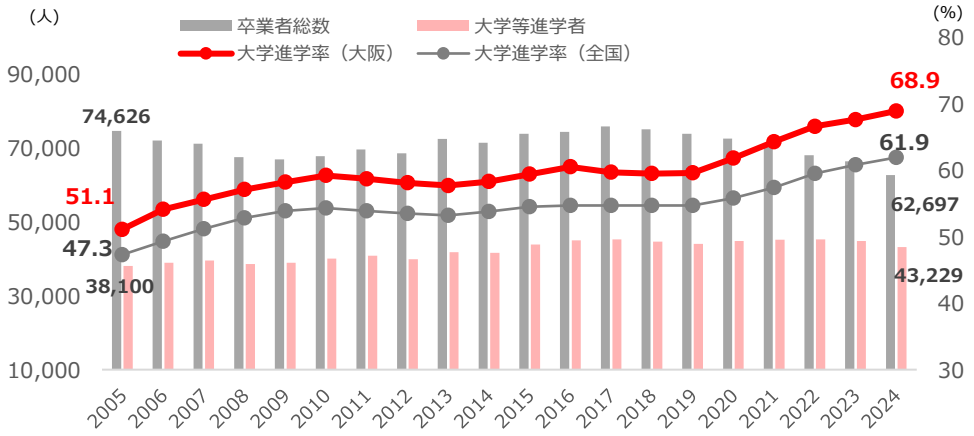
## CEFR A1レベル相当以上の英語力を有する中学生の割合（府内）




※CEFR A１レベル相当以上：英検３級相当

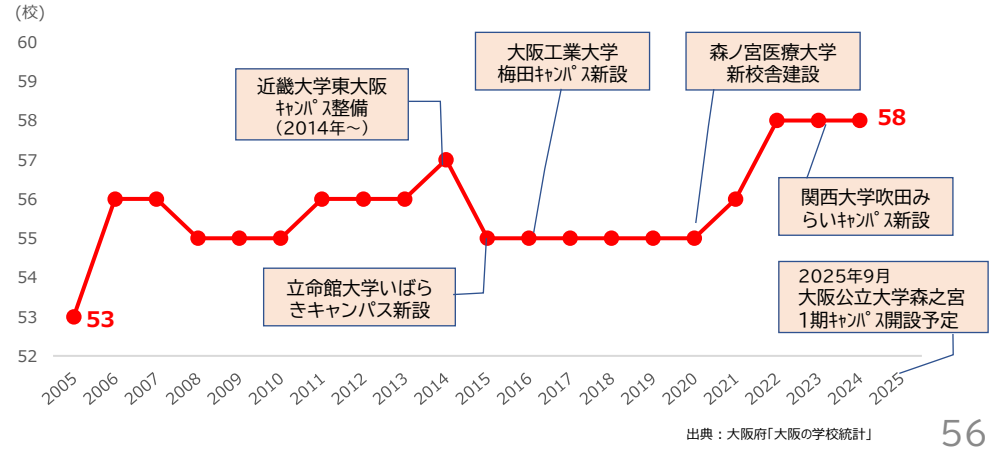
出典：文部科学省「英語教育実施状況調査」

## 大学進学率･大学生数の推移




出典：大阪府「大阪の学校統計」

## 府内大学数の推移

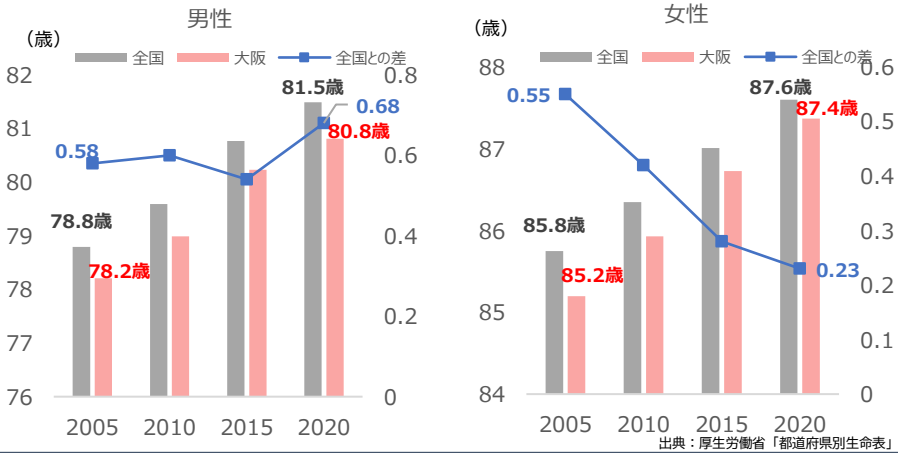



出典：大阪府「大阪の学校統計」

# 1－④. Well-being＜健康＞

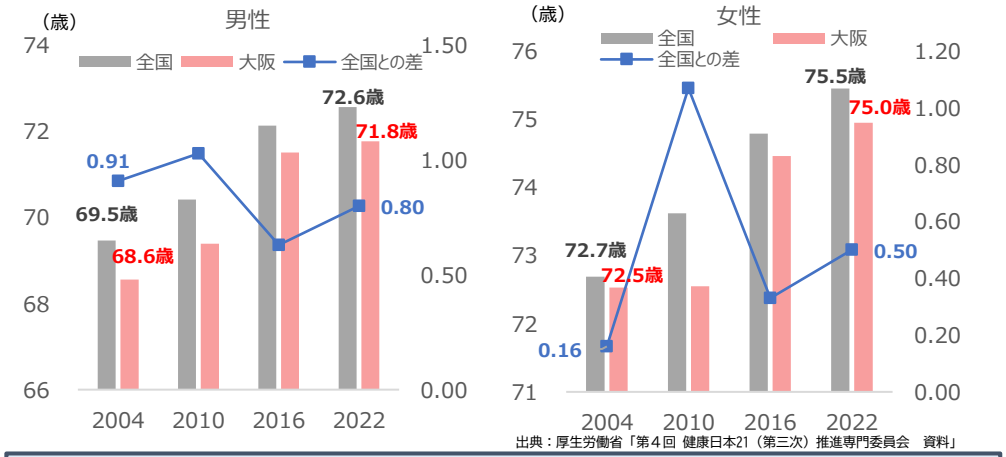
○ 平均寿命は年々伸びているものの、全国平均を下回っており、大阪府の全国順位は男性41位、女性36位。
○ 大阪府の健康寿命は、男性が71.8歳、女性が75.0歳であり、全国と比較して低迷している。
○ 府における特定健診受診率は向上しているが、依然、全国比較では低位。

## 平均寿命



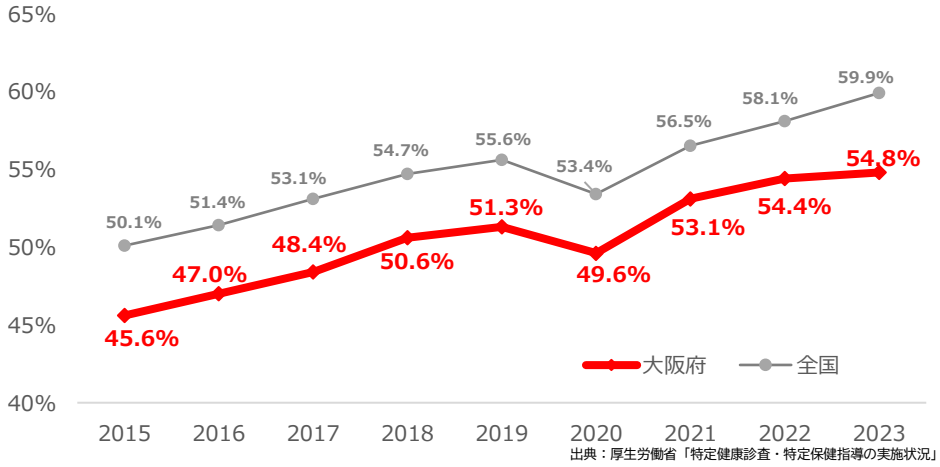

出典：厚生労働省「都道府県別生命表」

## 健康寿命



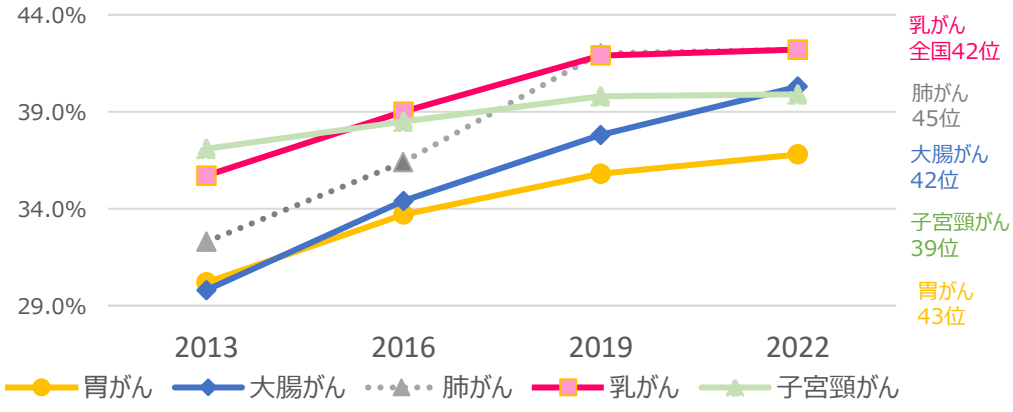

出典：厚生労働省「第４回 健康日本21（第三次）推進専門委員会　資料」

## 特定健診受診率の推移




出典：厚生労働省「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」

## がん検診受診率の推移

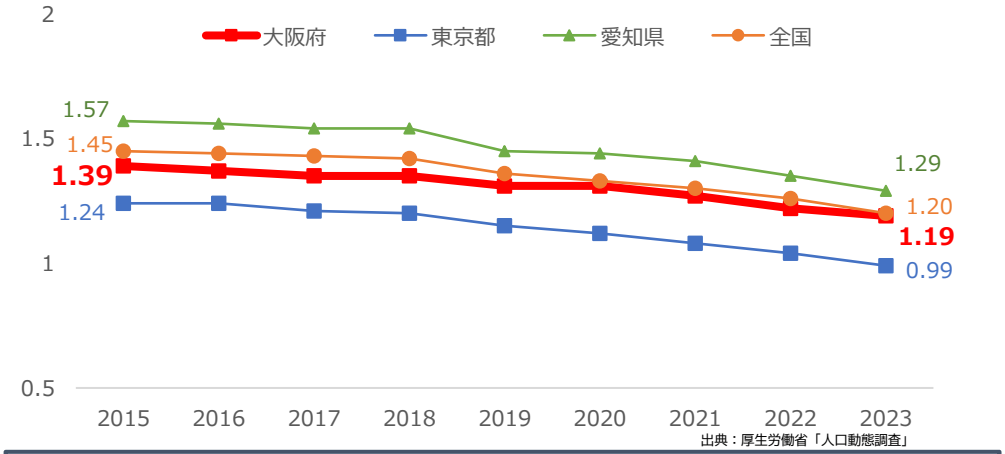



出典：国民生活基礎調査

# 1－④. Well-being＜子育て＞

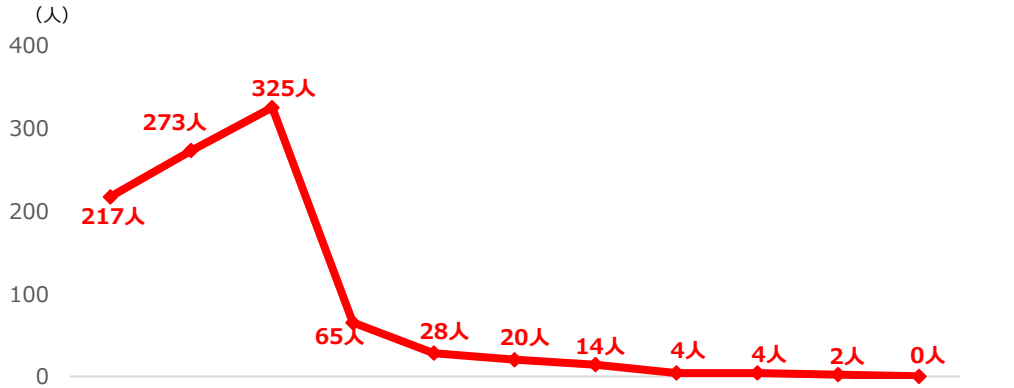
○ 合計特殊出生率は年々低下しており、大阪府は全国37位と低位。
○ 大阪市の保育所等利用待機児童数は2017年を境に年々減少し、2025年には待機児童0人となった。
○ 6歳未満の子どもを持つ夫の家事関連時間は増加傾向であるものの、直近の2021年では、大阪府は全国よりも時間が短い。
○ 出産・育児にともなう離職者の率は、女性は減少傾向である一方、男性は増加傾向。

## 合計特殊出生率




出典：厚生労働省「人口動態調査」

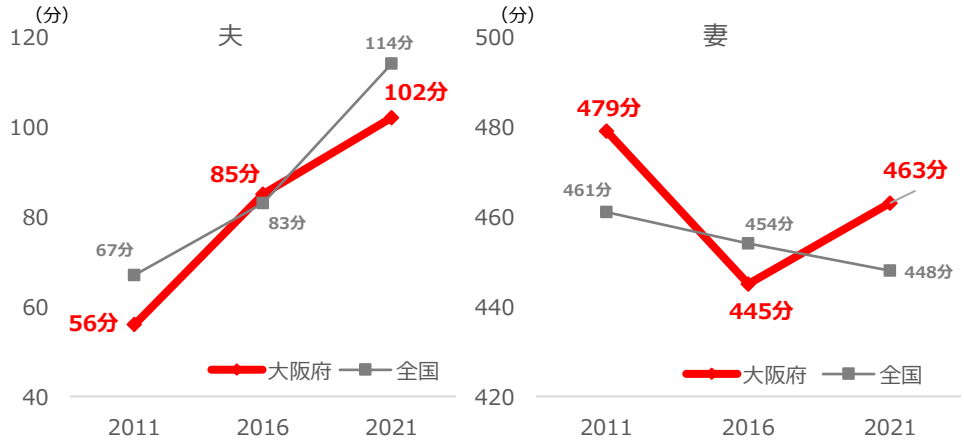
## 保育所等利用待機児童数(大阪市)




※保育所等:認可保育所、認定こども園、地域型保育事業所

出典：大阪府HP「大阪市の保育所等利用待機児童数について」

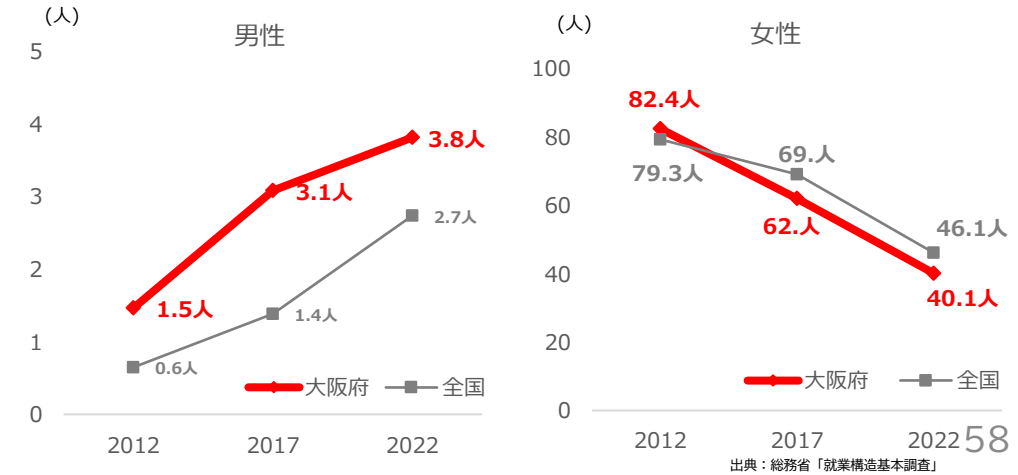
## 6 歳未満の子どもを持つ夫婦の家事関連時間




※家事関連時間…「家事」、「介護・看護」、「育児」及び「買い物」の合計

出典：総務省統計局「社会生活基本調査」

## 出産・育児にともなう離職者数(離職者千人あたり)

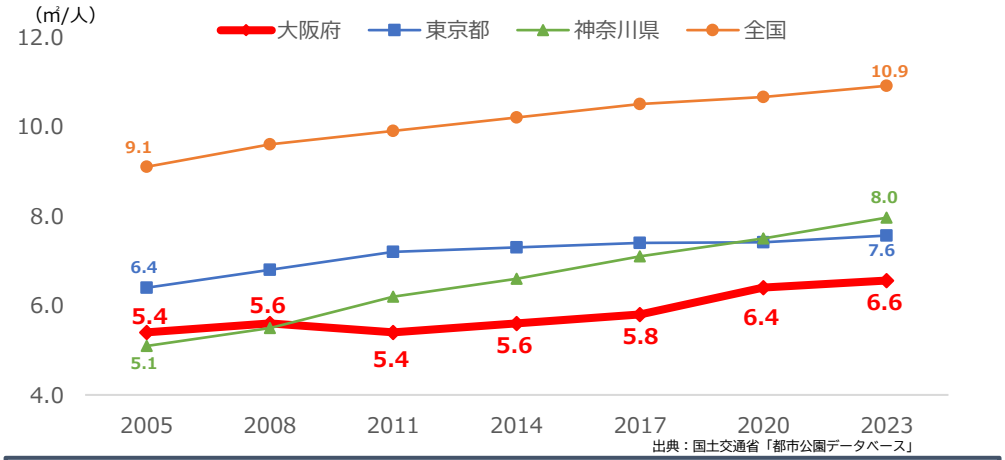



出典：総務省「就業構造基本調査」

# 1－④．Well-being＜暮らし＞

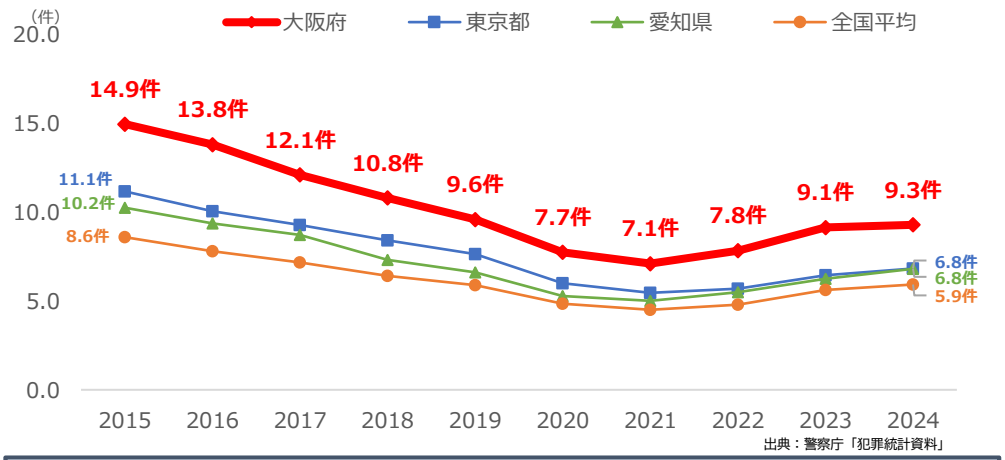
○ 一人当たりの公園面積は増加傾向にあるものの、全国と比べて低い状況。
○ 刑法犯認知件数は2015年から5.6件減少し、2024年には千人あたり9.3件であるが、継続して全国より多い。
○ 余暇時間は、増加傾向であり、全国より高い水準で推移。
○ 職場までの通勤時間は、全国より長いものの、東京都よりも短い。

## 一人あたりの公園面積



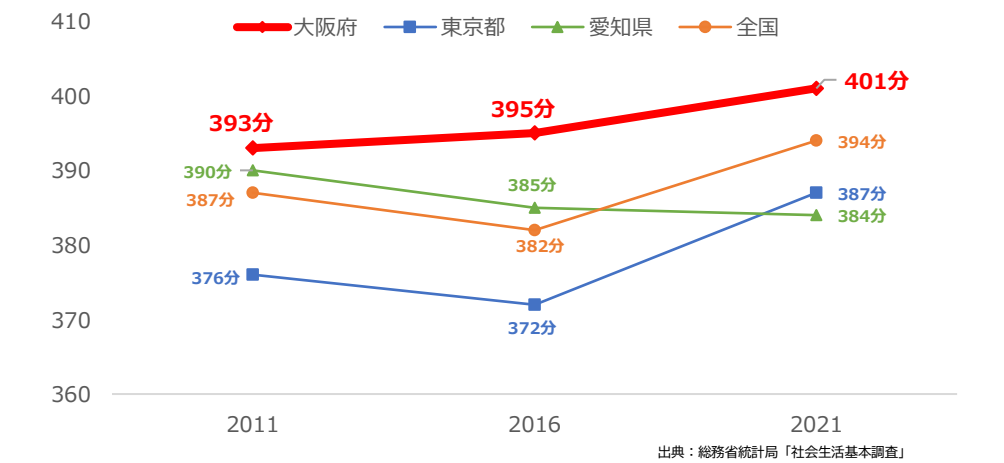

出典：国土交通省「都市公園データベース」

## 刑法犯認知件数(千人あたり)



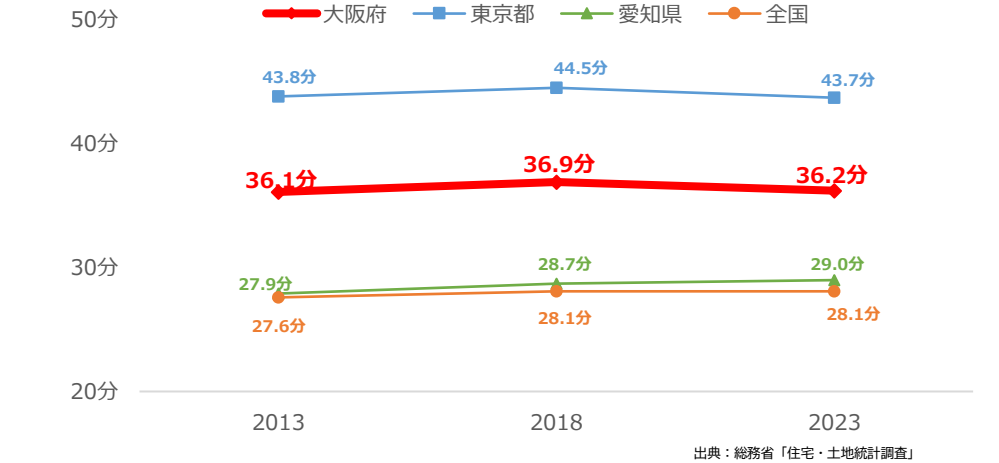

出典：警察庁「犯罪統計資料」

## 余暇時間




出典：総務省統計局「社会生活基本調査」

## 職場までの通勤時間

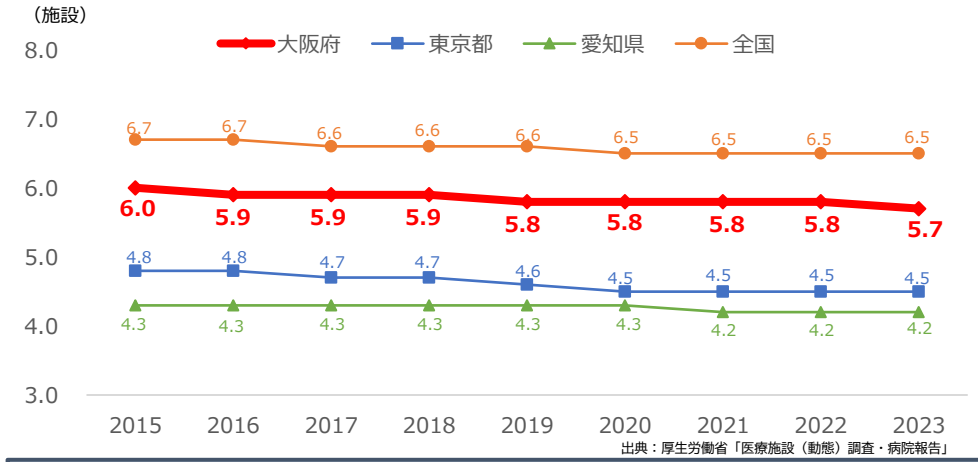



出典：総務省「住宅・土地統計調査」

# 1－④．Well-being＜暮らし＞

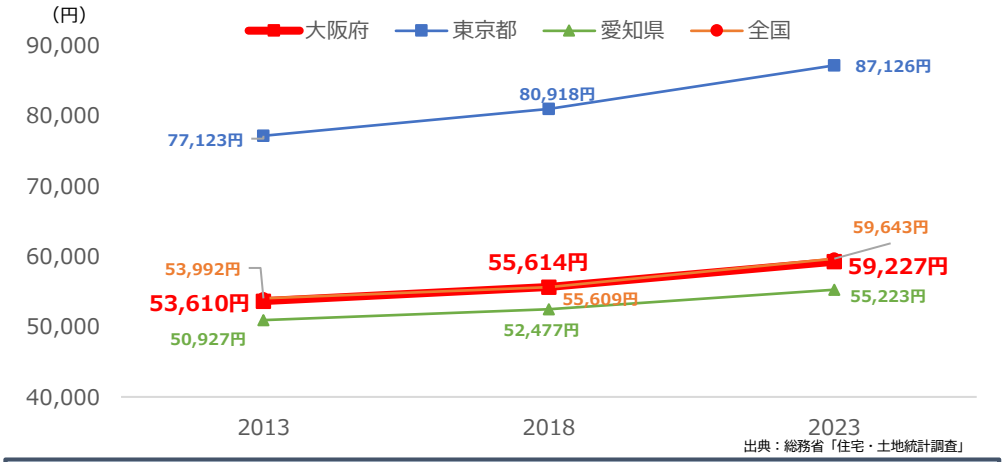
○ 1人あたりの病院数は、全国より少ないものの、東京等より多い水準で推移。
○ 借家の家賃は、ほぼ全国並みであり、東京と比較すると大幅に安価。
○ ボランティア活動行動者率は、全国や東京等と比較して、低い水準であり、直近の2021年調査では減少傾向。
○ スポーツ行動者率は、全国や東京等と比較して、低い水準で推移。

## 病院数（人口10万人あたり）



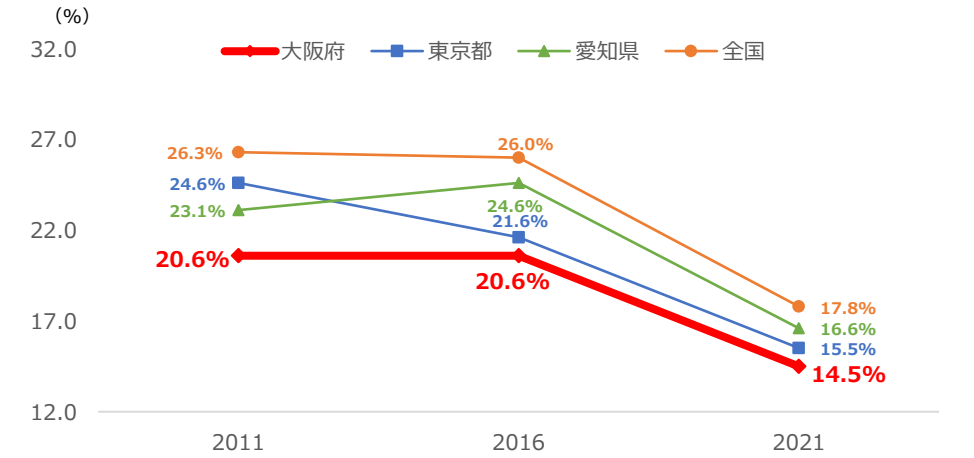

出典：厚生労働省「医療施設（動態）調査・病院報告」

## 借家の1か月あたり家賃



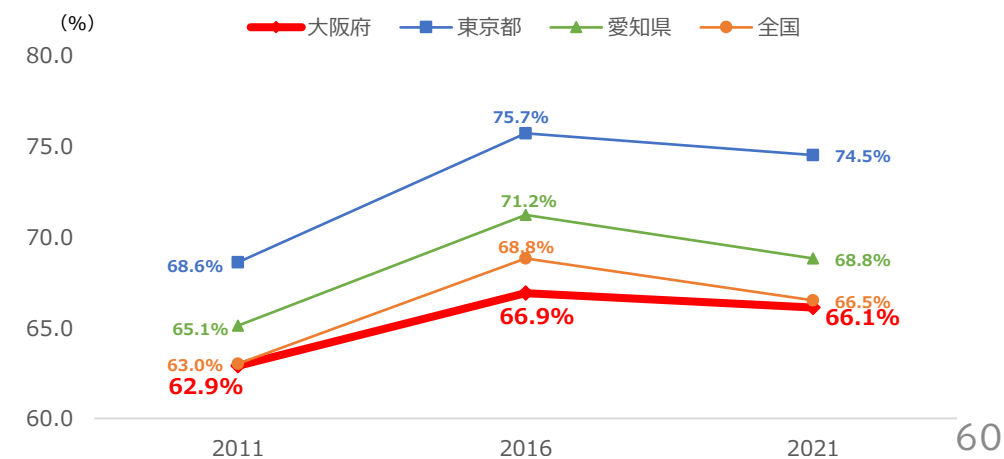

出典：総務省「住宅・土地統計調査」

## ボランティア活動行動者率




出典：総務省統計局「社会生活基本調査」

## スポーツ行動者率




出典：総務省統計局「社会生活基本調査」

# Ⅲ. 大阪の取組みを踏まえた各種指標


## 1. 各種指標の動向

① 経 済 ・・・・・45

② 都 市 ・・・・・49

③ 人 材 ・・・・・53

④ Well-being ・・・・・57

## 2. 府民・市民の声

① 府民アンケート・ヒアリング ・・・・・62

② 企業アンケート・ヒアリング ・・・・・64

③ 万博に関連した声 ・・・・・66

# 4. 府民アンケート・ヒアリング

## 大阪府民に対する意識調査の概要

**調　査**：大阪の魅力に関する府民アンケート

**目　的**：府民の生活満足度や府政へのニーズ等を把握し、大阪府の新たな施策を展開するため、大阪の魅力、10年前と比べた大阪の変化や、今後大阪に求めるもの等を調査する

**対　象**：18歳以上の大阪府民　1，000人（定住者500人及び移住者500人）

（ア）「定住者」は、10年以上大阪府内在住している者

（イ）「移住者」は、大阪府外から移住し、10年未満大阪府内に在住している者かつ、現在49歳以下の者

・定住者、移住者のそれぞれに、性別、年代別
　定住者の場合は「18～29歳」、「30歳代」、「40歳代」、「50歳代」、「60歳以上」の5区分、
　移住者の場合は「18～29歳」、「30歳代」、「40歳代」の3区分

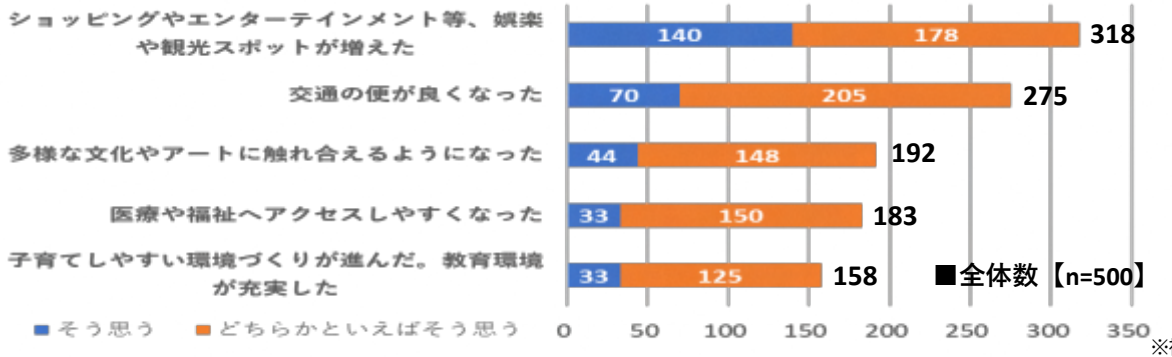
・大阪府の43市町村を以下の地域別

| | |
|---|---|
| **大阪市内** | 大阪市 |
| **北部地域** | 豊中市、池田市、吹田市、高槻市、茨木市、箕面市、摂津市、島本市、豊能町、能勢町 |
| **東部地域** | 守口市、枚方市、八尾市、寝屋川市、大東市、柏原市、門真市、東大阪市、四条畷市、交野市 |
| **南部地域** | 堺市、岸和田市、泉大津市、貝塚市、泉佐野市、富田林市、河内長野市、松原市、和泉市、羽曳野市、高石市、藤井寺市、泉南市、大阪狭山市、阪南市、忠岡町、熊取町、田尻町、岬町、太子町、河南町、千早赤阪村 |

**期　間**：2025年5月2日～5月9日

# 4. 府民アンケート・ヒアリング

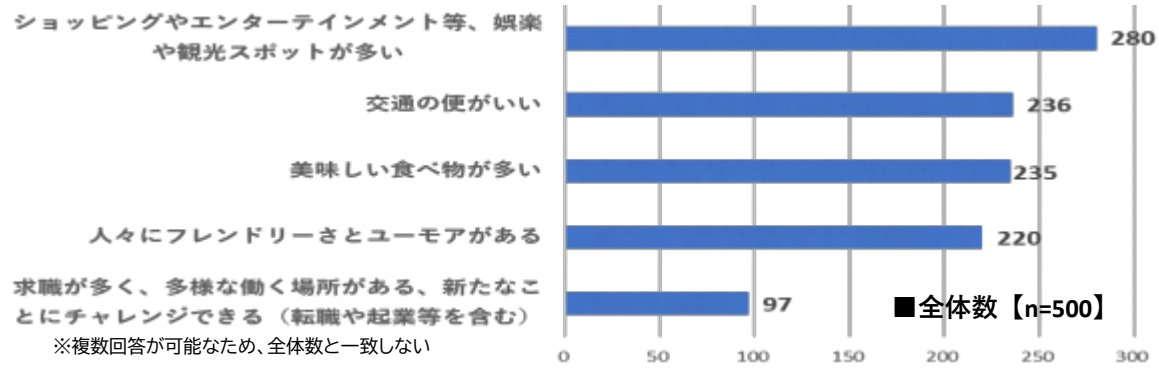
## 定住者にとっての、10年前との変化（上位を抜粋）




※複数回答が可能なため、全体数と一致しない

- うめきたの再開発で街は変わり、緑が増えたと思う。
- 公共交通機関が発達しており、どこに行くにも便利。京都や奈良にも、東西南北どこへも行きやすい。
- 学生の将来の選択肢を増やすことができるという意味でも、私立を含めた高校無償化はやってしかるべき。
- （枚方市では）子どもの医療費補助の適用年齢が伸びているので、本当にありがたい。

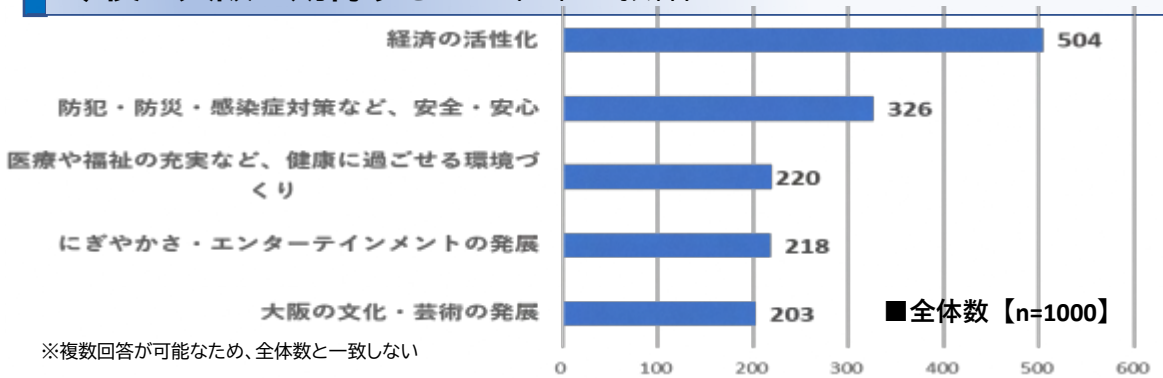
## 移住者にとっての、大阪の魅力（上位を抜粋）




※複数回答が可能なため、全体数と一致しない

- テーマパーク、博物館、科学館、美術館などの施設があり、イベントも常に何かしらやっている。
- 大阪市内は公共交通機関が発達しているので便利。東京と比べ、大阪の方が近隣府県へのアクセスが良い。
- 色んな種類を食べれる。大阪は安いことが強み、そこに人が集まって賑わっている。
- コミュニケーション力や大胆さ、自分の意見を言うところが世界に通用すると思う。

## 今後の大阪に期待すること（上位を抜粋）




※複数回答が可能なため、全体数と一致しない

- もっと財政状況が良くなれば、住民に対して身近なところへの支援ができると思う。
- 大阪市内は移住者が増えてきて若い人も増えているが、大阪市外に行くと高齢化が進んでいる。大阪南部のほうにも若い移住者が増えてほしい。
- なんばや心斎橋辺りのごみが気になる。ごみのイメージからか、治安が悪いと言われる。きれいにしてほしい。
- 東京に比べて児童センターが少ない。増やしてほしい。

# 4. 企業アンケート・ヒアリング

## 大阪府内企業に対する意識調査の概要

**調　査**：大阪府内企業向け大阪経済等に係るアンケート調査

**目　的**：大阪府内に転入または府内で起業した企業や、長期間大阪府内に本社を構える企業が、
大阪の魅力や、10年前と比べた大阪の変化をどのように考えているか等について調査する

**対　象**：大阪府内に転入または府内で起業した企業

調査時点において、大阪に本社を構える企業のうち、以下の1，000社を抽出し、アンケートを実施

① 過去5年間（2020年度～2024年度）に、他府県から大阪に転入した企業、または大阪で起業した企業500社

② 上記以外であって、10年以上大阪に本社を有している企業　500社

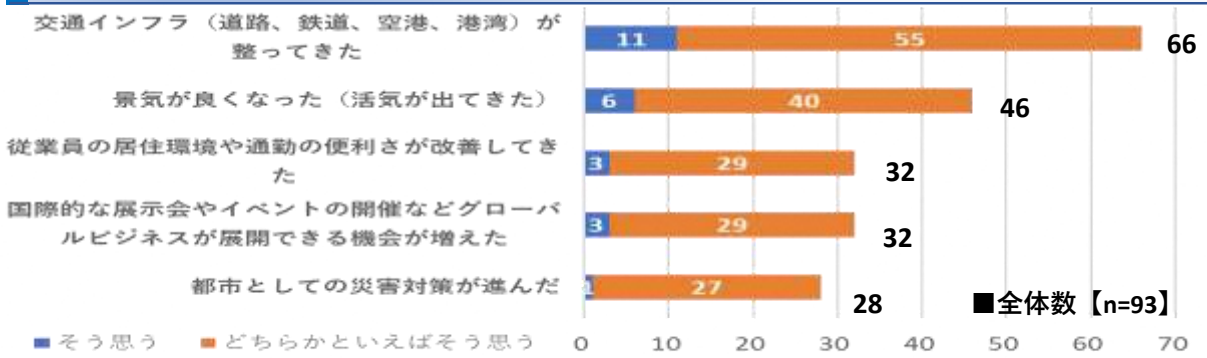
**アンケート回答数：141社**（10年以上大阪に本社を有している企業 93社、過去5年間に転入又は起業した企業 48社）

企業それぞれの、企業名、所在地、設立年月、業種（日本標準産業分類に準ずる）、従業員数、
資本金の基本情報を併せて調査

**期　間**：2025年5月23日～6月16日

# 4. 企業アンケート・ヒアリング

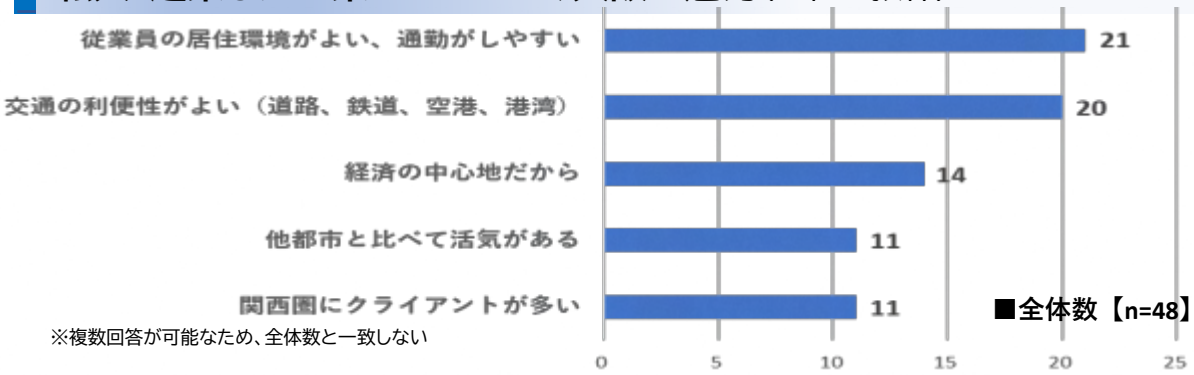
## 長年大阪に所在する企業にとっての、10年前との変化（上位を抜粋）




※複数回答が可能なため、全体数と一致しない

- トラックの運搬も奈良も京都もどこにでも行きやすい。どこへ行く場合も大阪を中継できる。横軸縦軸行きやすい。（卸売・小売業）
- 求人倍率が7倍になるなど、求人数が増えている。（労働者派遣業）
- 人材採用は、大阪会場は人が集まるが、他会場には人が集まらない。大阪は交通アクセスが良く、勤務しやすい。（小売業）
- 大阪ではIRやインバウンドの増加でビジネスチャンスが増えてきたと感じる。（建設業）

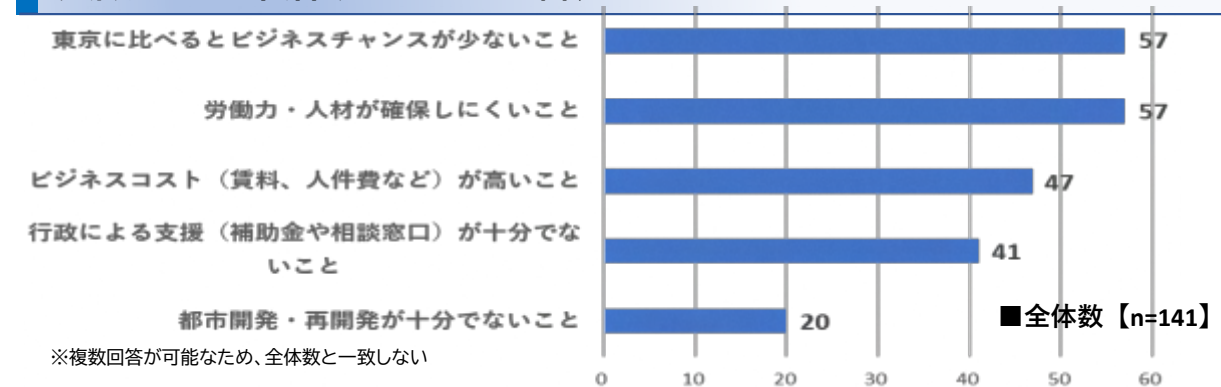
## 転入・起業した企業にとっての、大阪の魅力（上位を抜粋）




※複数回答が可能なため、全体数と一致しない

- いくつか移転先の候補を探した結果、本社に近いこと、社員の通勤がしやすいという理由で大阪に移転した。（建設業）
- コンビナートや、関西空港があるという立地も、弊社の業態からすると好条件。（製造業）
- 事業所は京都などにもあるが、マーケットも大きいため大阪の方が商売しやすい。（小売業）
- 大阪にはしっかりした優良企業が多く優位。（卸売業）

## 大阪での企業活動にあたって課題と感じていること（上位を抜粋）



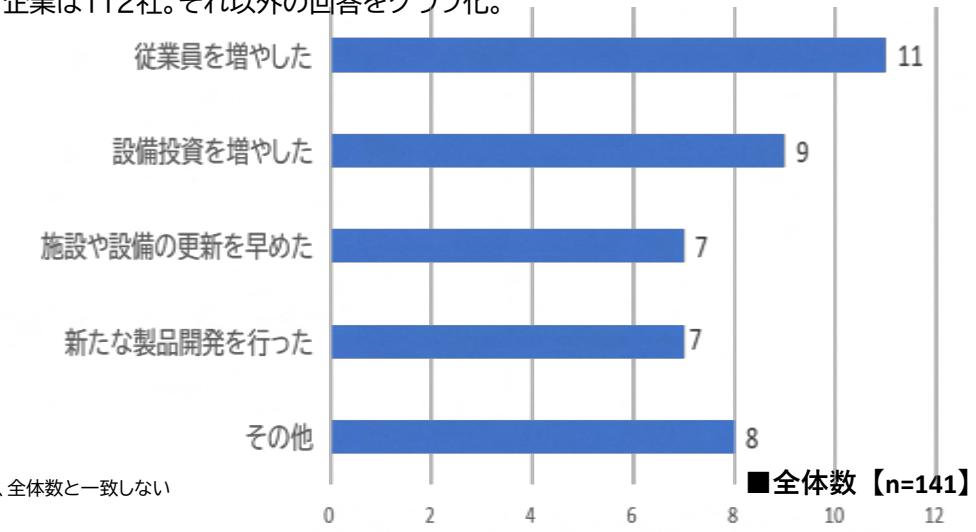

※複数回答が可能なため、全体数と一致しない

- 東京は同じ建物にスタートアップとベンチャーキャピタル（VC）が入居しており、すぐ会えるし、情報の密度も違う。（小売業）
- 資金調達の容易さは、大阪と東京では段違い（東京のほうが容易）。VCの数も違う。（小売業）
- IT人材については、大阪でもIT人材の募集はかけているが東京の方が採用しやすい。（卸売業）
- 大阪のコストは高く、賃貸で本社機能だけコンパクトに入居するということを選んだ。（建設業）

# 4. 万博に関連した声

## 万博誘致開始（2015年）及び開催決定（2018年）から現在に至るまで貴社が万博に向けて実施したこと

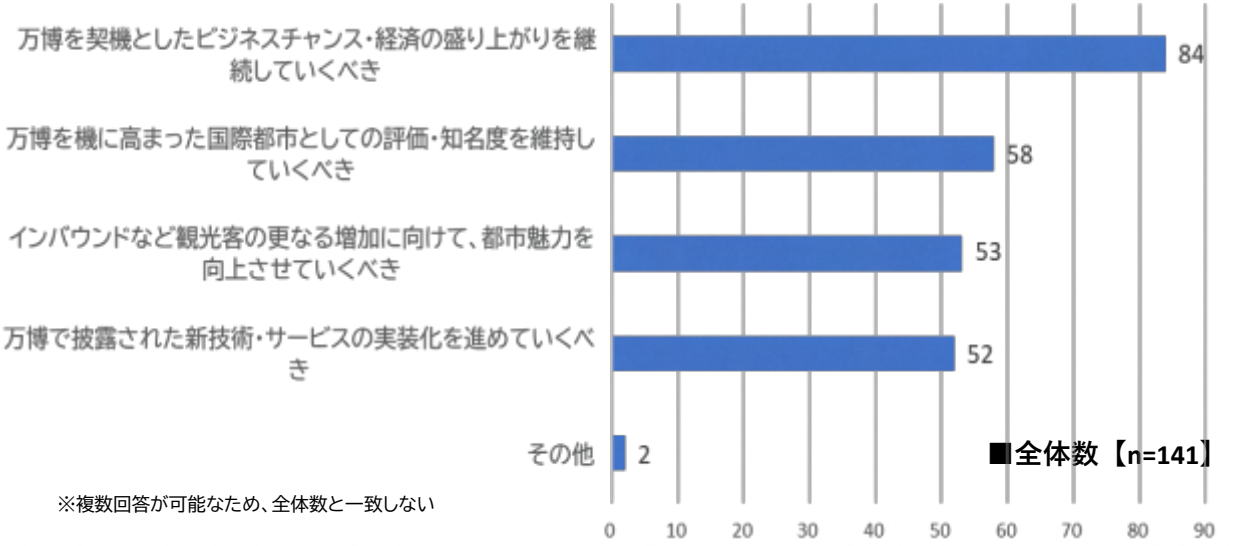
「特になし」という企業は112社。それ以外の回答をグラフ化。




※複数回答が可能なため、全体数と一致しない

- 企業の求人としては、警備や物流の求人が非常に増えた。（労働者派遣業）
- 万博によるマーケット的なインパクトがあり、大阪が注目を集める所だと思ったことが、大阪で事業を始めるきっかけとなった。（投資運用業）
- 万博グッズをお土産品として売っている。売れ行きは好調。（小売業）
- 万博では、施設の建設や道路整備などを手掛けた。そのため、社内においてチームを創設し、従業員の配置などの調整を行った。万博のインパクトは大きかった。（建設業）

## 閉幕後に向けて、万博開催都市として注力すべきこと



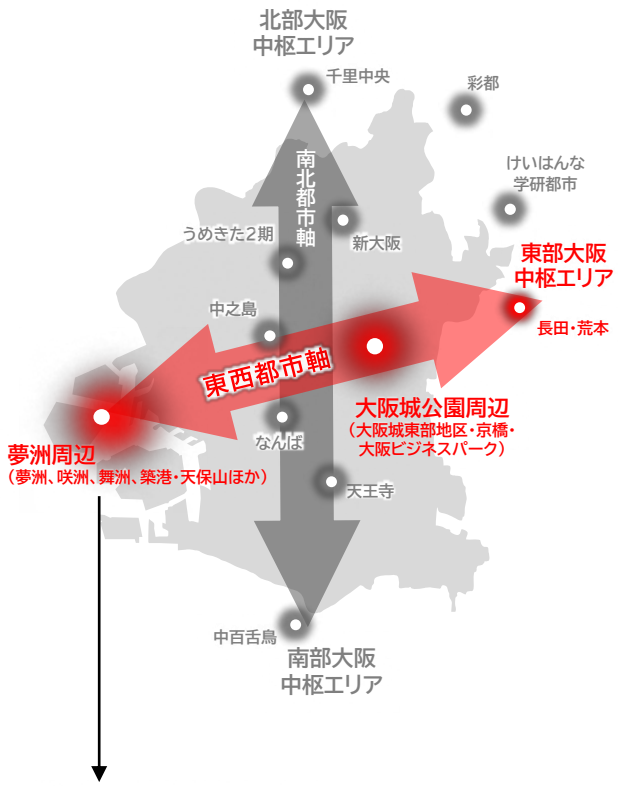

※複数回答が可能なため、全体数と一致しない

- 万博で注目され、多くの方が来て盛り上がっているので、その流れは継続させてほしい。（小売業）
- 万博ではせっかく色んな技術が集まっているので、万博で終わらずにどんどん実用化されたらいい。（建設業）
- 万博が終わっても外国人が減ることがないように大きいイベントを打ち出すとか、いろんな施策をしてもらいたい。（小売業）
- 万博は、高校生や、若い方が未来を考えられるタイミングだと思う。（労働者派遣業）
- 空飛ぶクルマなどは、配送などに活用しやすいのではないか。（製造業）

# Ⅳ. 今後のまちづくり・都市基盤の整備

# 今後のまちづくり・都市基盤の整備

## 東西都市軸の強化（夢洲周辺・大阪城公園周辺地域など）




夢洲周辺の連携強化（イメージ）

### 夢洲のまちづくり

「夢洲まちづくり基本方針」に基づき、関西・大阪の活力をけん引する新たな国際観光拠点の形成に向けた取組を推進

【第1期】
IRを中心としたまちづくり

【第2期】
万博の理念を継承したまちづくり

【第3期】
第1・2期の取組みを活かした長期滞在型のまちづくり

【第1期】

- 世界最高水準の成長型IRの実現に向け、取組を推進中
〈2030年秋頃 開業（想定）〉

国際会議場、展示場、ホテル、エンターテイメント施設、カジノ等を整備

- 経済波及効果（運営・近畿圏）
➡ 約1兆1,400億円/年
- 来訪者数
➡ 約2,000万人/年

【第2期】

- 夢洲第2期区域マスタープラン策定に向けた民間提案募集を実施し、2025年1月に優秀提案2件を決定
- 2025年4月に夢洲第2期区域マスタープランVer.1.0を策定、その後、関係者との議論を踏まえ、万博レガシーの継承に関する記載内容を更新したマスタープランVer.2.0を策定予定
- マスタープランを踏まえ、2025年度後半に開発事業者募集開始予定

### 大阪城公園周辺地域のまちづくり

更なる国際競争力の向上に向け、3つのエリアを一体的に捉えたまちづくりを推進し、具体的には「大阪城公園周辺地域まちづくり方針」に沿って実行

**○ 大阪京橋駅周辺・大阪ビジネスパーク駅周辺**

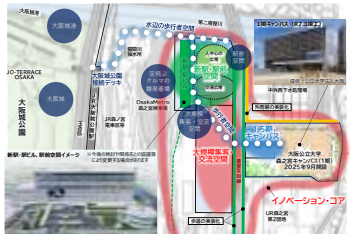
「国際的な集客・滞在・商業空間」「賑わい拠点」、「スタートアップ・ベンチャーエリア」の形成に向けた取組を推進
広域交通拠点とアクセス機能の強化に資する「人中心の駅前空間・拠点」、「新たな歩行者ネットワーク」の形成に向けた取組を推進

JR片町線・東西線連続立体交差事業（2026年度 事業再開（予定））

**○ 大阪城東部地区（森之宮周辺）**

「大学とともに成長するイノベーション・フィールド・シティ」をコンセプトとし、大阪公立大学を先導役に、多世代・多様な人が集い、交流する国際色あるまちづくりの取組を推進

【1期】 森之宮キャンパス（1期）開設（2025年9月）
【1.5期】 1.5期開発のまちびらき（2028年春以降）



1.5期開発事業の実現に向け、取組を推進中
・大阪城公園接続デッキの整備（2025年度工事着手）
・新駅・駅ビル、駅前空間等の開発
・森之宮キャンパス（1.5期）、大規模集客・交流施設等の開発

### 築港南地区再開発

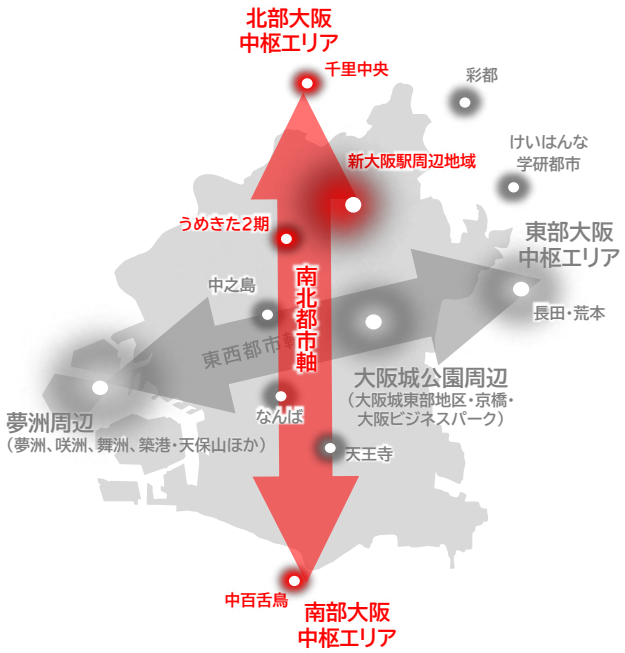
築港南地区において、万博開催を契機に、マーケット・サウンディングを実施。今後、にぎわい創出に向け取り組む

### 長田・荒本周辺のまちづくり

新たな結節点（（仮称）荒本駅）にふさわしい都市機能を誘導するなど、府営住宅跡地を活用したまちづくりを推進

# 今後のまちづくり・都市基盤の整備

## 南北都市軸の強化（新大阪駅周辺地域、うめきた2期など）




### 新御堂筋の機能強化

新たな広域交通のハブ拠点「新大阪」アクセスとなる大阪の南北軸・新御堂筋の機能強化
（交通容量拡大、大規模更新、高規格道路ネットワーク化）

### 新大阪駅周辺地域

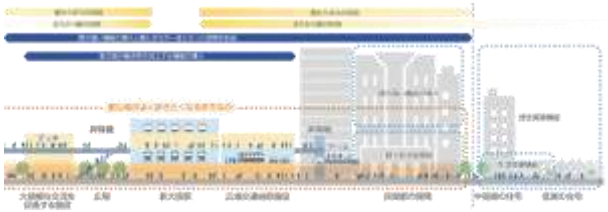
リニア中央新幹線の全線開業など今後の社会状況の変化に備え、広域交通の一大ハブ拠点として、まちづくり方針を官民で共有し、20年から30年先を見据えた新しいまちづくりを進める。新大阪駅・十三駅・淡路駅の3つのエリアがそれぞれの役割を発揮しながら一体となって、魅力の高い拠点の形成を図ることとし、「新大阪駅周辺地域まちづくり方針」に沿って実行する。

【新大阪駅エリア】

広域交通の利便性を活かし、3つのエリアのリーディング拠点として、国内外の人の流れを集め、周辺地域や各都市に広げる。

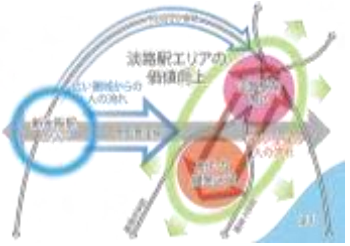
【十三・淡路駅エリア】

十三駅、淡路駅の各エリアにおけるプロジェクトや都市基盤整備の具体化に合わせ、来訪者や地域住民にとっても魅力ある、駅まち一体となった人中心のまちづくりを進め、エリア全体の魅力と価値のさらなる向上を図る。



【駅とまちが一体となった空間形成と周辺エリアの関係性のイメージ】
出典：新大阪駅周辺地域まちづくり方針

【十三駅エリアのまちづくりの大きな進め方】




【淡路駅エリアのまちづくりの大きな進め方】

### うめきた2期

うめきた2期区域では、「みどり」と「イノベーション」の融合拠点を目標に掲げ、世界の人々を惹きつける比類なき魅力を備えた「みどり」空間と、新たな国際競争力を獲得し、世界をリードする「イノベーション」拠点の形成をめざす。

- 令和7年3月にグラングリーン大阪南館（中核機能施設・オフィス・ホテル・商業施設）、うめきたグリーンプレイス（商業施設・駅前広場）が開業
- 引き続き、R9年度の全体まちびらきに向け取組を推進

出典：グラングリーン大阪開発事業者のイメージパースを一部加工

### 千里中央地区

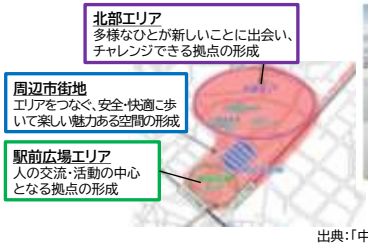
千里中央駅周辺の再整備計画（2024年8月改定）に基づき、北部大阪の中核的な都市拠点の形成をめざす。

大規模商業施設と賑わい広場イメージ
（公園南街区から駅東街区方向）

出典：千里中央地区活性化基本計画＜改定版＞を基に作成

### 中百舌鳥駅周辺

中百舌鳥駅周辺活性化基本方針（2024年5月）に基づき、新産業・ビジネスや駅前の交流・にぎわいを創出する拠点の形成をめざす。



駅前広場と民間施設整備イメージ

出典：「中百舌鳥駅周辺活性化基本方針」（堺市）を基に作成

# 今後のまちづくり・都市基盤の整備

## ベイエリアの活性化（集客交流拠点・新産業拠点）

### 集客交流拠点

#### 高石・泉大津エリア

浜寺水路周辺エリアにおいて、近隣スポーツ施設等とも連携を図り、エリア一帯の活性化

出典：高石市ホームページ
旧市民会館・図書館跡地

#### りんくうタウン・府営りんくう公園の活性化

P-PFI制度を活用し、ビーチスポーツ施設、レストラン、アート・ビジネス施設などの整備を進め、2027年4月にオープン

出典：事業予定者の提案資料より作成
今後、関係機関との協議を踏まえ、変更となる可能性あり

#### 阪南・岬エリア

せんなん里海公園などを活用したエコツーリズムや海洋研修、体験観光の促進などを推進

PFI事業など民間事業者の創意工夫を取り入れ、魅力ある「新たなみさき公園」づくりを推進

画像提供：阪南市

#### 広域的な自転車通行環境の充実

国内外からの多くの来訪者が安全、快適に府内各地を周遊できる環境の整備に向けて、広域的な自転車通行環境の充実を図る

大阪ベイサイドサイクルライン

### 新産業拠点

#### 次世代エネルギー拠点

次世代エネルギー拠点化
3港連携イメージ

事業者が、大阪港湾・臨海部における水素・アンモニア・e-メタンなどの次世代エネルギーの製造・貯蔵拠点整備やサプライチェーン構築に向けて検討

出典：大阪港・堺泉北港・阪南港
港湾脱炭素化推進計画
（２０２４年３月策定）

#### AIデータセンター

シャープ堺工場跡地

複数の事業者が大規模なAIデータセンター構築のため、シャープ堺工場の土地や建物などを取得。
それぞれ2025年度、2026年中の稼働を予定

出典：国土地理院の空中写真

#### ペロブスカイト太陽電池生産拠点

事業者が、電動モビリティにも活用するペロブスカイト太陽電池の量産化に向けた生産拠点としてシャープ堺工場の建物等を取得

画像提供：積水化学工業株式会社

# 今後のまちづくり・都市基盤の整備

## 地域の拠点機能の強化、地域のまちづくり

### 彩都東部地区

彩都において、まとまった産業用地を創出し、ライフサイエンス関連施設や物流施設、データセンターなどの産業集積の機能を組み込み、経済成長を促す産業拠点の形成をめざす

【A区域、C区域】

【D区域】

出典：彩都協議会パンフレット

### 土地区画整理事業（府域全域）

幹線道路沿道等における土地区画整理事業や地区計画による土地利用誘導等の市街地整備により、新産業の創出や産業の集積に不可欠な用地を創出

事業化検討パートナーの提案

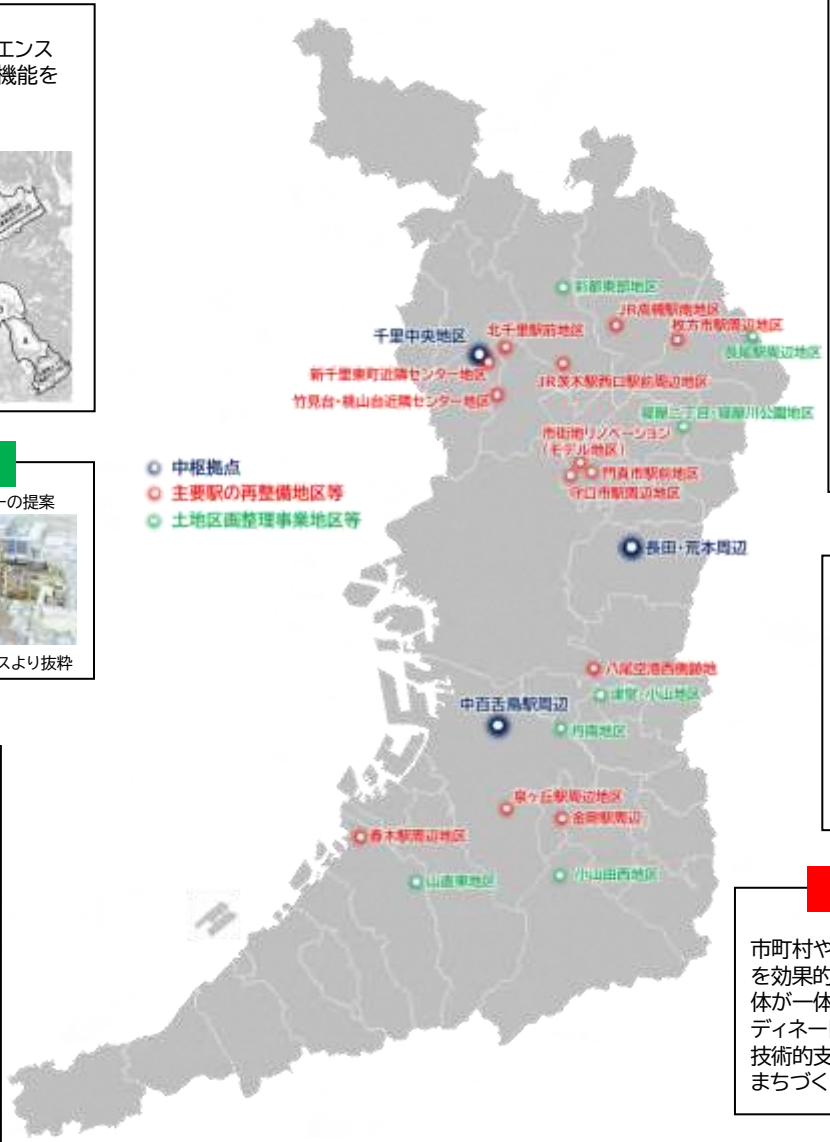
出典：津堂・小山地区まちづくり協議会ニュースより抜粋

### 自転車を活用したまちづくり（府域全体）

安全、快適に府内各地を周遊できる広域的な自転車通行環境の充実を図り、観光振興や地域資源の活用の観点から、近隣府県や市町村などの広域連携による自転車を活用したまちづくりを推進

信貴山サイクルロゲイニング

広域サイクルライン




### 主要駅周辺等の再整備（府域全域）

老朽化等により、にぎわい空間としての機能が低下している駅前商業施設やニュータウンの近隣センター等を再整備し、多様な都市機能を集積するとともに、公民連携によるにぎわいや景観づくりに取り組むなど、QOLの高いまちづくりを進める。

3D都市モデルを活用した市街地プロモーションにより「民間投資の喚起」を図り、都市機能の集約やウェルビーイング向上につながる空間形成など市街地のリノベーション（再構築）を促進する。

門真市駅前地区の再整備（イメージ）

※特定業務代行者のプレスリリースより抜粋
今後変更となる可能性あり

### 多様なニーズを満たすQOLを高めるまちづくり

様々な地域において、多様なライフスタイルにあわせた働き方・暮らし方を選択できるQOLの高いまちを実現する。

駅前空間、ニュータウン及び自然豊かな山麓におけるまちの将来像
出典：大阪のまちづくりグランドデザイン

### 多様な主体が一体となったまちづくり（府域全域）

市町村や民間等の自律的なまちづくりを効果的に後押しするため、多様な主体が一体となったまちづくりのコーディネートや、まちづくり情報の提供・技術的支援等に取り組み、大阪全体のまちづくりの一層の推進を図る。

公民連携による金剛駅前まちづくり社会実験イベント

# 今後のまちづくり・都市基盤の整備

## 地域の拠点機能の強化、地域のまちづくり

### 【居心地の良いみどりのまちづくりの推進】

#### まちの魅力を高める公園の整備・再整備

公園を安全・安心・快適に利用できるよう民間とも連携を図りながら老朽化施設の改修や再整備、既存ストックの有効活用などに取り組んでいく。また、休息スペースなどの整備により、居心地の良い憩い空間を創出する。

久宝寺緑地　カフェ設置

久宝寺緑地　プール再整備

#### 人中心の快適で魅力ある都市内空間の創出

豊かな緑陰の形成や保全、魅力ある公園施設の導入や多様な主体によるみどりの活用などにより、住みたい、働きたい、訪れたいと思うような、みどりの魅力あふれる都市を実現する。

豊かな緑陰形成のイメージ

#### グリーンインフラの推進

街路樹の老木化や根上がり対策の樹木更新において、雨水貯留浸透施設を備えた植樹帯を整備し、隣接する民有地も含め、流域治水対策や都市の快適性向上などを推進する。

根系誘導耐圧基盤の整備イメージ（御堂筋の取組事例）

#### みどりのまちづくりへの参加の推進

多様なツールを活用したみどりの情報発信や民間緑化の推進、みどりのまちづくりへの参画など、みどりに興味をもち、みどりを介して生活が豊かになるよう取り組んでいく。

みどりのポータルサイト

公園活用のイメージ
（パークファン）

#### サードプレイスとなる公園の管理運営

新たな管理運営制度による施設設置やイベント実施、スポーツ施設予約システムの更新により、来園者を増加させ、人と人とのリアルな交流を促し、イノベーションを生みだす場となるよう取り組んでいく。

アウトドア・ヨガ

### 【快適で魅力ある空間の創出】

#### 人中心の快適で魅力ある空間の創出

大阪のメインストリートである御堂筋などにおいて、公民連携により、みどりあふれ、ゆとりある良好な都市空間の再編の取組により、にぎわいにあふれ、魅力あるまちづくりを推進する。

出典：御堂筋将来ビジョン

#### 水上交通を活用したまちづくり

ベイエリアの魅力向上のため、大阪湾内拠点を結ぶネットワークや周遊クルーズ、海洋性レクリエーションを充実させる。さらに水都大阪（水の回廊）や淀川舟運と連携し、広域的な人の動きを創出する。

淀川ゲートウェイを通過

# 今後のまちづくり・都市基盤の整備

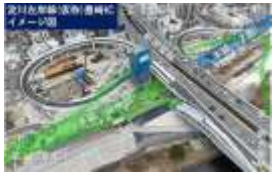
## 交通基盤の整備

### 鉄道ネットワークの充実・強化

リニア中央新幹線・北陸新幹線の早期全線開業、なにわ筋線の整備など国土軸や広域拠点へのアクセス性の向上を図るとともに、大阪モノレール延伸の整備など都心から伸びる放射状路線を環状方向に結節し、都市間の連携強化、観光地等へのアクセス性の向上を図る。

### 道路ネットワークの充実・強化

国土軸やベイエリア・関空等へのアクセス道路・府県間道路など、7放射軸・3環状軸の形成をはじめとした都市の骨格となる道路ネットワークの充実・強化を図る。


淀川左岸線（2期・延伸部）

新名神高速道路

（都）泉州山手線

（都）歌島豊里線
（阪急京都線・千里線立体交差化）

### 空港の機能強化等

関西国際空港の機能強化を図るとともに、空港へのアクセス利便性の向上を図る。

**成長目標：2030年代前半を目途に、年間発着回数30万回をめざす**

- 2025年3月　新しい飛行経路を適用し、1時間当たりの航空処理能力を45回から60回に引き上げ
- 第1ターミナルの大規模改修が、2025年3月にグランドオープン（国際線エリアや保安検査場の拡大などを通じ、国際線の旅客処理能力を拡張）
- 2026年夏には、国際線商業エリア拡張（南北商業施設がOPEN）　予定

【3F　新国際線ラウンジ】

【4F　新国際線保安検査場】

### 港湾の機能強化等

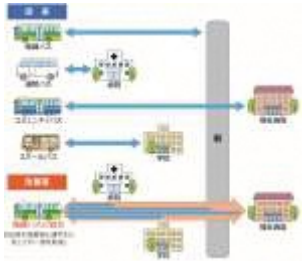
大阪港における国際コンテナ戦略港湾としての更なる物流機能強化に加え、堺泉北港の埠頭再編など、港の国際競争力の強化を図る。

クルーズ客船誘致やフェリーターミナル整備、海上交通による交流機能の充実などにぎわいを創出する。

### 地域公共交通の確保・維持

府民のくらしを支える持続可能な交通サービスの確保・維持に向けた取組

・市町村や交通事業者への助言や、事業者による運転士確保の取組への支援、学校や病院等の多様な主体と連携する共創モデルの府域での取組拡大など
・万博を契機に導入される自動運転バスをはじめとする新技術等を活用した新モビリティの実装やライドシェアの本格導入に向けた取組


共創の取組

万博会場で走行している自動運転バス（Osaka Metro提供）